

魚津市
子ども・子育てに関するアンケート調査
【結果報告書（速報版）】

令和6年2月

魚 津 市

目 次

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査概要	1
3. 報告書の見方	2
II. 調査結果	3
1. お住まいの地域について	3
2. 子どもとご家族の状況について	4
3. 子どもの育ちをめぐる環境について	8
4. 保護者の就労状況について	11
5. 幼稚園や保育所、認定こども園などの利用状況について	16
6. 地域の子育て支援拠点事業の利用状況について	23
7. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について	30
8. 子どもの病気の際の対応について	32
9. 幼稚園や保育所、認定こども園などの不規則な利用や一時預かり等の利用について	34
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上）	40
11. 育児休業など職場の両立支援制度について	45
12. 産前・産後について	49
13. 子育て全般について	53
14. 暮らしの状況について	56
15. 子育ての環境について	58
III. 調査結果：小学生保護者独自設問.....	59
1. 放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について.....	59
IV. 調査結果：中学生独自設問.....	70

I. 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、第2期子ども・子育て支援事業計画が令和6年度に終了することから、次期計画の策定資料として、市民の皆様の子育て状況や子ども・子育てに関するご要望・ご意見などを把握し、子ども・子育て支援事業に盛り込む内容を決定するため、市民意向調査（アンケート調査）として実施しました。

2. 調査概要

- ・ 調査地域 魚津市全域
- ・ 調査対象者 魚津市内在住の「未就園児及び市外通園児」をお持ちの世帯・保護者
魚津市内在住の「市内通園児」をお持ちの世帯・保護者
魚津市内在住の「小学生児童」（以下、「小学生」という）をお持ちの世帯・保護者
魚津市内在住の「中学生」本人
※本報告書では、未就園児及び市内外通園児を「未就学児」としています。
- ・ 抽出方法 住民基本台帳より
- ・ 調査期間 令和5年12月19日（火）～令和6年1月12日（金）
- ・ 調査方法 園及び学校にて調査票配布・回収、または郵送による調査票の配布・回収による回答（回収はWEBでの回答を併用）
 - ・ 魚津市内在住の「未就園児及び市外通園児」をお持ちの世帯・保護者…郵送
 - ・ 魚津市内在住の「市内通園児」をお持ちの世帯・保護者…園にて配布・回収
 - ・ 魚津市内在住の「小学生児童」をお持ちの世帯・保護者…学校にて配布・回収
 - ・ 魚津市内在住の「中学生」本人…学校にて配布・回収

調査票	調査対象者数 (配布数)	有効回収数	有効回収率
未就学児	1,430	830（紙：454、WEB：376）	58.1%
小学生児童	1,597	932（紙：489、WEB：443）	58.4%
中学生	891	772（紙：762、WEB：10）	86.7%

3. 報告書の見方

- ・ 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- ・ 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ 図表中において「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- ・ 図表中の「N（number of case）」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- ・ 本文中の設問の選択肢について、長文は簡略している場合があります。

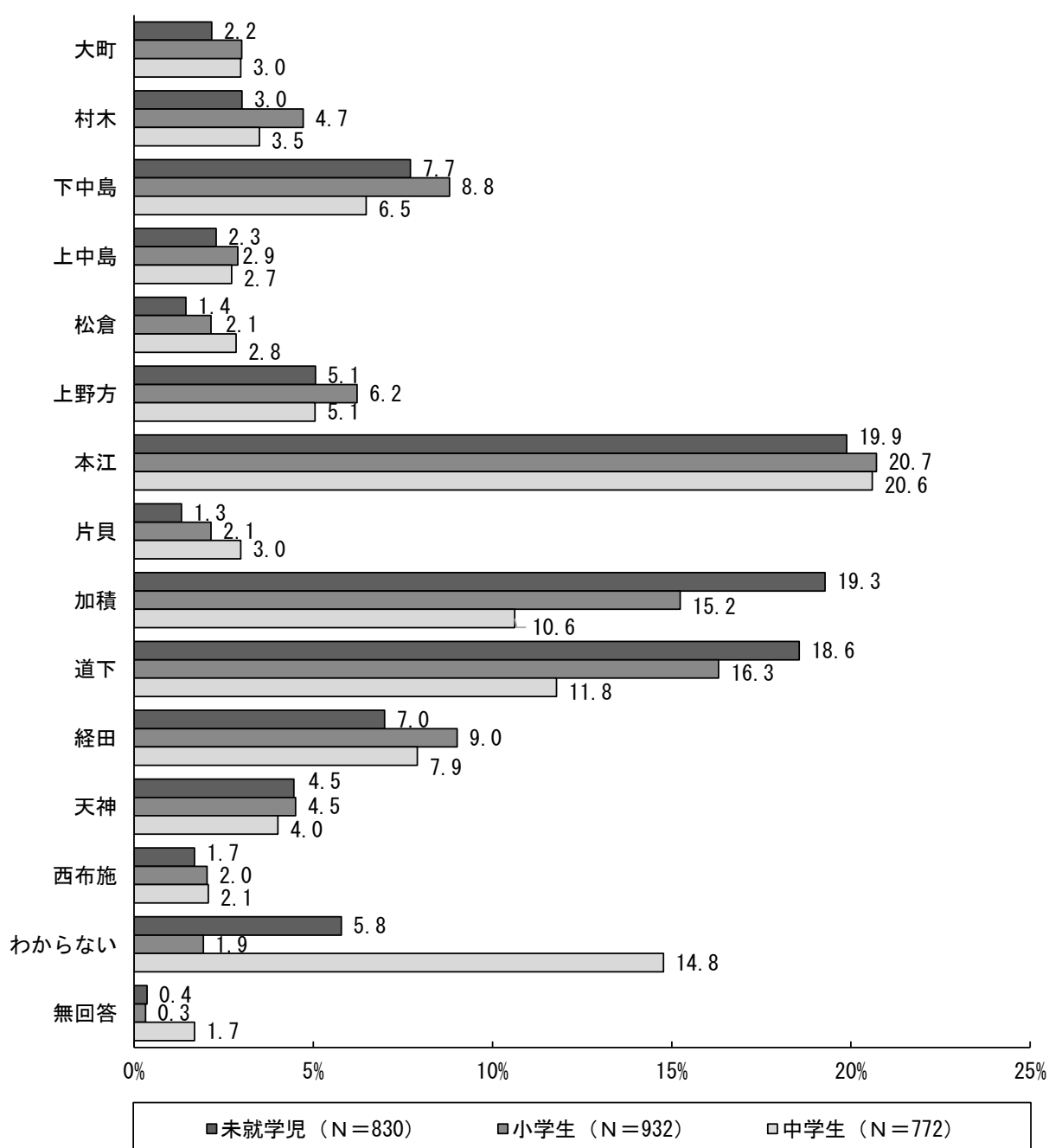
Ⅱ. 調査結果

1. お住まいの地域について

(1) 居住地区

居住地区についてみると、未就学児、小学生、中学生のすべてにおいて「本江」(19.9%、20.7%、20.6%)が最も高くなっています。

図表 1



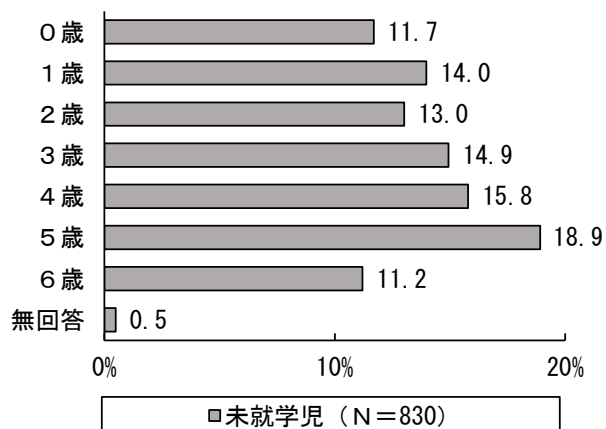
2. 子どもとご家族の状況について

(2) 子どもの年齢

各調査における子どもの年齢は以下の通りとなっています。

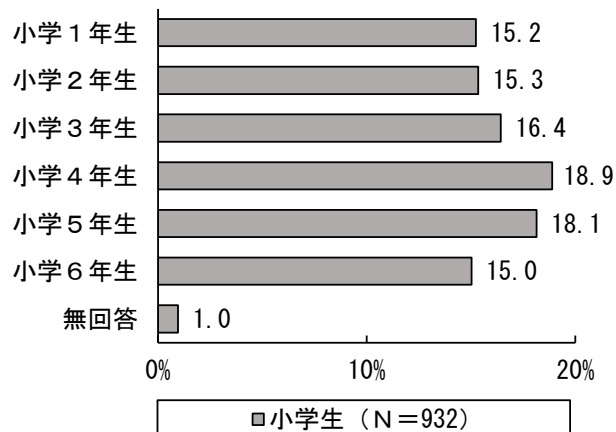
① 未就学児 (N=830)

図表 2-①



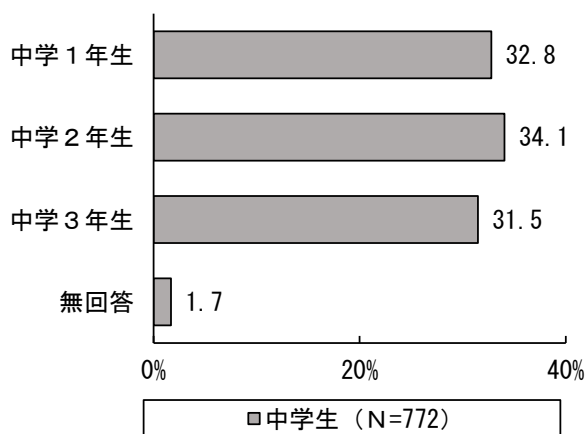
② 小学生 (N=932)

図表 2-②



③ 中学生 (N=772)

図表 2-③

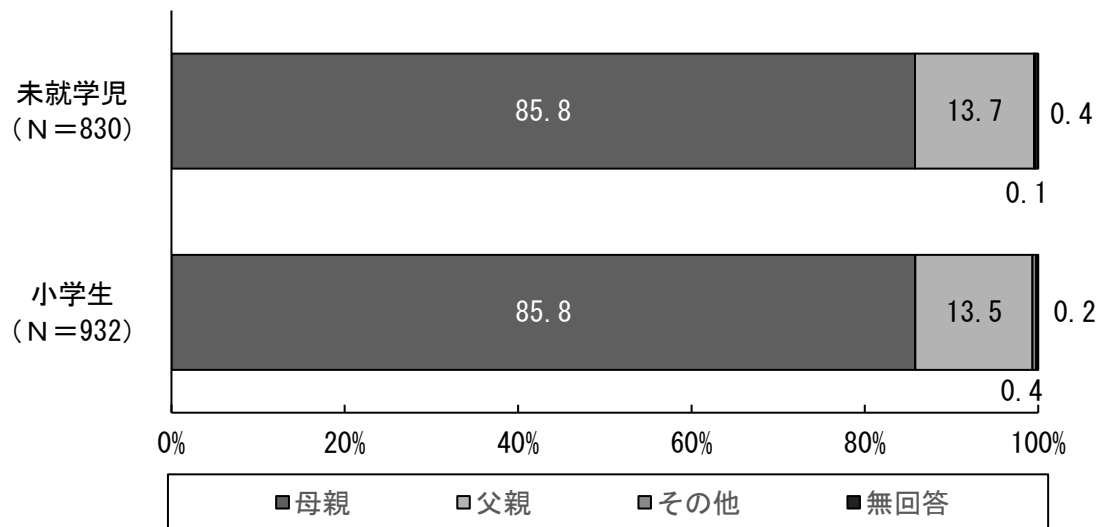


(3) 調査票の回答者

※中学生は、ご本人が回答。

回答者についてみると、未就学児、小学生ともに「母親」が8割を超えています。

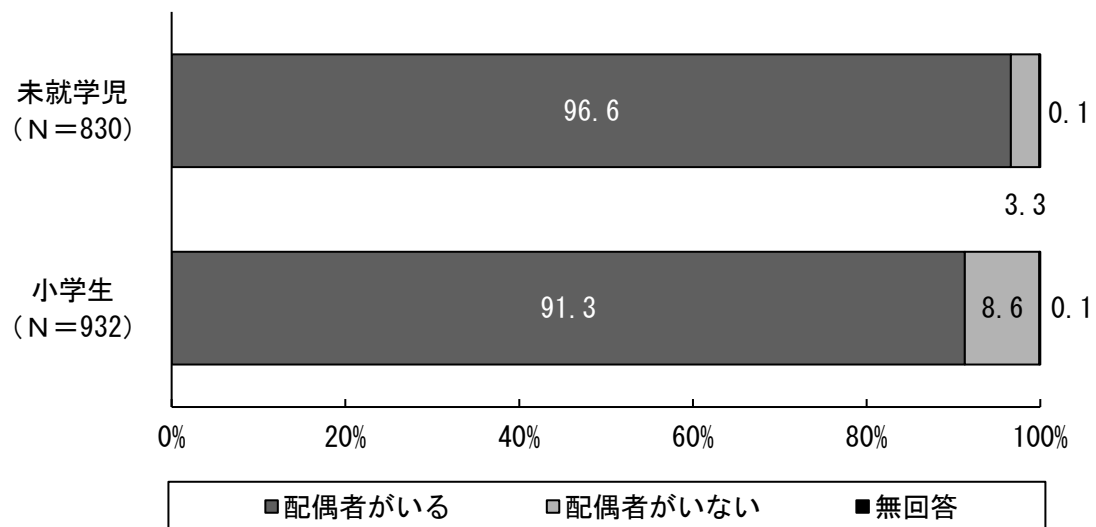
図表 3



(4) 調査回答者の配偶者の有無

回答者の配偶関係の有無についてみると、未就学児、小学生ともに「配偶者がいる」が9割を超えています。

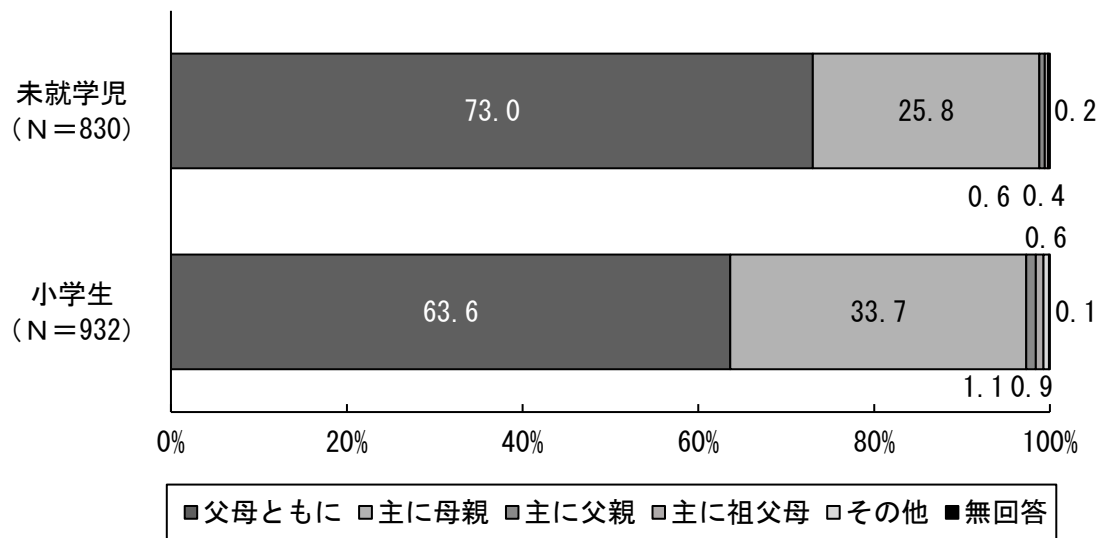
図表 4



(5) 子育てを主に行っている方

子育てを主に行っている方についてみると、未就学児、小学生ともに「父母ともに」が最も高くなっています。

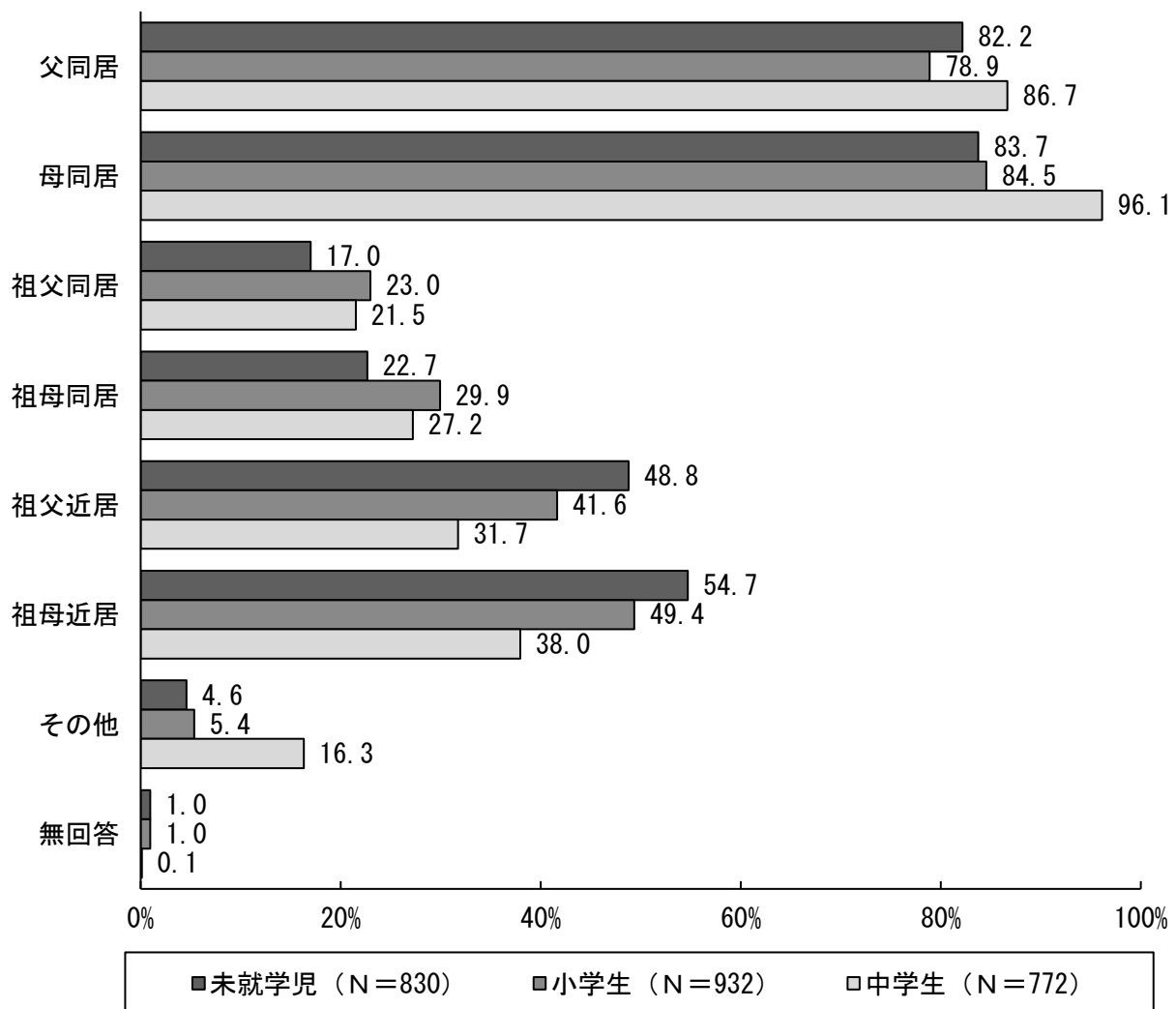
図表 5



（６）同居・近居（おおむね 30 分以内程度に行き来できる範囲）の状況について〈複数回答〉

同居・近居の状況についてみると、「母同居」が未就学児で83.7%、小学生で84.5%、中学生で96.1%と最も高く、次いで「父同居」が未就学児で82.2%、小学生で78.9%、中学生で86.7%となっています。

図表 6

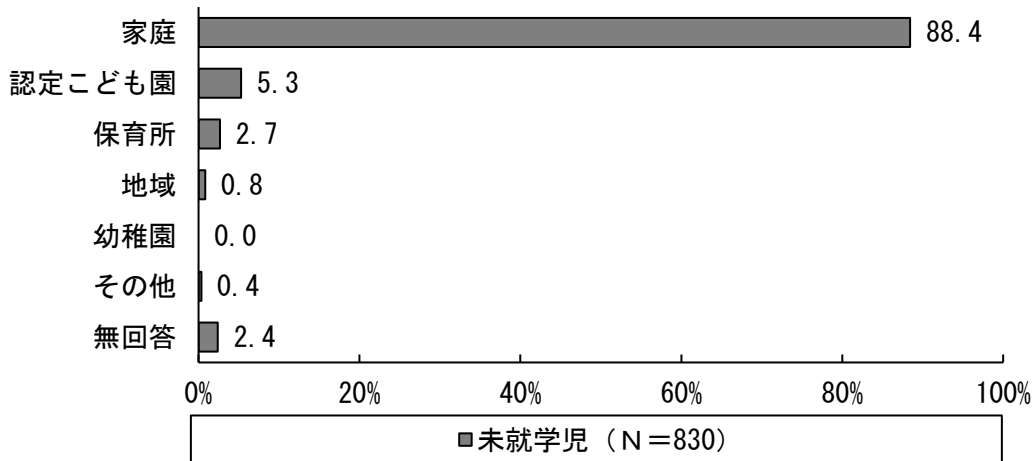


3. 子どもの育ちをめぐる環境について

(7) 子育てに影響すると思われる環境

子育てや教育に影響すると思われる環境についてみると、「家庭」が88.4%と最も高く、次いで「認定こども園」が5.3%となっています。

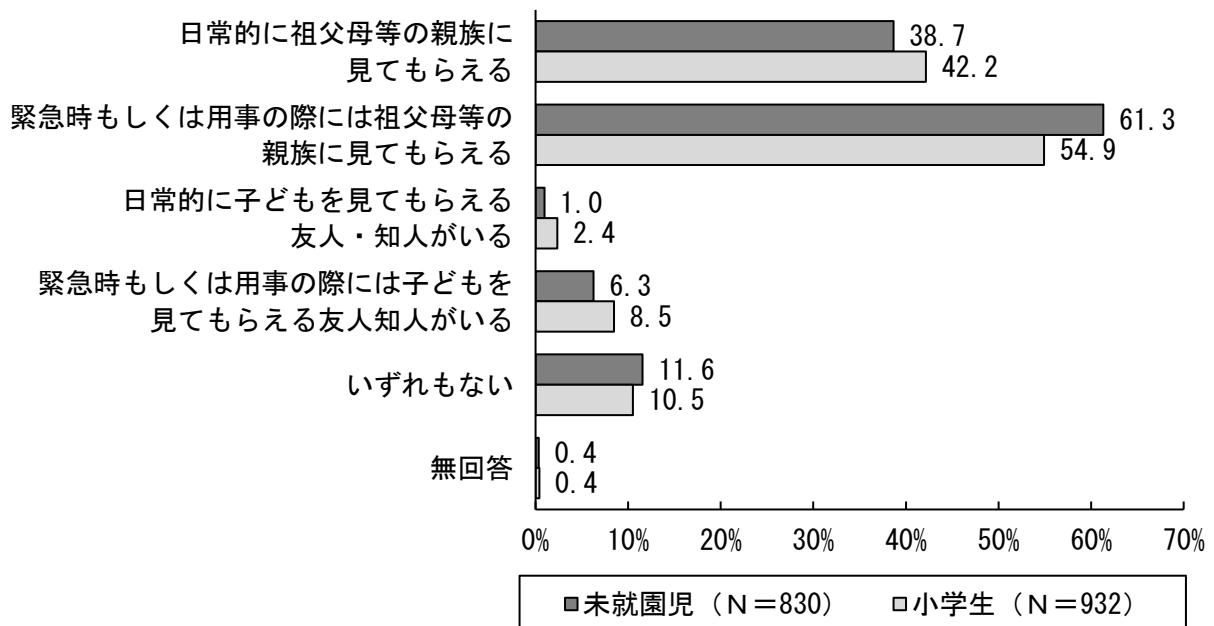
図表 7



(8) 日頃、子どもをみてもらえる親族・知人の有無〈複数回答〉

日頃、子どもを見てもらえる親族・知人の有無についてみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に見てもらえる」が未就学児で61.3%、小学生で54.9%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に見てもらえる」が未就学児で38.7%、小学生で42.2%となっています。

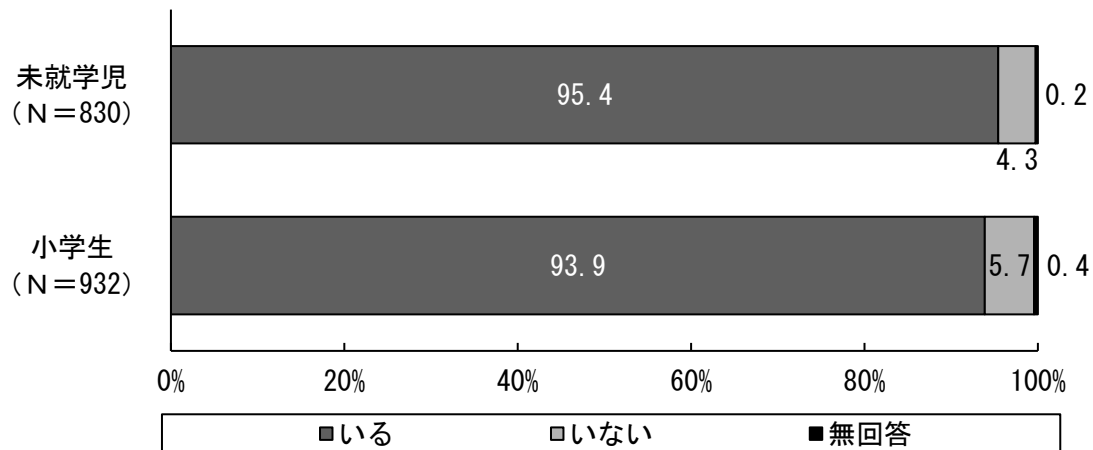
図表 8



(9) 子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無

子育てをする上で、気軽に相談できる人の有無についてみると、未就学児、小学生ともに「いる」が9割を超えています。

図表 9



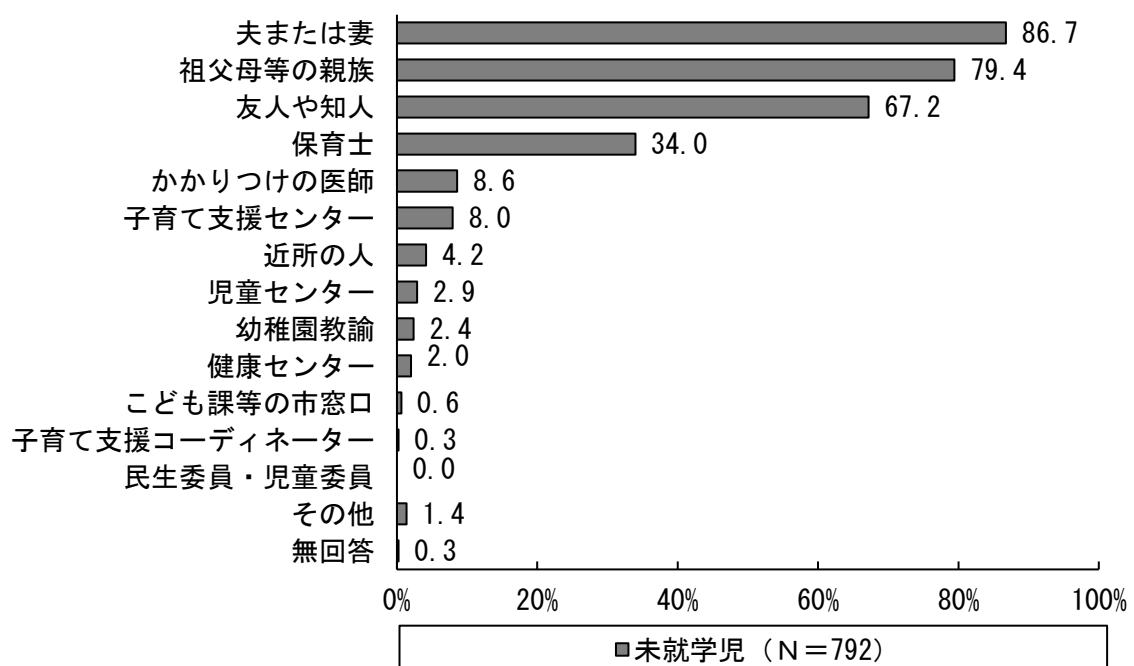
(9) で「いる」を選んだ方

(9) - 1 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）か〈複数回答〉

■未就学児

子育てに関する相談先についてみると、「夫または妻」が86.7%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が79.4%、「友人や知人」が67.2%の順となっています。

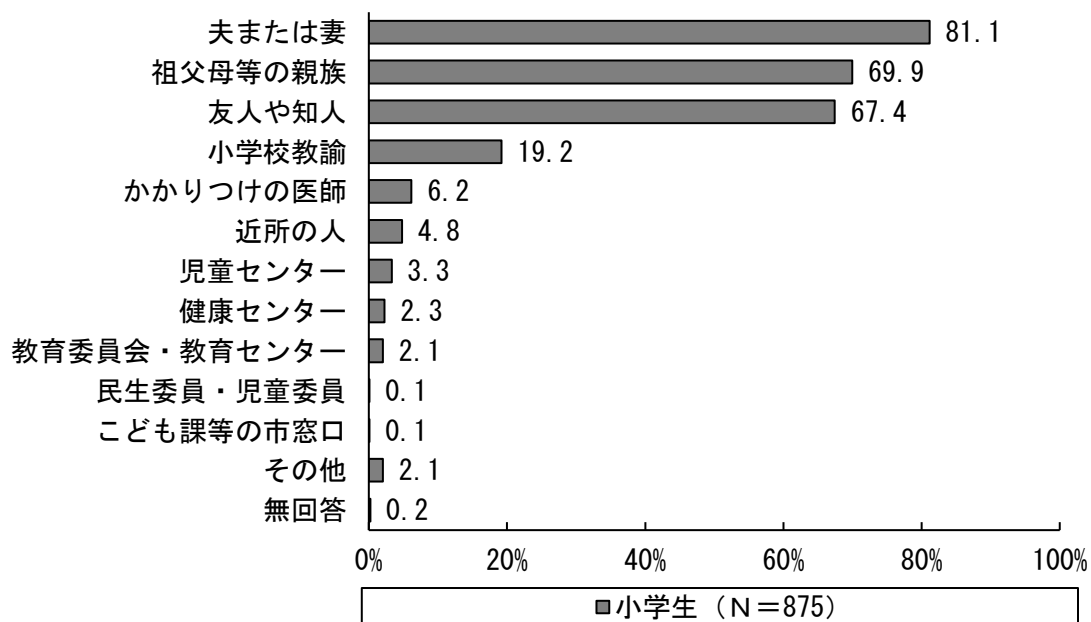
図表 9-1-ア 未就学児



■小学生

小学生でも、「夫または妻」が81.1%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」が69.9%、「友人や知人」が67.4%の順となっています。

図表 9-1-イ 小学生



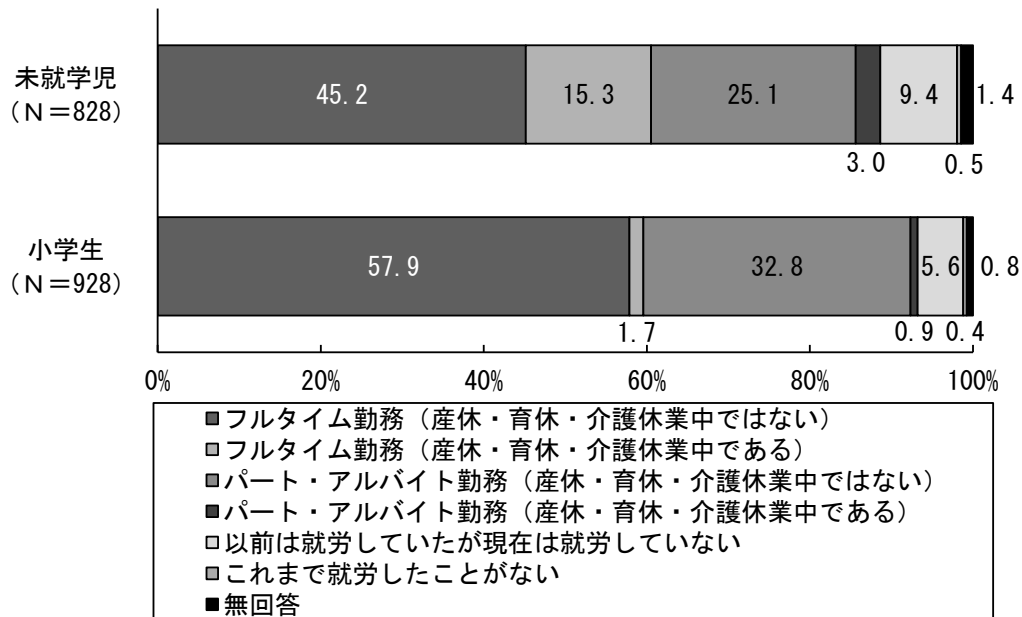
4. 保護者の就労状況について

(10) 保護者の就労状況

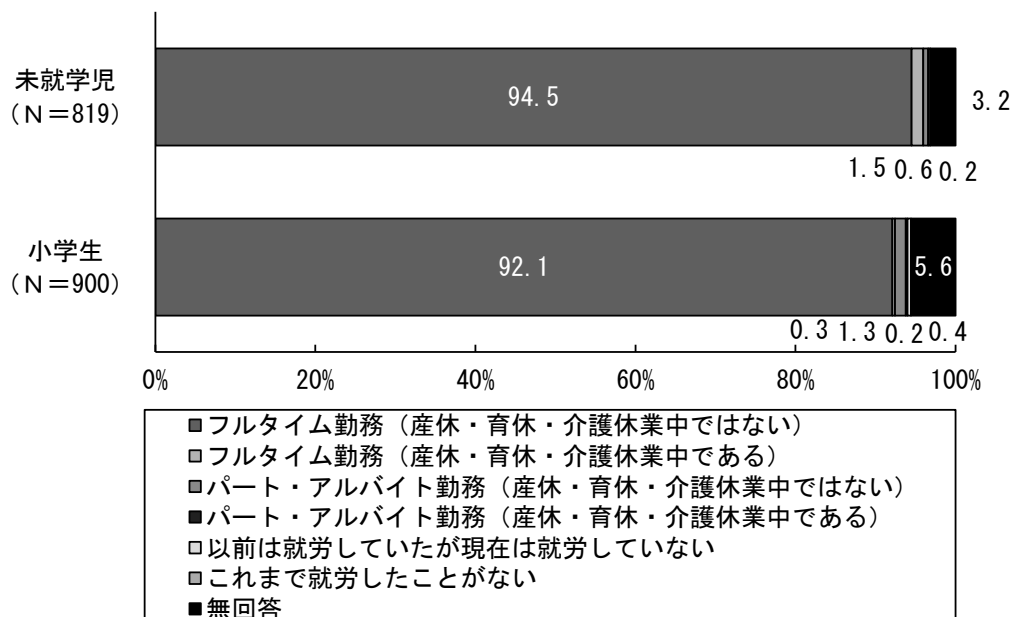
保護者の就労状況についてみると、母親では「フルタイムで勤務（産休・育休・介護休業中ではない）」が未就学児で45.2%、小学生で57.9%と最も高くなっています。

父親でも、「フルタイムで勤務（産休・育休・介護休業中ではない）」が未就学児で94.5%、小学生で92.1%と大部分を占めています。

図表 10ーア 【母親】



図表 10ーイ 【父親】

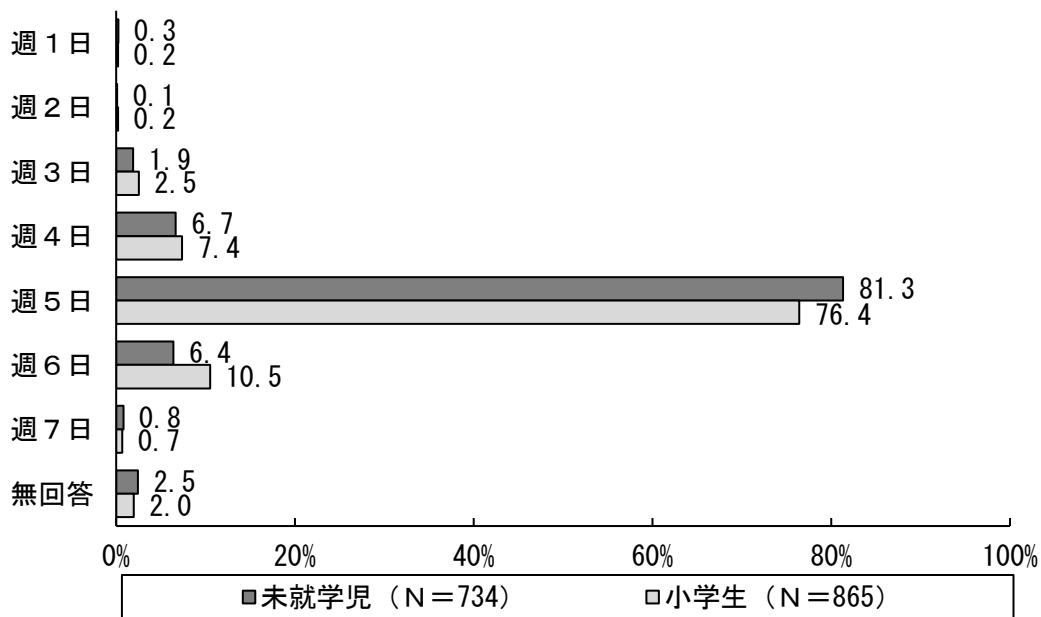


(10)－1－① 1週あたりの就労日数・1日あたりの就労時間

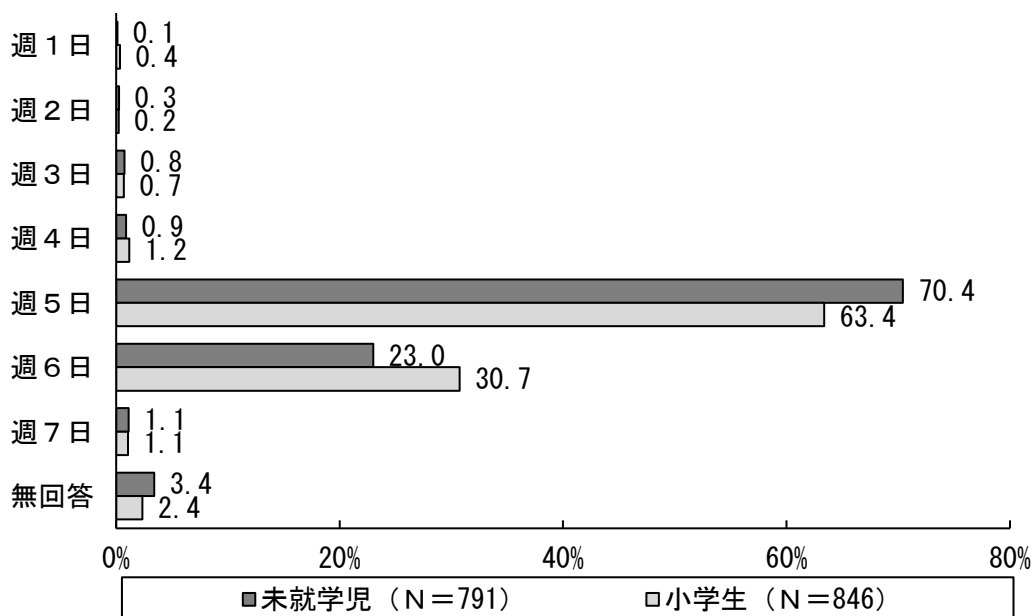
■ 1週あたりの就労日数

1週あたりの就労日数についてみると、母親では「週5日」が、未就学児で81.3%、小学生で76.4%と最も高くなっています。父親でも「週5日」が、未就学児で70.4%、小学生で63.4%と最も高くなっています。父親は母親と比べて「週6日」の割合が高く、未就学児で23.0%、小学生で30.7%となっています。

図表 10-1-①-ア 就労日数【母親】



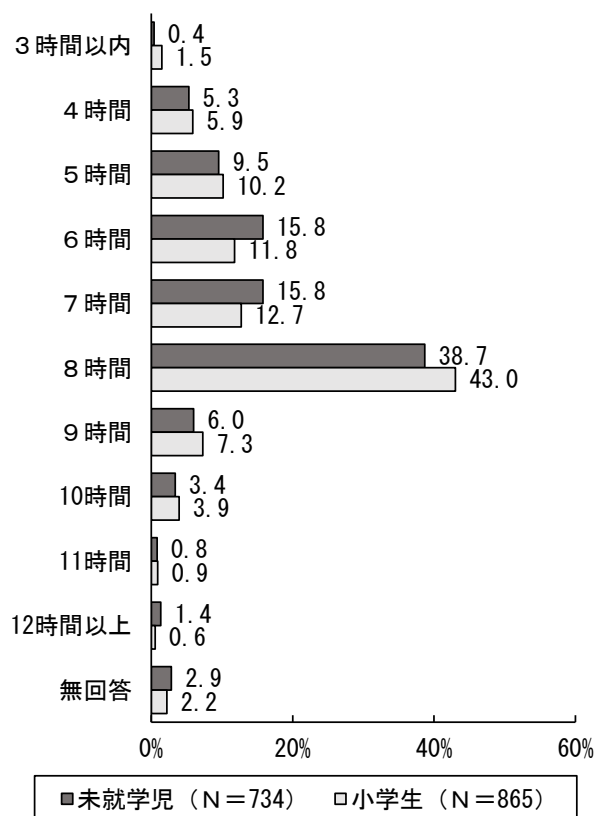
図表 10-1-①-イ 就労日数【父親】



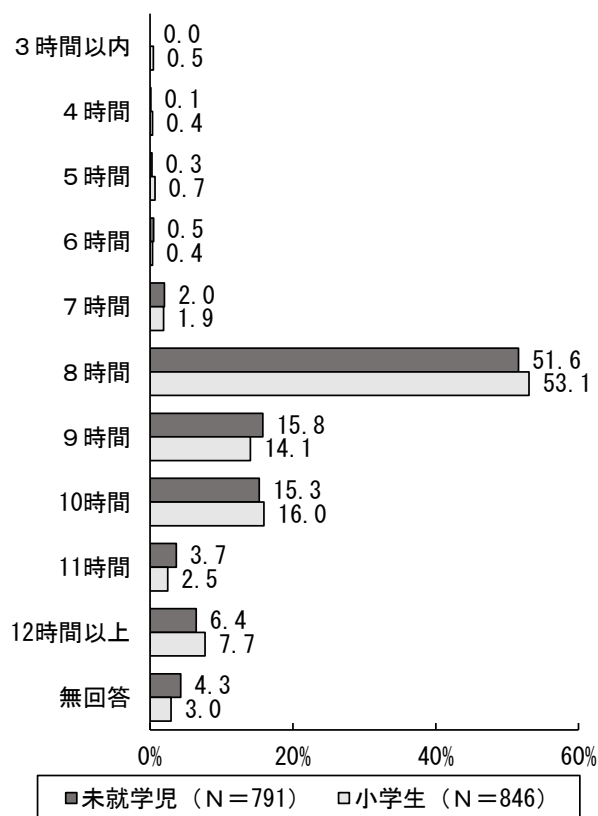
■ 1日あたりの就労時間

1日あたりの就労時間についてみると、母親では「8時間」が未就学児で38.7%、小学生で43.0%と最も高くなっています。父親でも「8時間」が未就学児で51.6%、小学生で53.1%と最も高くなっています。

図表 10-1-①-ウ 就労時間【母親】



図表 10-1-①-エ 就労時間【父親】



(10) - 1 - ② 出発時刻と帰宅時刻

■ 出発時刻

就労している保護者の出発時刻についてみると、未就学児の母親では「8 時 00 分～8 時 29 分」が、小学生の母親では「7 時 30 分～7 時 59 分」が最も高くなっています。父親では、未就学児、小学生ともに「7 時 00 分～7 時 29 分」が最も高くなっています。

図表 10-1-②-ア 出発時刻

【母親】 出発時刻	未就学児 (N=734)		小学生 (N=865)	
	N	%	N	%
6時00分より前	3	0.4	4	0.5
6時00分～6時29分	2	0.3	7	0.8
6時30分～6時59分	8	1.1	11	1.3
7時00分～7時29分	103	14.0	103	11.9
7時30分～7時59分	184	25.1	236	27.3
8時00分～8時29分	192	26.2	207	23.9
8時30分～8時59分	149	20.3	146	16.9
9時00分～9時29分	54	7.4	74	8.6
9時30分～9時59分	18	2.5	19	2.2
10時00分～10時29分	5	0.7	16	1.8
10時30分～10時59分	2	0.3	3	0.3
11時00分以降	2	0.3	19	2.2
無回答	12	1.6	20	2.3

【父親】 出発時刻	未就学児 (N=791)		小学生 (N=846)	
	N	%	N	%
6時00分より前	15	1.9	29	3.4
6時00分～6時29分	34	4.3	47	5.6
6時30分～6時59分	106	13.4	104	12.3
7時00分～7時29分	252	31.9	281	33.2
7時30分～7時59分	194	24.5	191	22.6
8時00分～8時29分	109	13.8	95	11.2
8時30分～8時59分	20	2.5	22	2.6
9時00分～9時29分	8	1.0	17	2.0
9時30分～9時59分	3	0.4	4	0.5
10時00分～10時29分	7	0.9	9	1.1
10時30分～10時59分	0	0.0	0	0.0
11時00分以降	22	2.8	28	3.3
無回答	21	2.7	19	2.2

■ 帰宅時刻

就労している保護者の帰宅時刻についてみると、母親では、未就学児、小学生ともに「18 時 00 分～18 時 29 分」が最も高くなっています。父親でも、「18 時 00 分～18 時 29 分」が最も高くなっています。

図表 10-1-②-イ 帰宅時刻

【母親】 帰宅時刻	未就学児 (N=734)		小学生 (N=865)	
	N	%	N	%
14時00分より前	17	2.3	33	3.8
14時00分～14時29分	8	1.1	18	2.1
14時30分～14時59分	8	1.1	16	1.8
15時00分～15時29分	23	3.1	30	3.5
15時30分～15時59分	26	3.5	40	4.6
16時00分～16時29分	58	7.9	65	7.5
16時30分～16時59分	77	10.5	44	5.1
17時00分～17時29分	134	18.3	119	13.8
17時30分～17時59分	132	18.0	132	15.3
18時00分～18時29分	151	20.6	183	21.2
18時30分～18時59分	37	5.0	74	8.6
19時00分～19時29分	27	3.7	41	4.7
19時30分～19時59分	9	1.2	16	1.8
20時00分以降	18	2.5	38	4.4
無回答	9	1.2	16	1.8

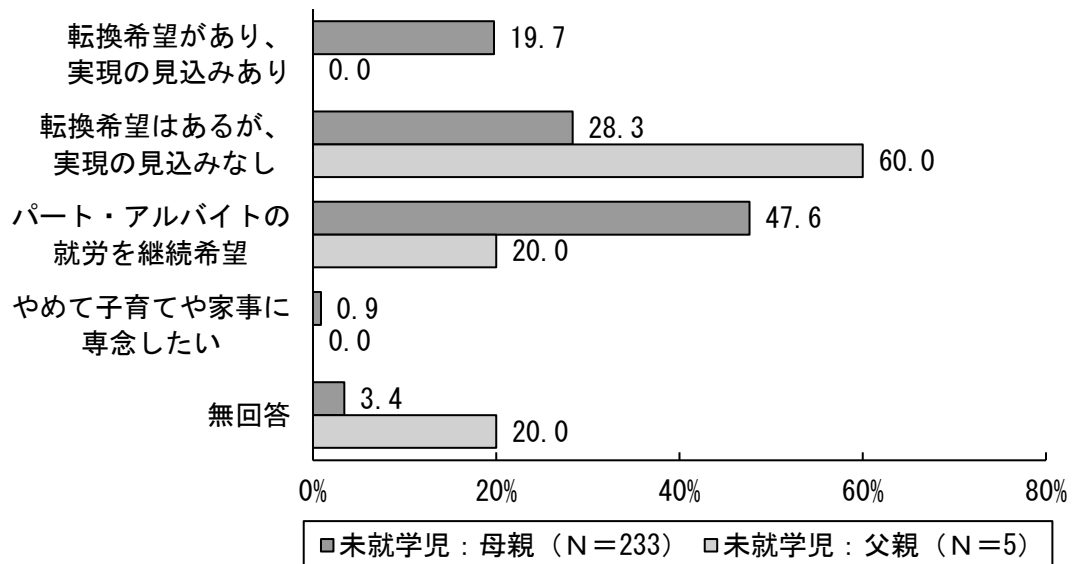
【父親】 帰宅時刻	未就学児 (N=791)		小学生 (N=846)	
	N	%	N	%
17時00分より前	31	3.9	37	4.4
17時00分～17時29分	54	6.8	61	7.2
17時30分～17時59分	92	11.6	79	9.3
18時00分～18時29分	135	17.1	147	17.4
18時30分～18時59分	100	12.6	89	10.5
19時00分～19時29分	132	16.7	139	16.4
19時30分～19時59分	51	6.4	55	6.5
20時00分～20時29分	72	9.1	67	7.9
20時30分～20時59分	19	2.4	23	2.7
21時00分～21時29分	33	4.2	51	6.0
21時30分～21時59分	8	1.0	9	1.1
22時00分～22時29分	8	1.0	14	1.7
22時30分～22時59分	1	0.1	6	0.7
23時00分以降	32	4.0	52	6.1
無回答	23	2.9	17	2.0

(10) で「パート・アルバイト等で就労している」を選んだ方

(10) - 2 フルタイムへの転換希望

フルタイムへの転換希望についてみると、未就学児の母親で「パート・アルバイトの就労を継続希望」が47.6%、父親で「転換希望はあるが、実現の見込みなし」が60.0%と最も高くなっています。

図表 10-2

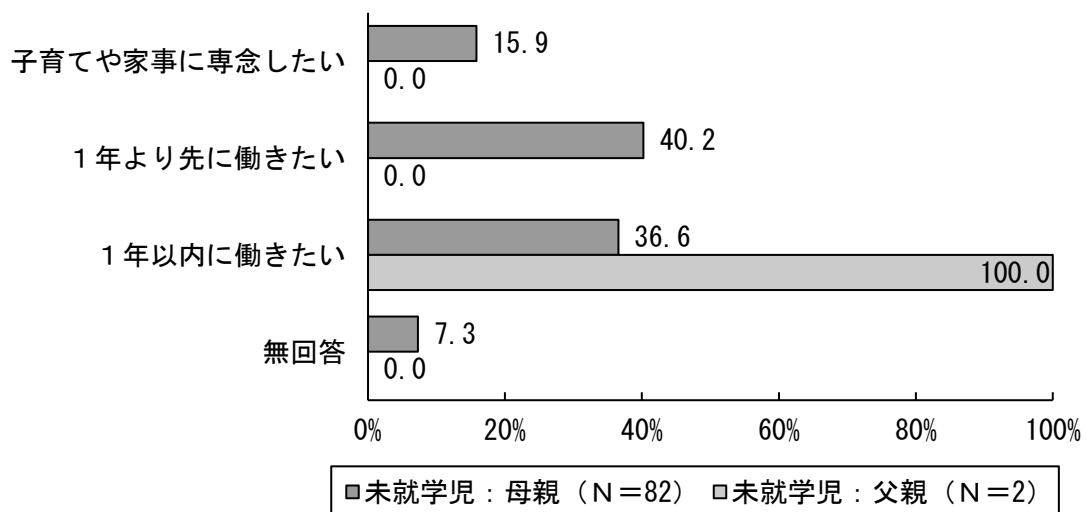


(10) で「就労していない」を選んだ方

(10) - 3 就労希望について

就労希望についてみると、未就学児の母親では「1年より先に働きたい」が40.2%と最も高く、父親では「1年以内に働きたい」が100%となっています。

図表 10-3

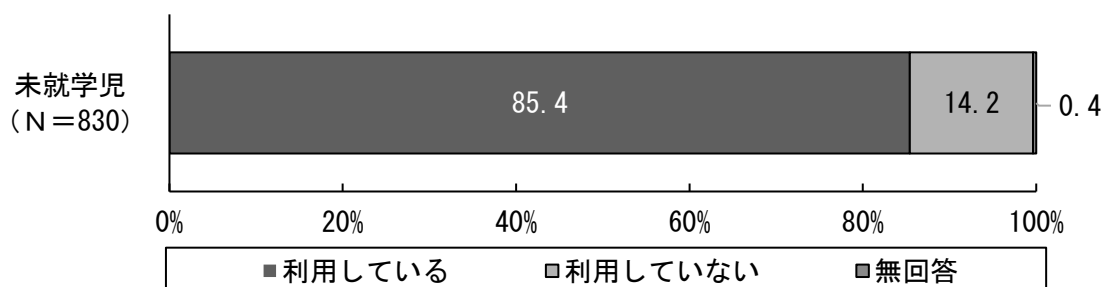


5. 幼稚園や保育所、認定こども園などの利用状況について

(11) 幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスの利用について

幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスの利用についてみると、「利用している」が85.4%、「利用していない」が14.2%となっています。

図表 11

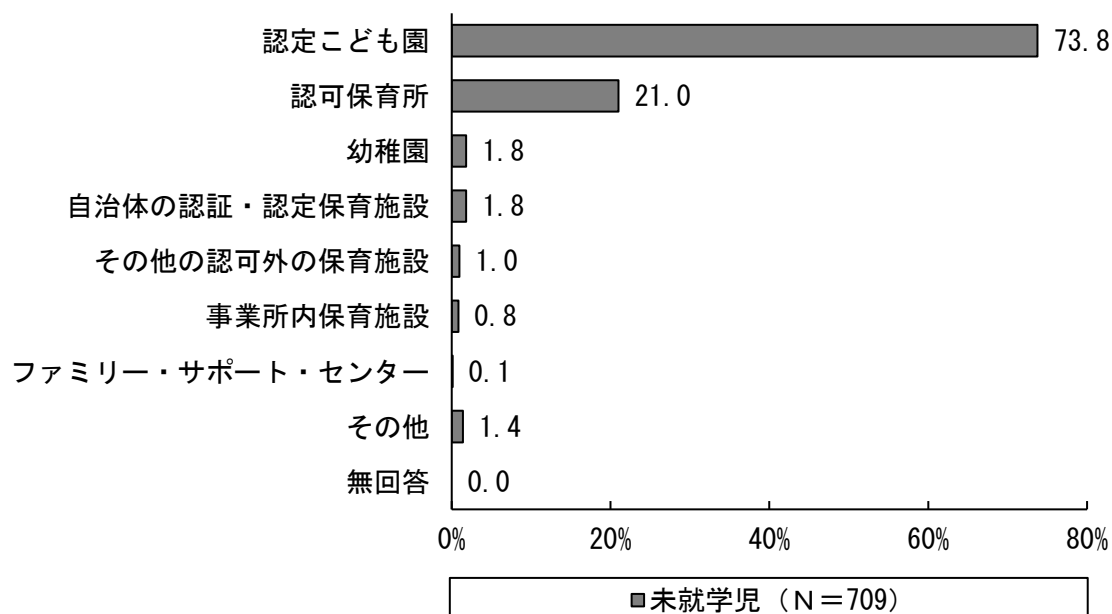


(11) で「利用している」を選んだ方

(11) - 1 - ① 利用している施設やサービスの内容〈複数回答〉

利用している施設やサービスの内容についてみると、「認定こども園」が73.8%と最も高く、次いで「認可保育所」が21.0%となっています。

図表 11—1—①



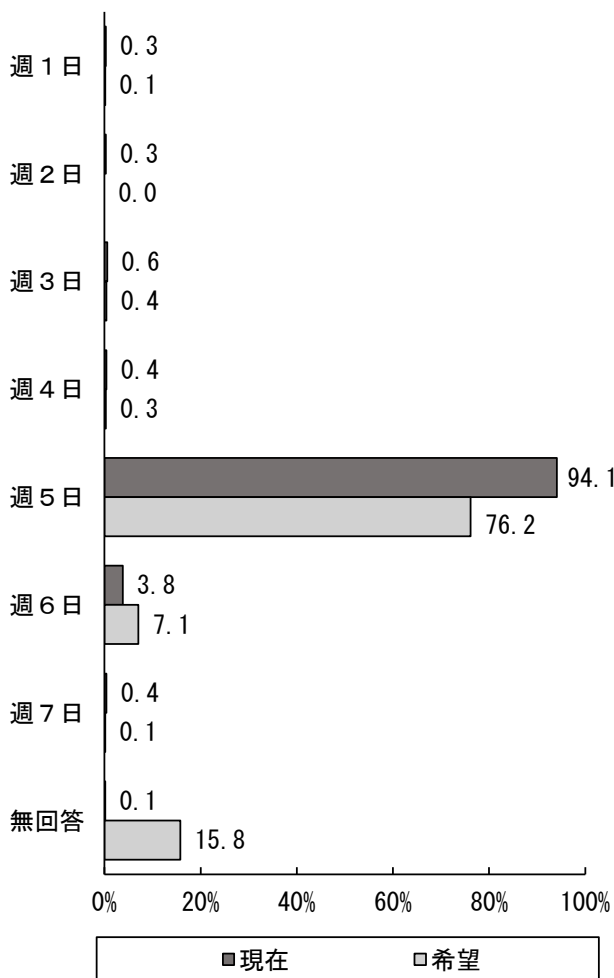
(11)－1－② 利用している頻度・時間と希望頻度・時間

■利用日数・時間

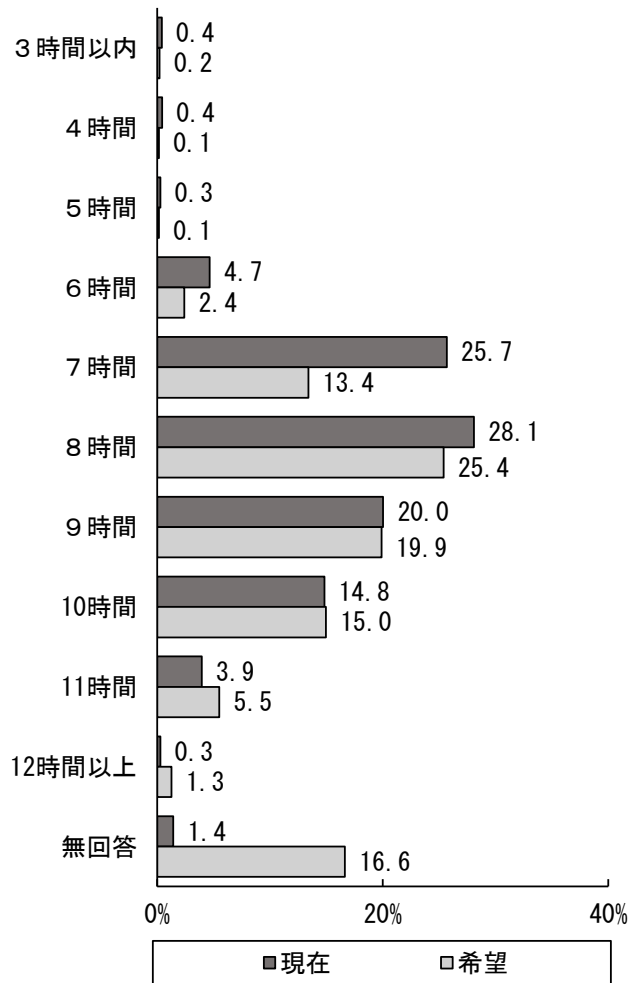
1週あたりの利用日数についてみると、現在、希望ともに「週5日」が最も高く、それぞれ94.1%、76.2%となっています。

1日あたりの利用時間についてみると、現在、希望ともに「8時間」が最も高く、それぞれ28.1%、25.4%となっています。

図表 11－1－②－ア 1週あたりの利用日数
未就学児（N＝709）



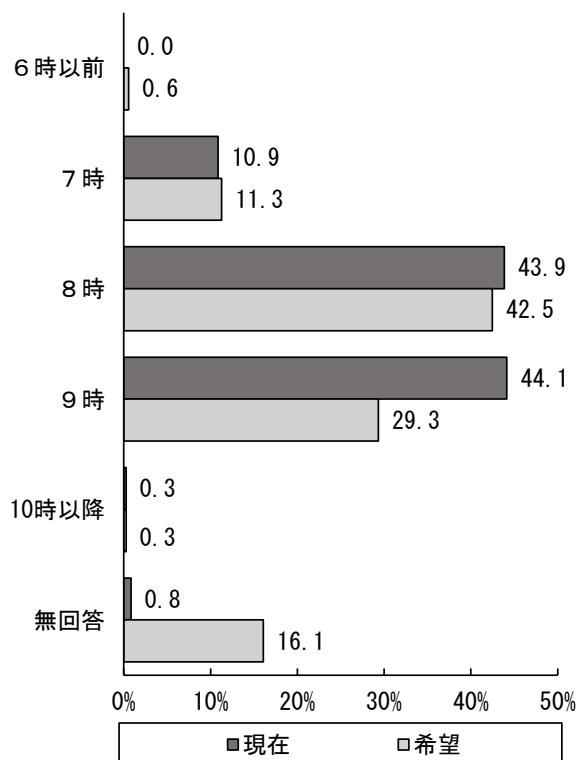
図表 11－1－②－イ 1日あたりの利用時間
未就学児（N＝709）



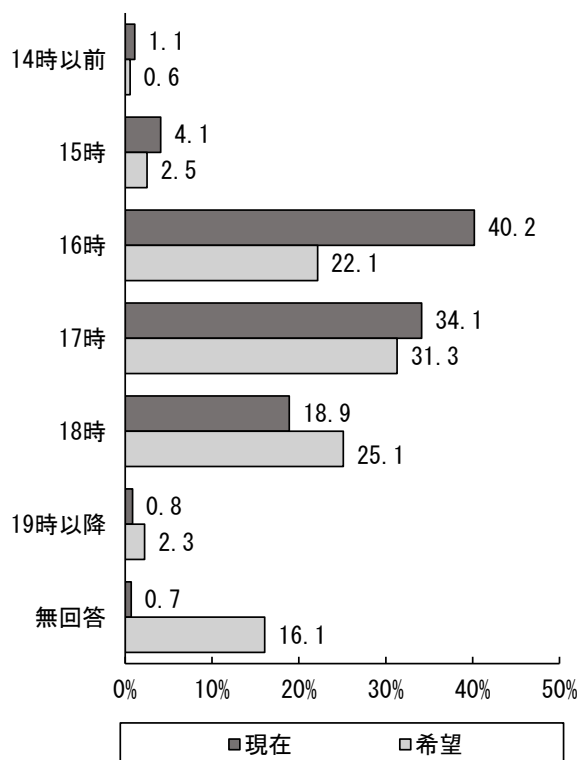
■利用開始時刻・終了時刻

利用開始時刻についてみると、現在では「9時」が44.1%、希望では「8時」が42.5%と最も高くなっています。終了時刻についてみると、現在では「16時」が40.2%、希望では「17時」が31.3%と最も高くなっています。

図表 11-1-②-ウ 開始時刻
未就学児（N=709）



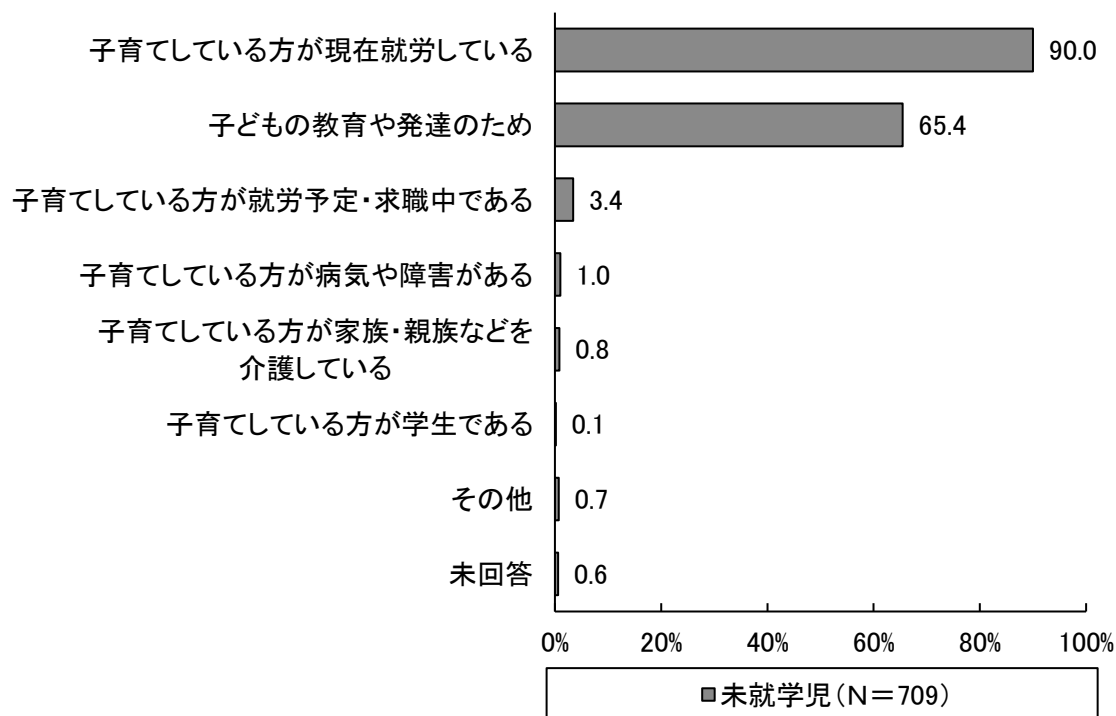
図表 11-1-②-エ 終了時刻
未就学児（N=709）



(11)－1－③ 幼稚園や保育所、認定こども園などの利用理由について〈複数回答〉

幼稚園や保育所、認定こども園などの利用理由についてみると、「子育てしている方が現在就労している」が90.0%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が65.4%となっています。

図表 11－1－③

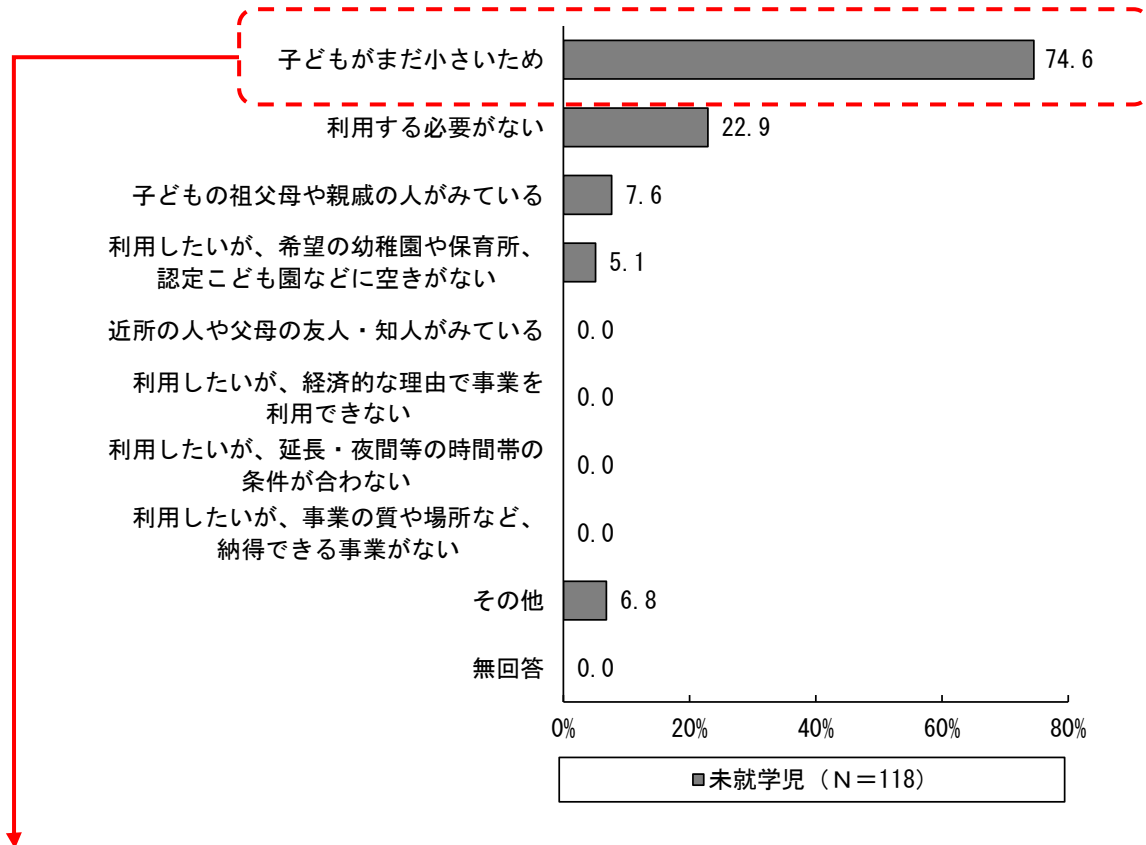


(11) で「利用していない」を選んだ方

(11) - 2 幼稚園や保育所、認定こども園などを利用していない理由について〈複数回答〉

幼稚園や保育所、認定こども園などを利用していない理由についてみると「子どもがまだ小さいため」が74.6%と最も高く、次いで「利用する必要がない」が22.9%となっています。

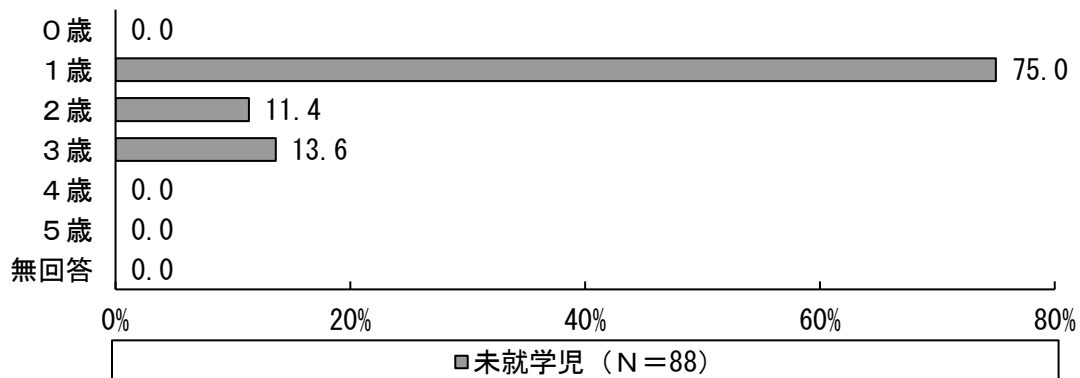
図表 11-2-ア



■子どもが何歳になったら利用したいか

また、子どもが何歳になったときに利用したいかについてみると、「1歳」が75.0%と最も高く、次いで「3歳」が13.6%、「2歳」が11.4%となっています。

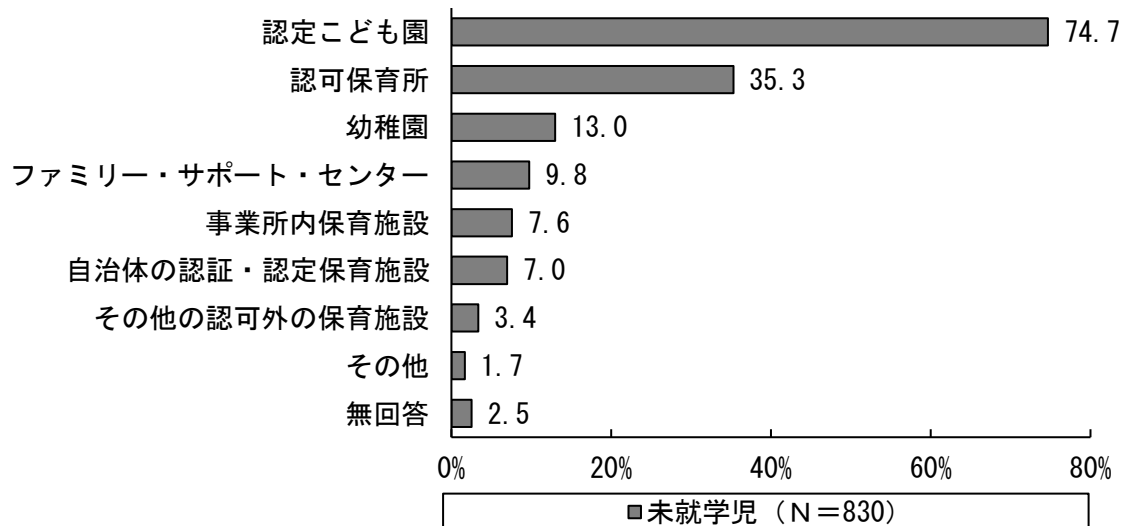
図表 11-2-イ



(12) 平日に定期利用したいと考える事業について〈複数回答〉

平日に定期利用したいと考える事業についてみると、「認定こども園」が74.7%と最も高く、次いで「認可保育所」が35.3%となっています。

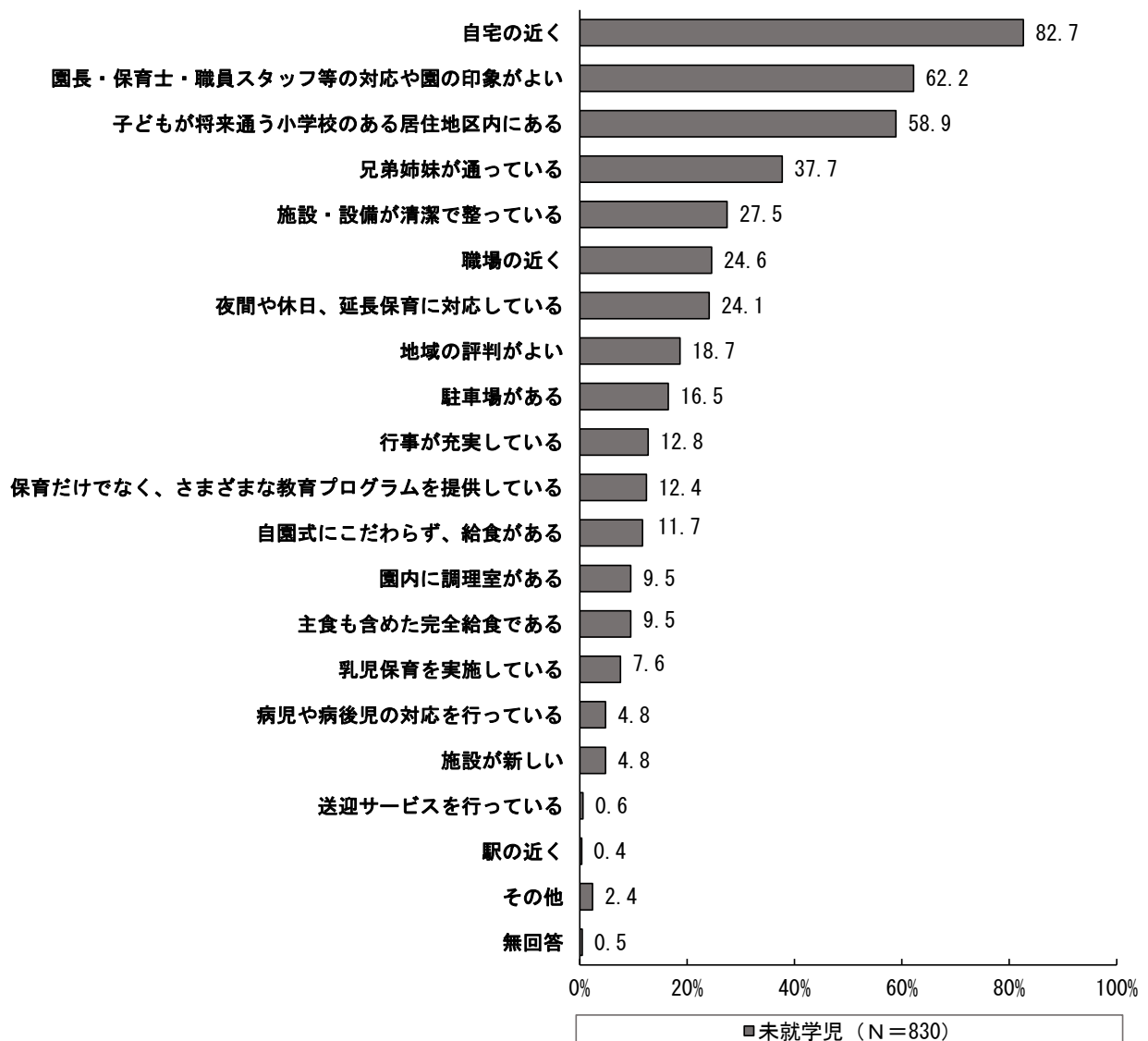
図表 12



(13) 幼稚園や保育所、認定こども園などを選ぶ際に、重視する点について〈複数回答〉

幼稚園や保育所、認定こども園などを選ぶ際に、重視する点についてみると、「自宅近く」が82.7%と最も高く、次いで「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が62.2%、「子どもが将来通う小学校のある居住地区内にある」が58.9%の順となっています。

図表 13

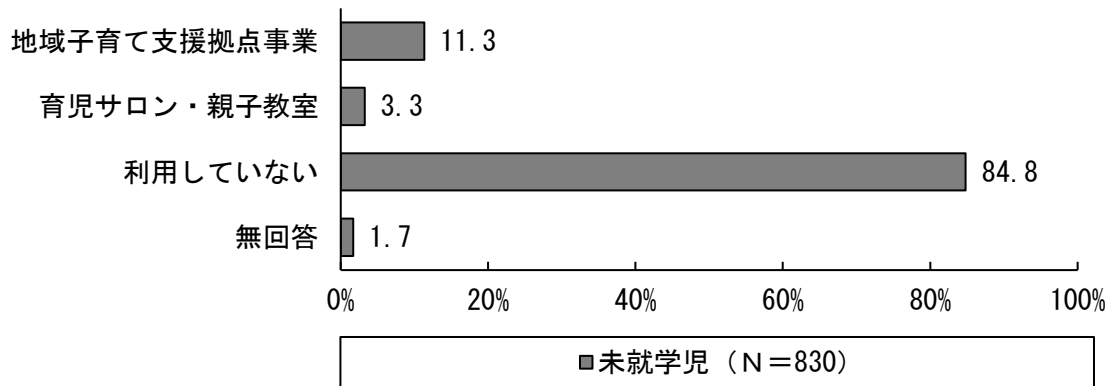


6. 地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

(14) 地域子育て支援拠点事業を利用状況について〈複数回答〉

地域子育て支援拠点事業の利用状況についてみると、「利用していない」が84.8%と最も高く、次いで「地域子育て支援拠点事業」が11.3%となっています。

図表 14ーア

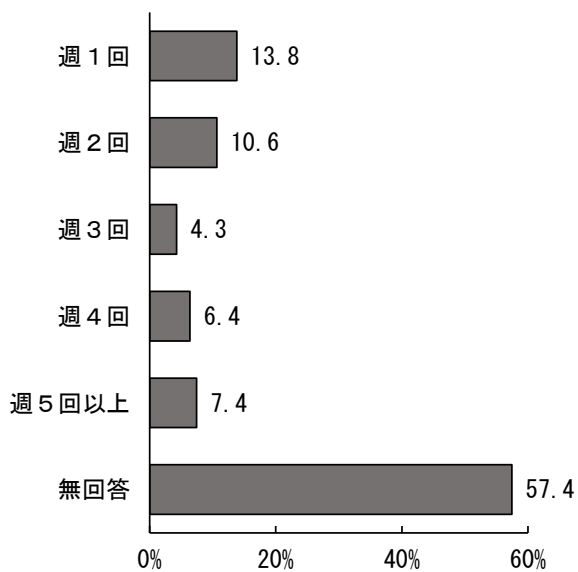


■地域子育て支援拠点事業

地域子育て支援拠点事業の利用頻度についてみると、1週あたり、1か月あたりともに「1回」が高くなっています。

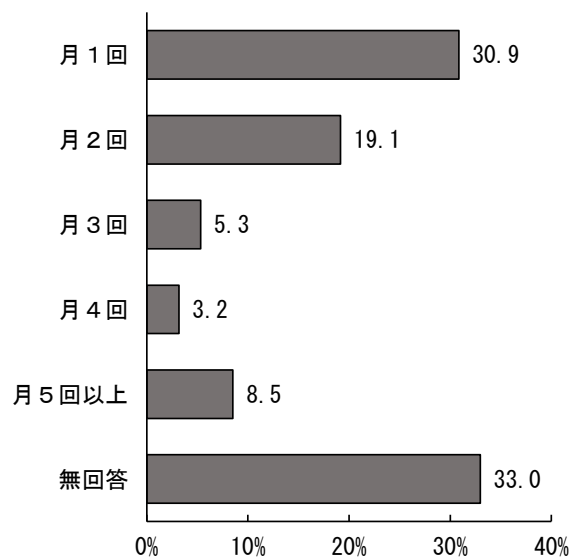
図表 14ーイ

地域子育て支援拠点事業＜1週あたり＞
未就学児 (N=94)



図表 14ーウ

地域子育て支援拠点事業＜1か月あたり＞
未就学児 (N=94)



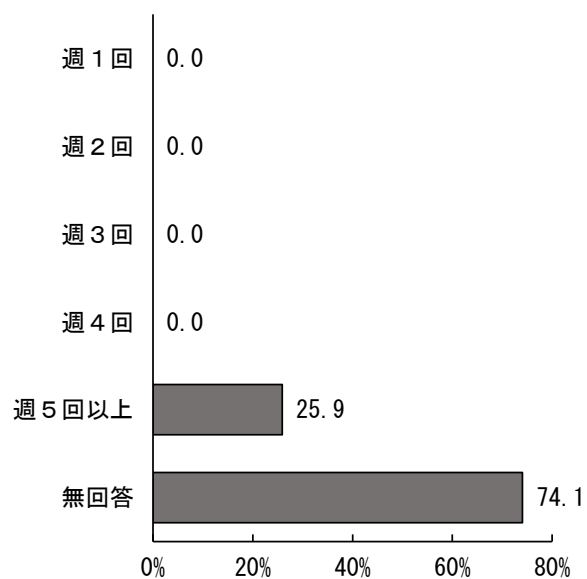
■育児サロン等

育児サロン等の利用頻度についてみると、1週あたりでは「週5回以上」が、1か月あたりでは「月1回」が高くなっています。

図表 14-エ

育児サロン＜1週あたり＞

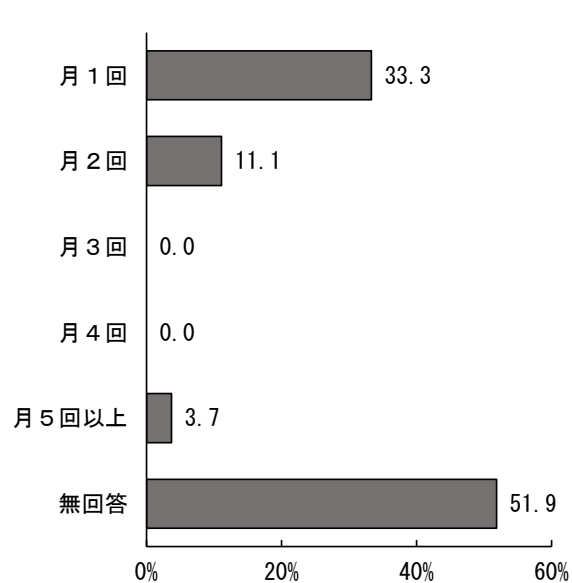
未就学児（N=27）



図表 14-オ

育児サロン＜1か月あたり＞

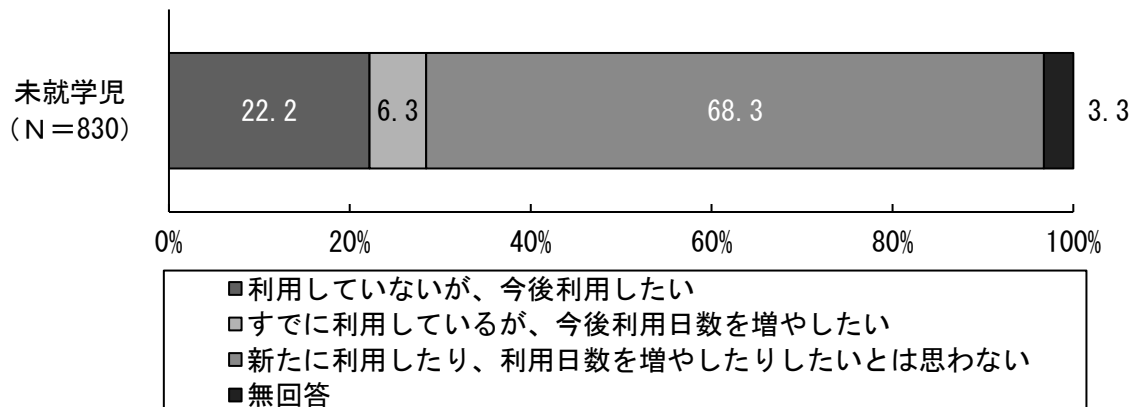
未就学児（N=27）



(15) 地域子育て支援拠点事業について、今後利用したい、あるいは利用日数を増やしたいか

地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向についてみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない」が68.3%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が22.2%となっています。

図表 15ーア

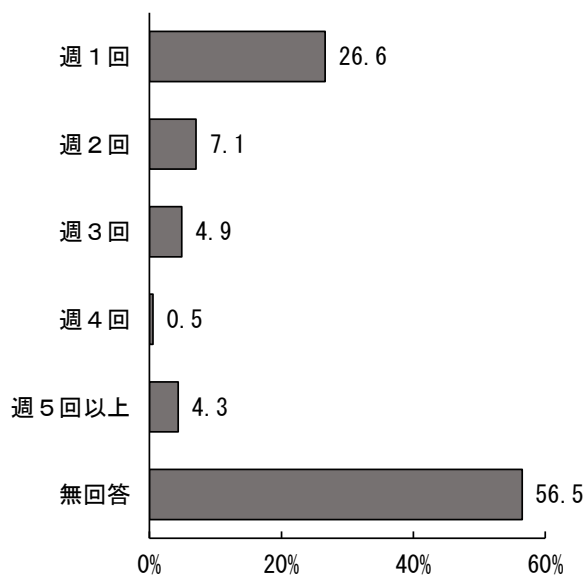


■利用していないが、今後利用したい

「利用していないが、今後利用したい」人の利用希望頻度についてみると、1週あたり、1か月あたりともに「1回」が高くなっています。

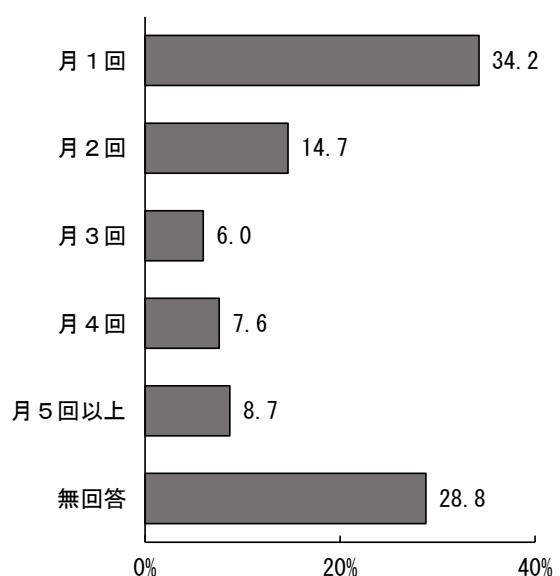
図表 15ーイ 利用していないが、今後利用したい
< 1週あたり >

未就学児 (N=184)



図表 15ーウ 利用していないが、今後利用したい
< 1か月あたり >

未就学児 (N=184)

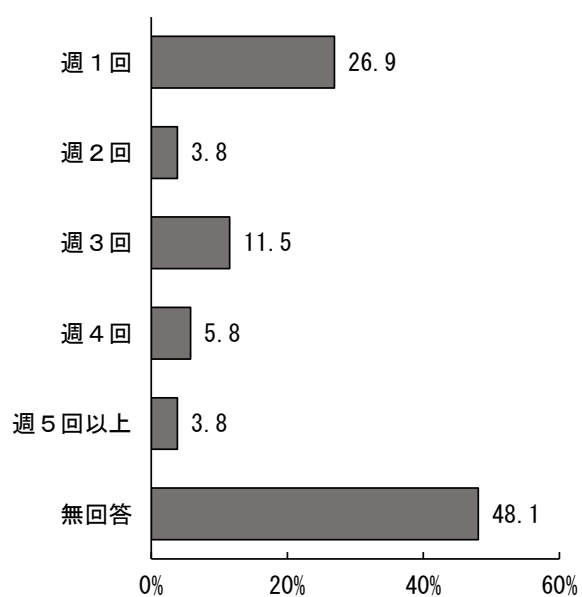


■すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」人の利用希望頻度についてみると、1 週あたりでは「1 回」が、1 か月あたりでは「2 回」が高くなっています。

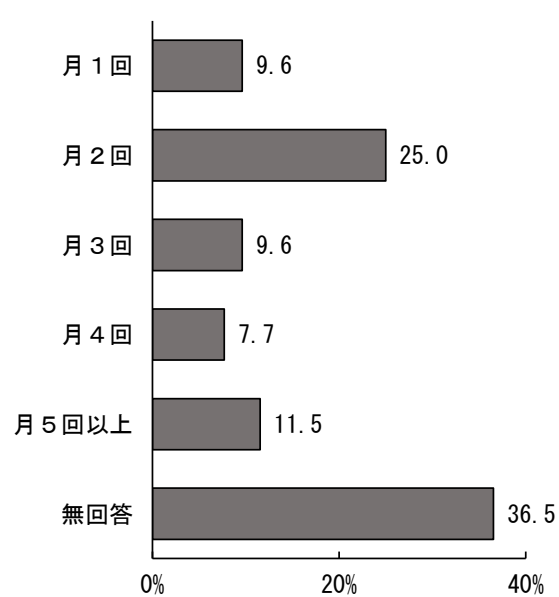
図表 15-エ さらに利用しているが、
今後利用日数を増やしたい
＜1 週あたり＞

未就学児（N=52）



図表 15-オ さらに利用しているが、
今後利用日数を増やしたい
＜1 か月あたり＞

未就学児（N=52）



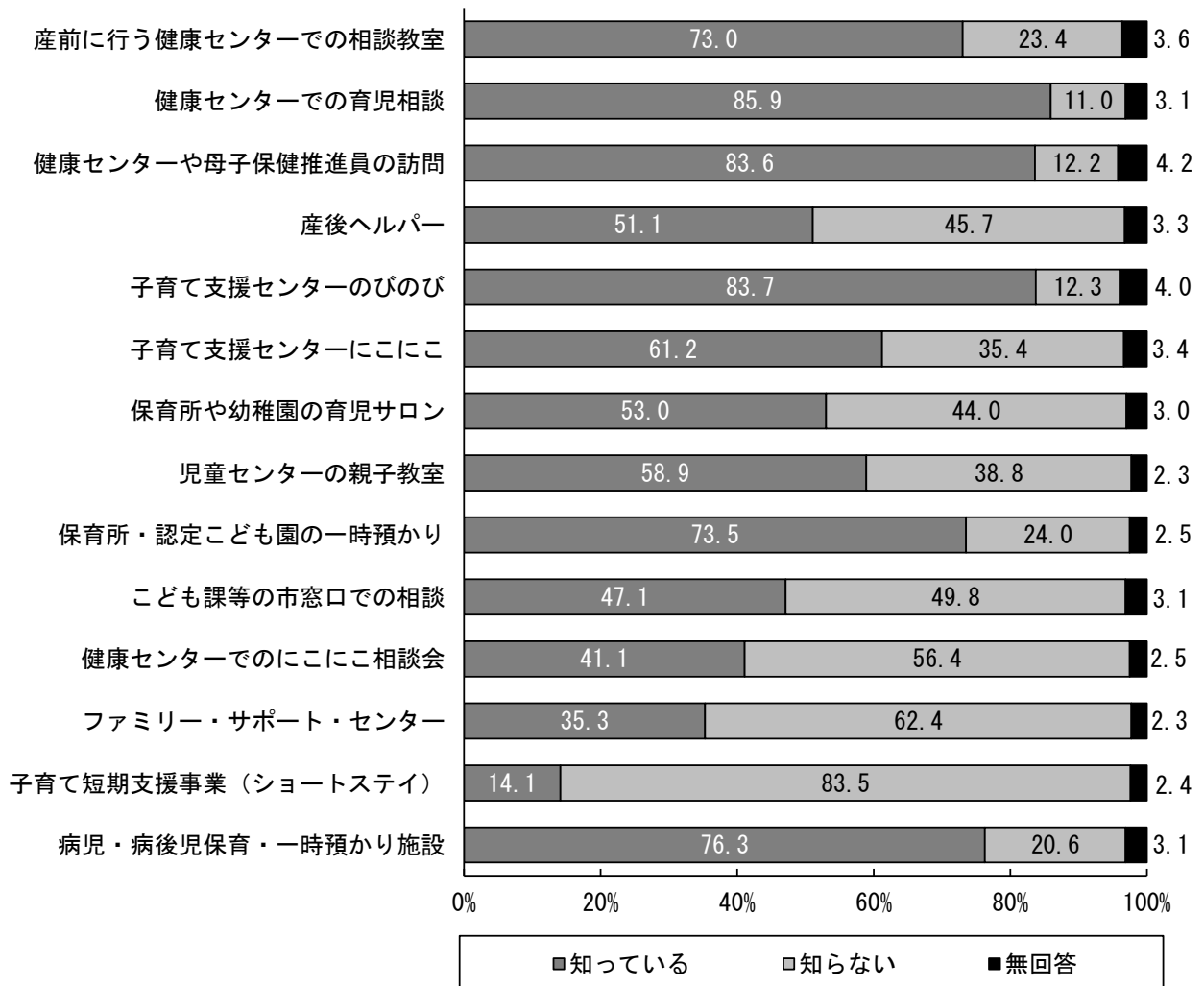
(16) 子育て支援事業の認知度、利用状況、利用意向

■ 認知度

子育て支援事業の認知度についてみると、「健康センターでの育児相談」が85.9%と最も高く、次いで「子ども支援センターのびのび」が83.7%、「健康センターや母子保健推進員の訪問」が83.6%となっています。

一方、「子育て短期支援事業（ショートステイ）」は14.1%と最も低くなっています。

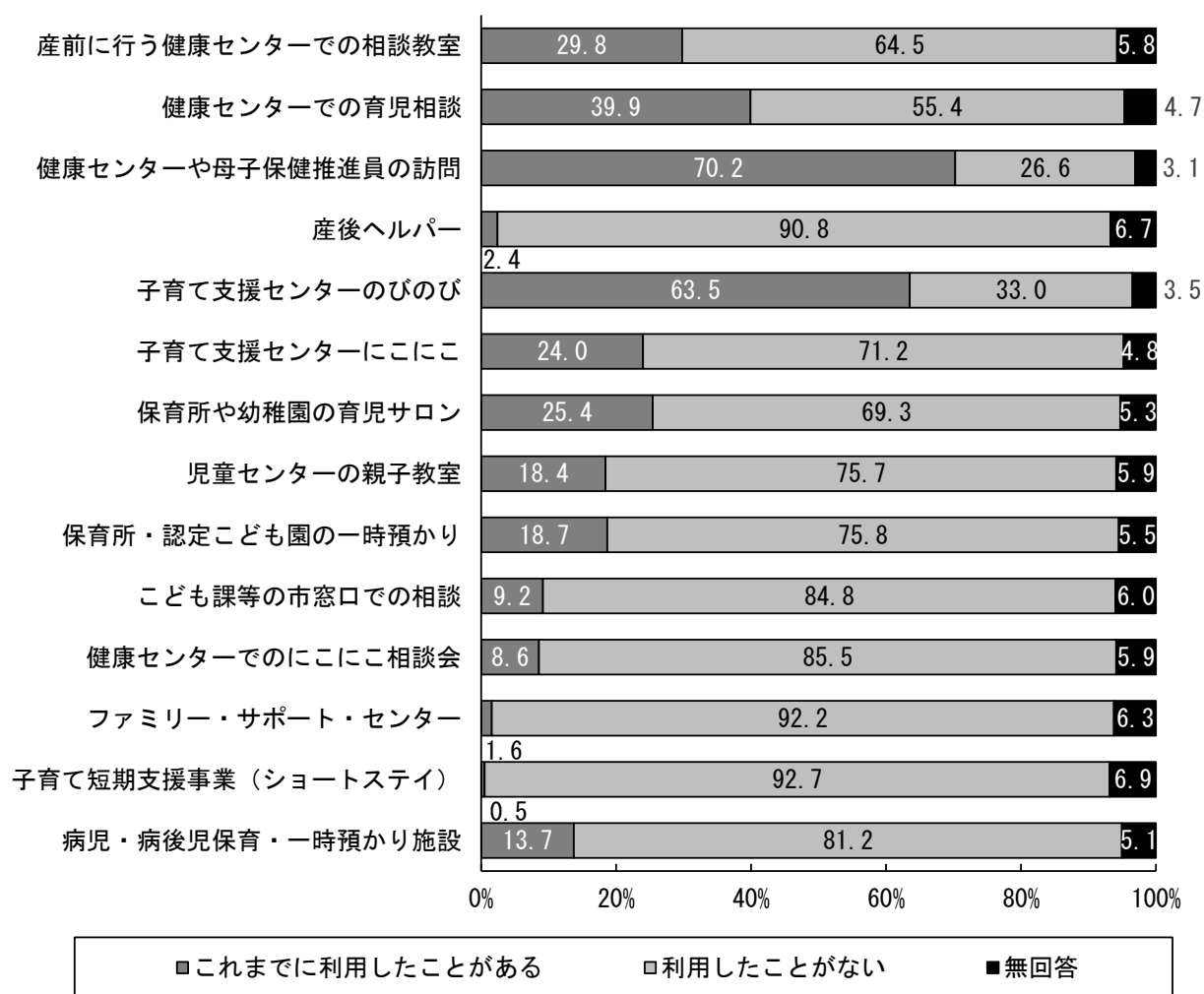
図表 16ーア 認知度：未就学児（N＝830）



■利用状況

子育て支援事業の利用状況についてみると、「健康センターや母子保健推進員の訪問」が70.2%と最も高く、次いで「子ども支援センターのびのび」が63.5%、「健康センターでの育児相談」が39.9%となっています。

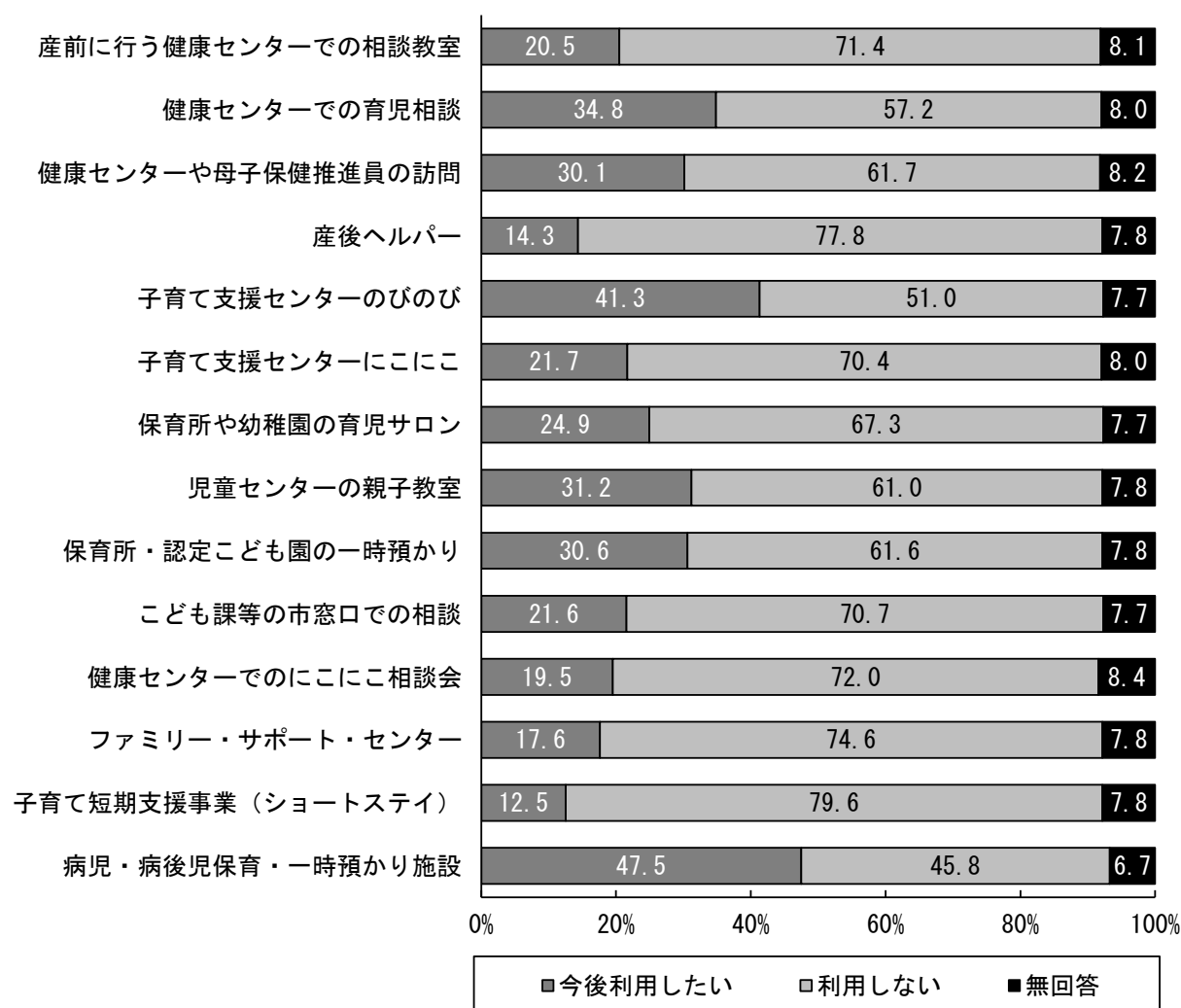
図表 16-イ 利用状況：未就学児（N=830）



■利用意向

子育て支援事業の利用意向についてみると、「病児・病後児保育・一時預かり施設」が47.5%と最も高く、次いで「子育て支援センターのびのび」が41.3%、「健康センターでの育児相談」が34.8%となっています。

図表 16ーウ 利用意向：未就学児（N＝830）



7. 土曜・休日や長期休暇中の幼稚園や保育所などの利用希望について

(17) 土曜日と日曜・祝日に幼稚園や保育所、認定こども園などの利用希望はあるか

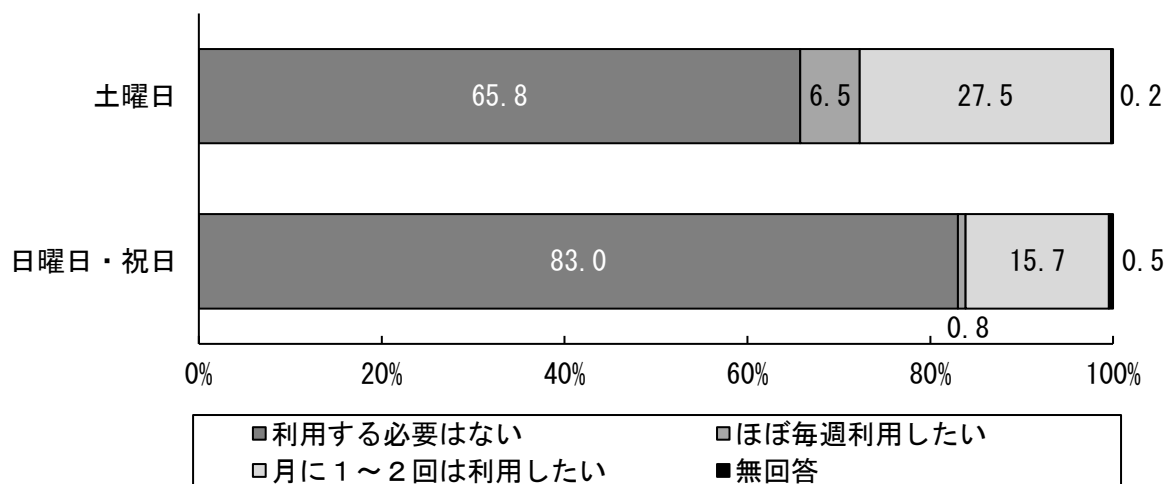
(一時的な利用は除く)

■土曜日、日曜日・祝日

土曜日と日曜・祝日の利用希望についてみると、『利用意向あり』（「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせた割合）は、土曜日で34.0%、日曜日・祝日で16.5%となっています。

利用したい時間帯についてみると、開始時刻は「8時」が土曜日で50.7%、日曜日・祝日で50.4%と最も高くなっています。終了時刻は「17時」が土曜日で29.8%、「18時」が日曜日・祝日で39.4%と最も高くなっています。

図表 17ーア 土曜日、日曜日・祝日の利用希望：未就学児（N＝830）



図表 17ーイ 土曜日、日曜日・祝日

<利用開始時刻>

【未就学児】 利用開始時刻	土曜日 N=282		日曜日・祝日 N=137	
	N	%	N	%
6時以前	0	0.0	0	0.0
7時	34	12.1	23	16.8
8時	143	50.7	69	50.4
9時	98	34.8	40	29.2
10時以降	5	1.8	4	2.9
無回答	2	0.7	1	0.7

図表 17ーウ 土曜日、日曜日・祝日

<利用終了時刻>

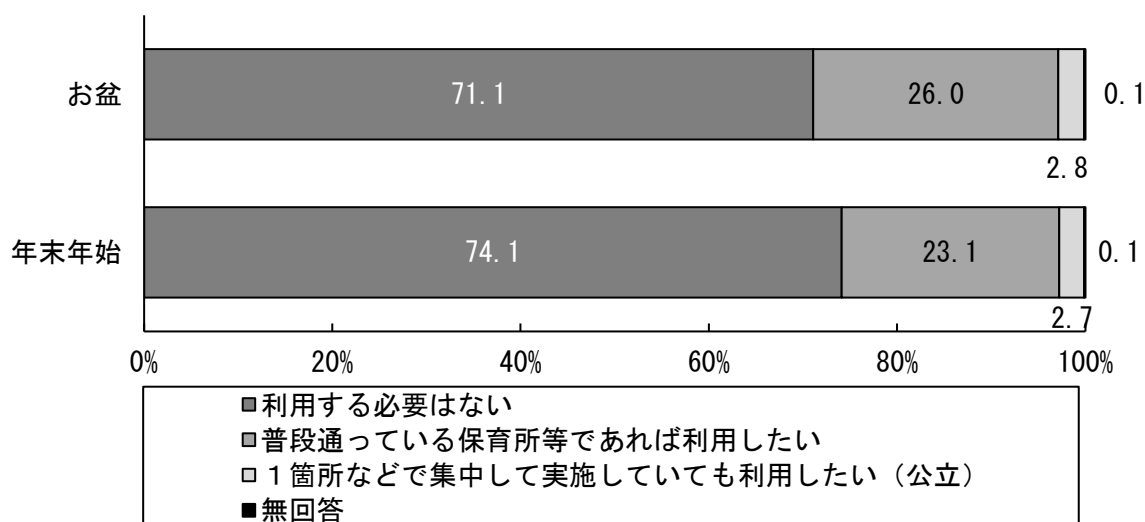
【未就学児】 利用終了時刻	土曜日 N=282		日曜日・祝日 N=137	
	N	%	N	%
12時以前	21	7.4	0	0.0
13時	13	4.6	1	0.7
14時	2	0.7	0	0.0
15時	27	9.6	10	7.3
16時	57	20.2	29	21.2
17時	84	29.8	39	28.5
18時	74	26.2	54	39.4
19時以降	2	0.7	3	2.2
無回答	2	0.7	1	0.7

■お盆、年末年始

お盆と年末年始の利用希望についてみると、『利用意向あり』（「普段使っている保育所等であれば利用したい」「1箇所などで集中して実施していても利用したい」を合わせた割合）は、お盆で 28.8%、年末年始で 25.8%となっています。

利用したい時間帯についてみると、開始時刻は「8時」がお盆で 48.5%、年末年始で 49.1%と最も高くなっています。終了時刻は「18時」がお盆で 38.1%、年末年始で 36.9%と最も高くなっています。

図表 17-エ お盆、年末年始の利用希望：未就学児（N＝830）



図表 17-オ お盆、年末年始＜利用開始時刻＞

【未就学児】 利用開始時刻	お盆 N=239		年末年始 N=214	
	N	%	N	%
6時以前	1	0.4	0	0.0
7時	40	16.7	36	16.8
8時	116	48.5	105	49.1
9時	76	31.8	68	31.8
10時以降	2	0.8	2	0.9
無回答	4	1.7	3	1.4

図表 17-カ お盆、年末年始＜利用終了時刻＞

【未就学児】 利用終了時刻	お盆 N=239		年末年始 N=214	
	N	%	N	%
12時以前	0	0.0	0	0.0
13時	2	0.8	3	1.4
14時	0	0.0	1	0.5
15時	6	2.5	3	1.4
16時	49	20.5	45	21.0
17時	79	33.1	73	34.1
18時	91	38.1	79	36.9
19時以降	8	3.3	7	3.3
無回答	4	1.7	3	1.4

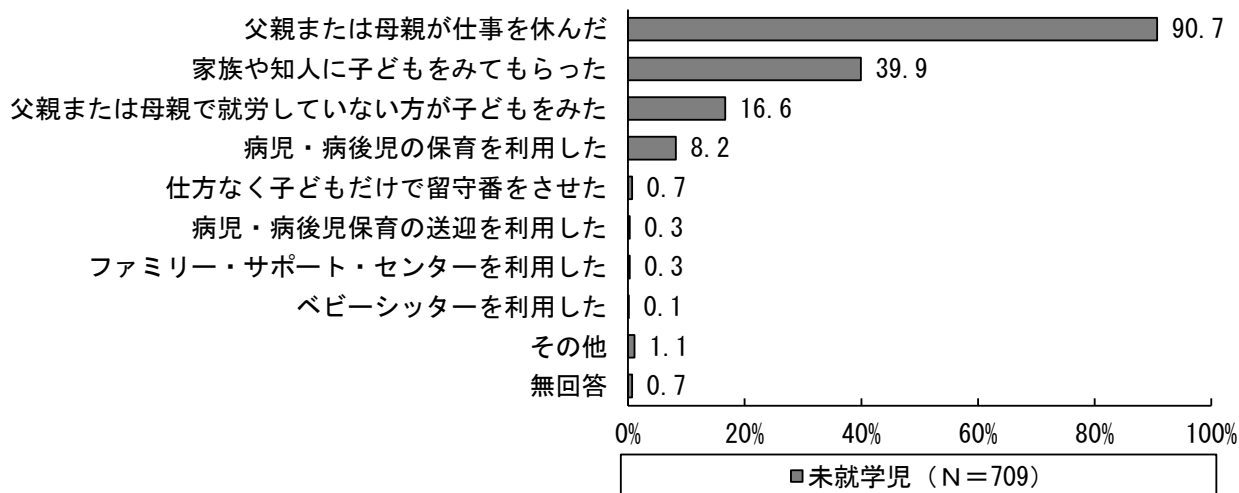
8. 子どもの病気の際の対応について

平日に、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用している方

(18) 子どもが病気やけがで普段利用している施設やサービスが利用できなかったときに、この1年間に
行った対処方法〈複数回答〉

子どもが病気やケガなどで普段利用している施設やサービスが利用できなかった場合に、この1年間に
行った対処方法についてみると、「父親または母親が仕事を休んだ」が90.7%と最も高く、次いで「家
族や知人に子どもをみてもらった」が39.9%となっています。

図表 18ーア



■ 対処回数

対処回数についてみると、「父親または母親が仕事を休んだ」では年間「10日以上」が26.0%と最も高くなっています。

図表 18ーイ 対処回数

【未就学児】 対処回数 (年間)	が父 仕親 事を たは ん母 だ親		みいで父 た方就親 が労ま 子した どては もい母 をな親		保病 育児 を・ 利病 用後 し児 たの		し育病 たの児 送・ 迎病 を後 利児 用保		らど家 つも族 たをや み知 て人 もに子		をベ 利ビ 用し しシ たッ タ		タポフ リリア をトリ 利用セ しン・ たサ		さだ仕 せけ方 たでな 留守子 番ど をも		そ の 他	
	N=643		N=118		N=58		N=2		N=283		N=1		N=2		N=5		N=8	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1回	14	2.2	6	5.1	10	17.2	0	0.0	26	9.2	0	0.0	0	0.0	1	20.0	2	25.0
2回	37	5.8	8	6.8	8	13.8	1	50.0	31	11.0	0	0.0	1	50.0	1	20.0	0	0.0
3回	40	6.2	12	10.2	8	13.8	0	0.0	22	7.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
4回	14	2.2	1	0.8	2	3.4	0	0.0	10	3.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5
5回	95	14.8	24	20.3	14	24.1	1	50.0	86	30.4	1	100.0	1	50.0	2	40.0	1	12.5
6回	19	3.0	3	2.5	0	0.0	0	0.0	2	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7回	9	1.4	2	1.7	2	3.4	0	0.0	4	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8回	15	2.3	2	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9回	6	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10回以上	167	26.0	53	44.9	12	20.7	0	0.0	52	18.4	0	0.0	0	0.0	1	20.0	2	25.0
無回答	227	35.3	7	5.9	2	3.4	0	0.0	50	17.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	12.5

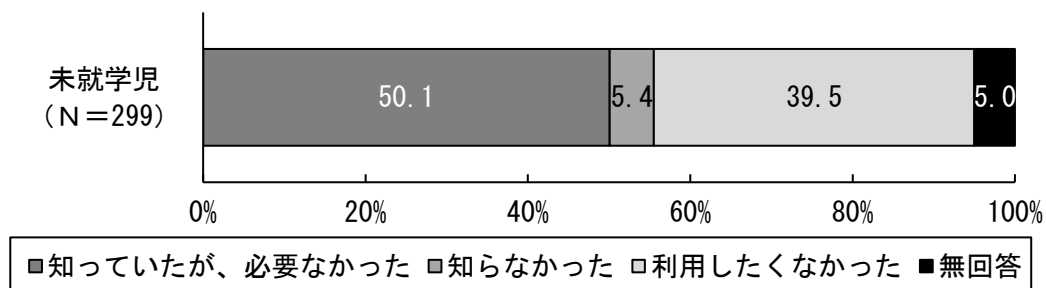
(18) で「5.」「6.」「7.」「8.」「9.」のいずれかを選んだ方

(18)－1 病児・病後児の保育を利用しなかった理由

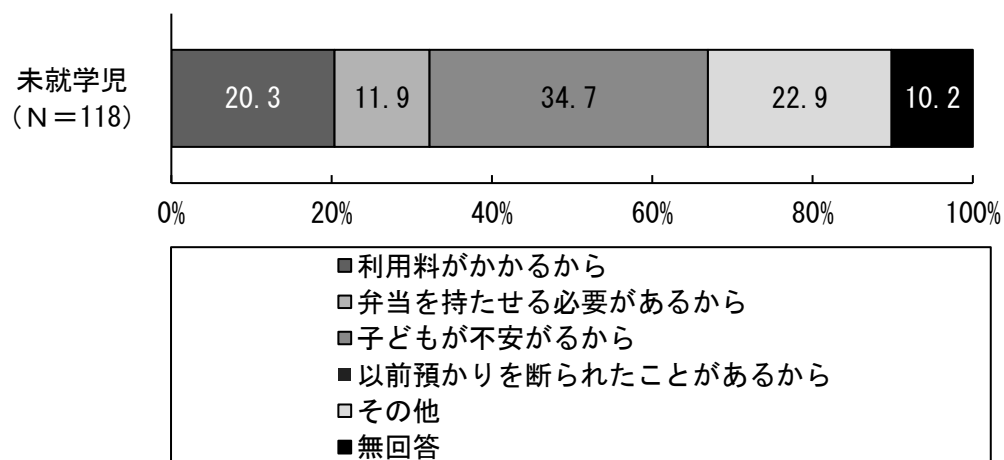
子どもが病気やケガで幼稚園や保育所等を利用できなかった場合に、病児・病後児の保育を利用しなかった理由についてみると、「知っていたが必要なかった」が50.1%、「利用しなくなかった」が39.5%、「知らなかった」が5.4%となっています。

利用しなくなかった理由についてみると、「子どもが不安がるから」が34.7%と最も高く、次いで「その他」が22.9%、「利用料がかかるから」が20.3%となっています。

図表 18-1-ア



図表 18-1-イ 利用しなくなかった理由

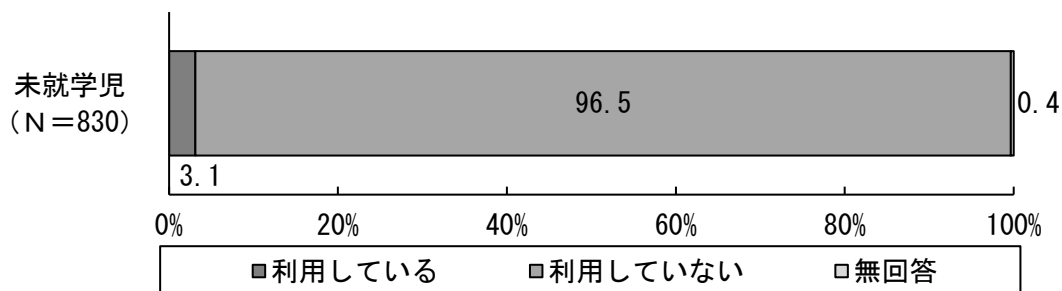


9. 幼稚園や保育所、認定こども園などの不規則な利用や一時預かり等の利用について

(19) 保護者の用事（私用、親の通院、不規則の就労など）により不規則に利用しているサービスについて

保護者の用事により不規則に利用しているサービスについてみると、「利用していない」が96.5%、「利用している」が3.1%となっています。

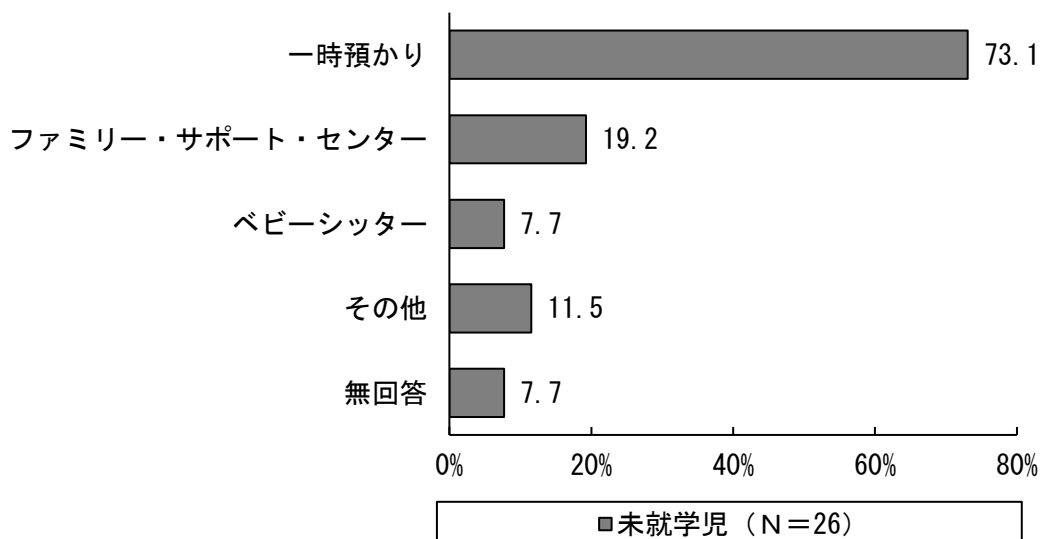
図表 19ーア



■利用しているサービス

利用しているサービスについてみると、「一時預かり」が73.1%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が19.2%となっています。

図表 19ーイ 利用しているサービス



■利用回数

利用回数の合計では、「10 回以上」が 34.6%となっています。

一時預かりの利用回数では、「10 回以上」が 42.1%と最も高くなっています。

図表 19ーウ 利用回数

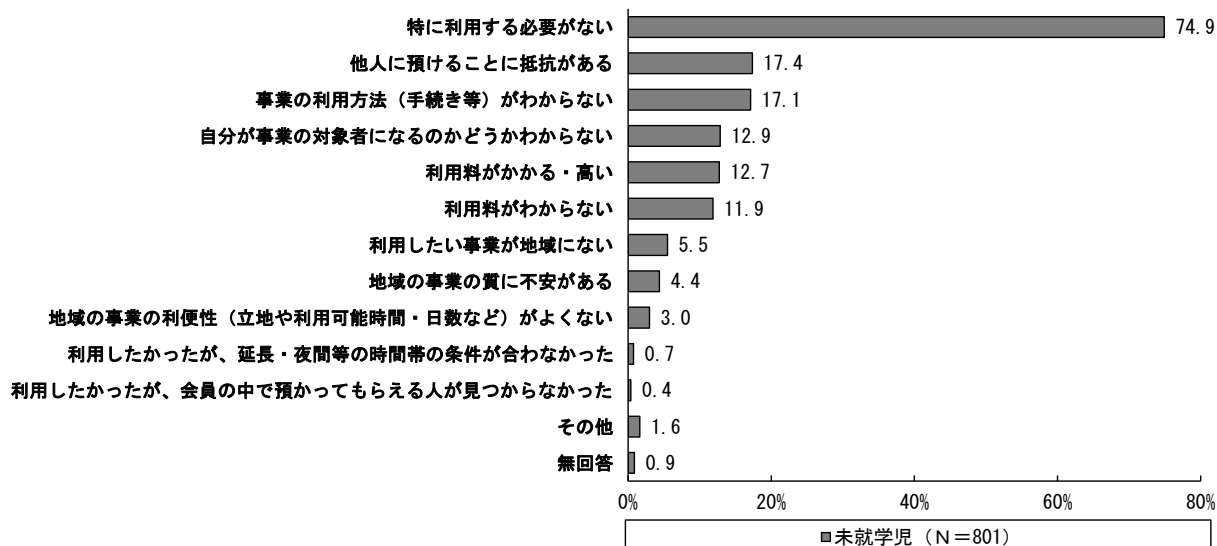
【未就学児】 利用回数 (年間)	利用 合計 回数		一 時 預 か り		セ サ フ ン ポ ア タ ミ ・ ト リ ・ 		ベ ビ ー シ ッ タ ー		そ の 他	
	N=26		N=19		N=5		N=2		N=3	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1 回	3	11.5	3	15.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
2 回	1	3.8	1	5.3	1	20.0	0	0.0	0	0.0
3 回	4	15.4	2	10.5	1	20.0	0	0.0	0	0.0
4 回	0	0.0	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
5 回	2	7.7	1	5.3	2	40.0	0	0.0	2	66.7
6 回	1	3.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7 回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8 回	1	3.8	1	5.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9 回	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10回以上	9	34.6	8	42.1	1	20.0	1	50.0	0	0.0
無回答	5	19.2	2	10.5	0	0.0	1	50.0	1	33.3

(19) で「利用していない」を選んだ方

(19)ー1 現在利用していない理由〈複数回答〉

一時預かりなど、不定期に利用するサービスを利用していない理由についてみると、「特に利用する必要がない」が 74.9%と最も高く、次いで「他人に預けることに抵抗がある」が 17.4%、「利用方法（手続き等）がわからない」が 17.1%となっています。

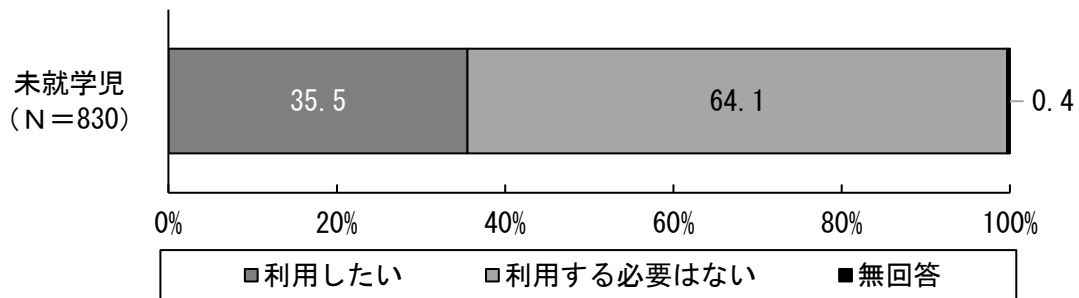
図表 19ー1



(20) 不定期に利用するサービスの利用希望

保護者の用事等で不定期に利用する必要があるサービスの利用希望についてみると、「利用したい」が35.5%、「利用する必要はない」が64.1%となっています。

図表 20ーア

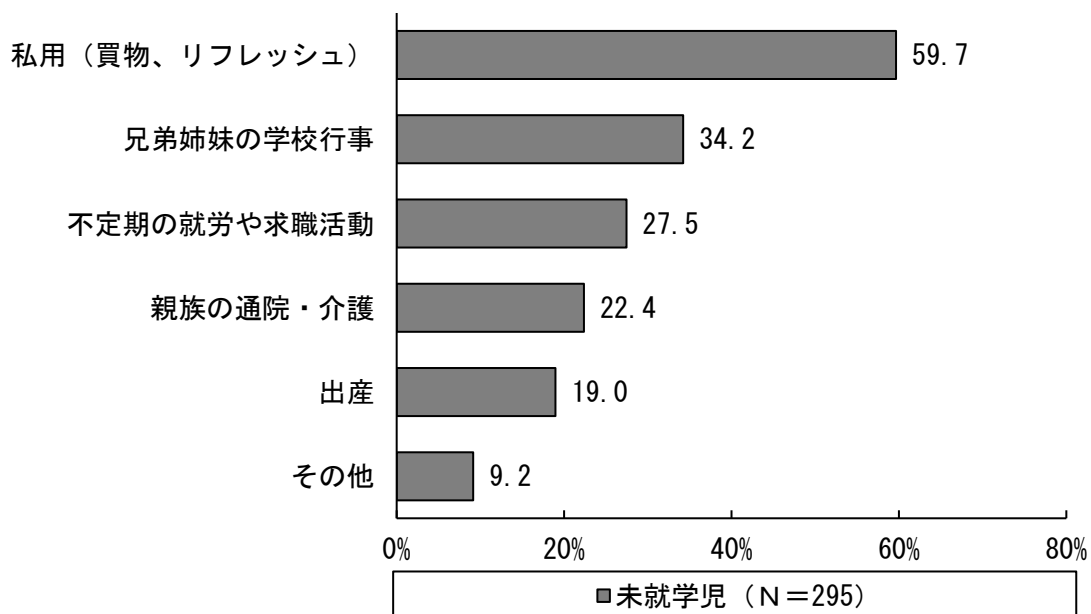


「利用したい」を選んだ方

■ 利用目的〈複数回答〉

利用目的についてみると、「私用（買い物、リフレッシュ）」が59.7%と最も高く、次いで「兄弟姉妹の学校行事」が34.2%となっています。

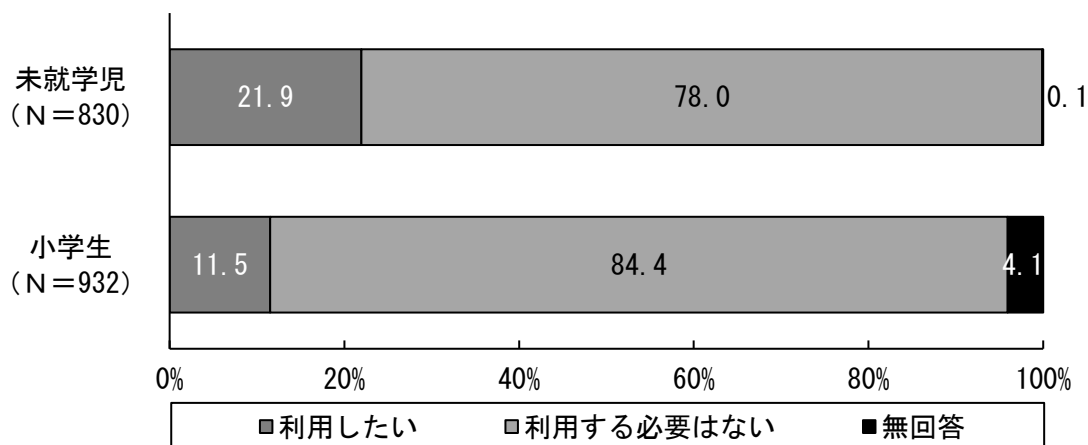
図表 20ーイ 利用目的



(21) 保護者の用事で、他に子どもを養育する方がいない場合の子育て短期支援事業の利用希望

保護者の用事等で、子育て短期支援事業の利用希望についてみると、「利用したい」が未就学児で21.9%、小学生で11.5%、「利用する必要はない」が未就学児で78.0%、小学生で84.4%となっています。

図表 21ーア

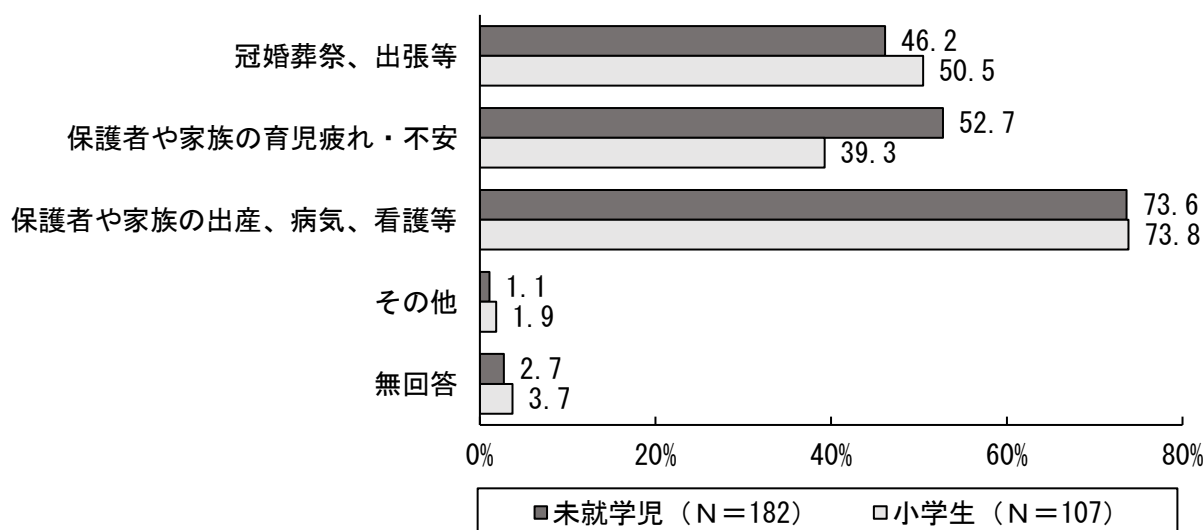


「利用したい」を選んだ方

■ 利用目的〈複数回答〉

利用目的についてみると、「保護者や家族の出産、病気、看護等」が未就学児で73.6%、小学生で73.8%と最も高く、次いで未就学児では「保護者や家族の育児疲れ・不安」が52.7%、小学生では「冠婚葬祭、出張等」が50.5%となっています。

図表 21ーイ 利用目的



■利用回数

利用回数の合計は、「10泊以上」が未就学児で24.2%、小学生で26.2%となっています。

「冠婚葬祭、出張等」では「1泊」が未就学児で41.7%、小学生で38.9%、「保護者や家族の育児疲れ・不安」では「1泊」が未就学児で22.9%、小学生で21.4%（「3泊」も21.4%）、「保護者や家族の出産、病気、看護等」では「1泊」が未就学児で26.9%、小学生で21.5%と最も高くなっています。

図表 21ーウ 未就学児

【未就学児】 利用泊数 (年間)	利用 合計 泊 数		冠 婚 葬 祭 ・ 出 張 等		児 保 疲 護 れ 者 ・ や 不 家 安 族 の 育		産 保 、 護 病 者 気 や 、 家 看 族 護 の 等 出		そ の 他	
	N=182		N=84		N=96		N=134		N=2	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1泊	22	12.1	35	41.7	26	27.1	36	26.9	0	0.0
2泊	29	15.9	21	25.0	22	22.9	15	11.2	1	50.0
3泊	19	10.4	10	11.9	9	9.4	17	12.7	0	0.0
4泊	9	4.9	1	1.2	0	0.0	2	1.5	0	0.0
5泊	10	5.5	6	7.1	11	11.5	22	16.4	1	50.0
6泊	12	6.6	0	0.0	2	2.1	6	4.5	0	0.0
7泊	10	5.5	2	2.4	4	4.2	11	8.2	0	0.0
8泊	3	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	2	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	44	24.2	7	8.3	17	17.7	16	11.9	0	0.0
無回答	22	12.1	2	2.4	5	5.2	9	6.7	0	0.0

図表 21－エ 小学生

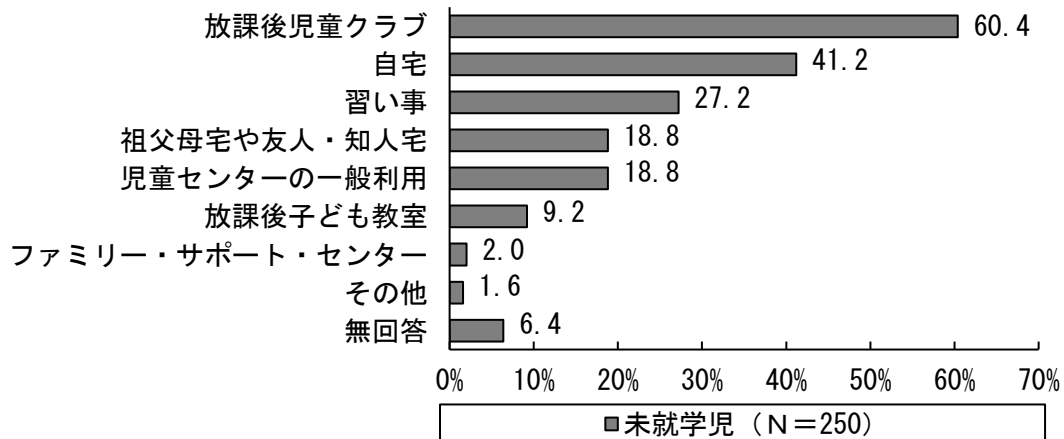
【小学生】 利用回数 (年間)	利 用 合 計 回 数		冠 婚 葬 祭 ・ 出 張 等		児 保 疲 護 れ 者 ・ や 不 家 安 族 の 育		産 保 、 護 病 者 気 や 、 家 看 族 護 の 出		そ の 他	
	N=107		N=54		N=42		N=79		N=2	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
1泊	22	20.6	21	38.9	9	21.4	17	21.5	1	50.0
2泊	10	9.3	14	25.9	6	14.3	8	10.1	0	0.0
3泊	10	9.3	7	13.0	9	21.4	13	16.5	0	0.0
4泊	4	3.7	1	1.9	1	2.4	2	2.5	0	0.0
5泊	9	8.4	3	5.6	7	16.7	10	12.7	0	0.0
6泊	5	4.7	0	0.0	1	2.4	1	1.3	0	0.0
7泊	7	6.5	2	3.7	3	7.1	12	15.2	1	50.0
8泊	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
9泊	1	0.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
10泊以上	28	26.2	1	1.9	4	9.5	9	11.4	0	0.0
無回答	10	9.3	5	9.3	2	4.8	7	8.9	0	0.0

10. 小学校就学後の放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上）

(22) 小学校低学年（1～3年生）時の放課後〈平日の小学校終了後〉の過ごし方〈複数回答〉

小学校低学年時の平日の放課後の過ごし方についてみると、「放課後児童クラブ」が60.4%と最も高く、次いで「自宅」が41.2%、「習い事」が27.2%の順となっています。

図表 22-ア



■利用日数

放課後過ごしている場所での利用日数についてみると、自宅は「週5日」が39.8%、祖父母宅や友人・知人宅は「週1日」が29.8%、習い事は「週2日」が47.1%、児童センターの一般利用は「週5日」が46.8%、放課後子ども教室は「週1日」が52.2%、放課後児童クラブは「週5日」が64.2%、ファミリー・サポート・センターは「週2日」が40.0%と最も高くなっています。

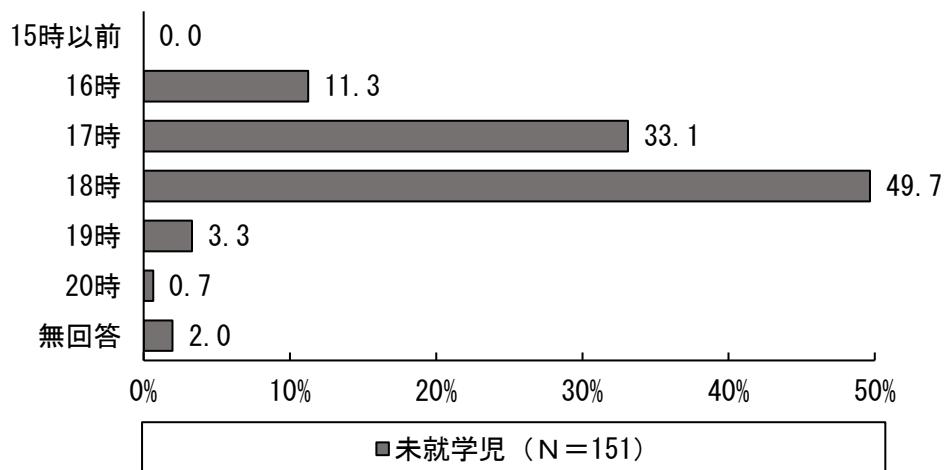
図表 22-イ 利用日数

【未就学児】 利用日数	自 宅		知 人 父 母 宅 や 友 人 ・		団 室 習 、 、 い 学 ス 事 習 ポ（ 塾 イ ビ な ツ ア ど 少 ノ ） 年 教		般 児 利 童 用 セ ン タ ー の 一		放 課 後 子 ど も 教 室		（ 学 童 後 保 児 育 童 ク ラ ブ		ポ フ ー ア ミ リ ・ セ ン タ ー		そ の 他	
	N=103		N=47		N=68		N=47		N=23		N=151		N=5		N=4	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
週1日	9	8.7	14	29.8	26	38.2	8	17.0	12	52.2	5	3.3	1	20.0	1	25.0
週2日	15	14.6	12	25.5	32	47.1	7	14.9	3	13.0	20	13.2	1	20.0	1	25.0
週3日	23	22.3	5	10.6	7	10.3	4	8.5	1	4.3	13	8.6	1	20.0	0	0.0
週4日	6	5.8	3	6.4	0	0.0	5	10.6	2	8.7	12	7.9	0	0.0	0	0.0
週5日	41	39.8	12	25.5	2	2.9	22	46.8	5	21.7	97	64.2	2	40.0	2	50.0
週6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.1	0	0.0	3	2.0	0	0.0	0	0.0
週7日	5	4.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0	0	0.0
無回答	4	3.9	1	2.1	1	1.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

■利用時間

放課後児童クラブの利用時間は、「18 時」までが 49.7%と最も高くなっています。

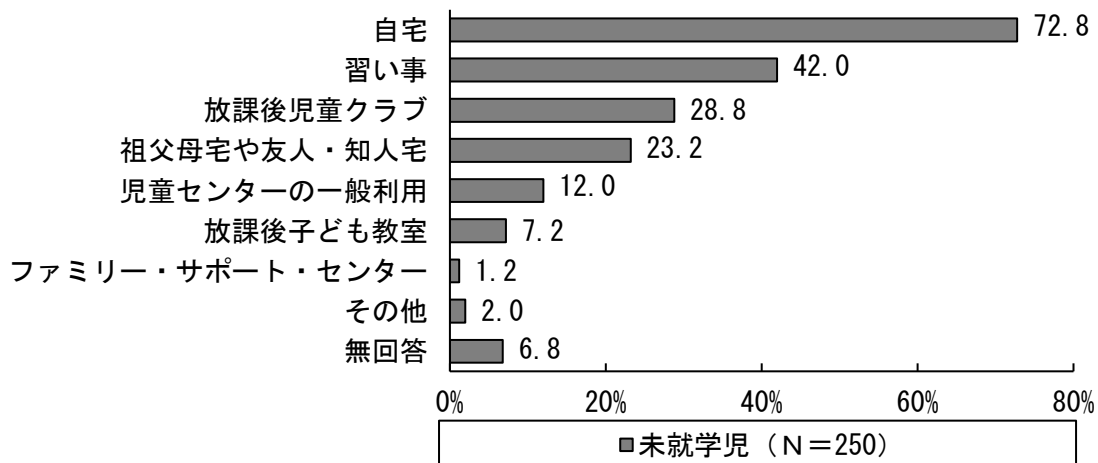
図表 22ーウ 利用時間



(23) 小学校高学年（4～6年生）時の放課後（平日の小学校終了後）の過ごし方〈複数回答〉

小学校高学年時の放課後の過ごし方についてみると、「自宅」が 72.8%と最も高く、次いで「習い事」が 42.0%、「放課後児童クラブ」が 28.8%の順となっています。

図表 23ーア



■利用日数

放課後過ごしている場所での利用日数についてみると、自宅は「週5日」が40.1%、祖父母宅や友人・知人宅は「週5日」が29.3%、習い事は「週2日」が48.6%、児童センターの一般利用は「週5日」が26.7%、放課後子ども教室は「週1日」が38.9%、放課後児童クラブは「週5日」が48.6%、ファミリー・サポート・センターは「週5日」が66.7%と最も高くなっています

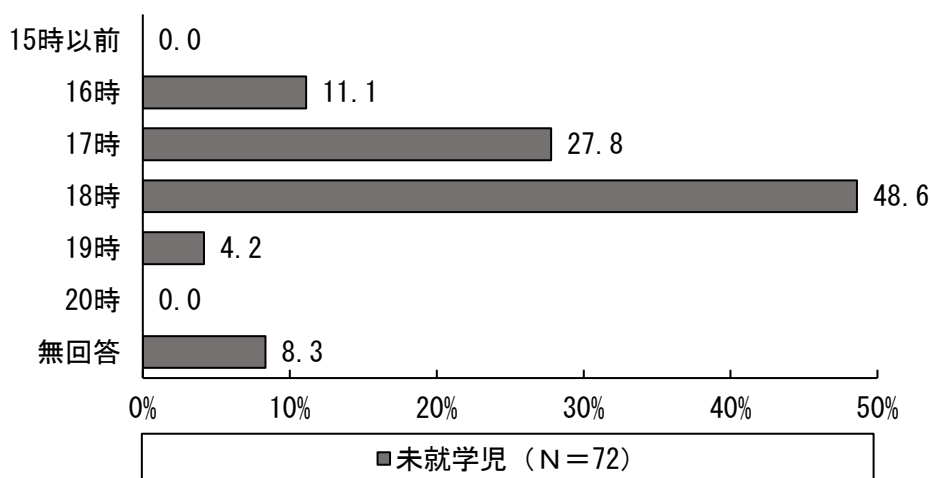
図表 23-イ 利用日数

【未就学児】 利用日数	自 宅		知 祖 人 父 宅 母 宅 や 友 人 ・		団 室 習 、 、 い 学 ス 事 習 ポ (ピ 塾 ツ ア な 少 ノ ど 年 教)		般 児 利 童 用 セ ン タ ー の 一		放 課 後 子 ど も 教 室		(学 童 保 育) 放 課 後 児 童 ク ラ ブ		ポ フ ー ア ミ ・ リ セ ン ・ タ サ ー		そ の 他	
	N=182		N=58		N=105		N=30		N=18		N=72		N=3		N=5	
	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%
週1日	12	6.6	15	25.9	24	22.9	7	23.3	7	38.9	7	9.7	1	33.3	0	0.0
週2日	33	18.1	16	27.6	51	48.6	7	23.3	5	27.8	17	23.6	0	0.0	2	40.0
週3日	36	19.8	7	12.1	27	25.7	6	20.0	1	5.6	10	13.9	0	0.0	0	0.0
週4日	13	7.1	1	1.7	1	1.0	1	3.3	0	0.0	2	2.8	0	0.0	0	0.0
週5日	73	40.1	17	29.3	2	1.9	8	26.7	5	27.8	35	48.6	2	66.7	3	60.0
週6日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.3	0	0.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0
週7日	10	5.5	2	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
無回答	5	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

■利用時間

放課後児童クラブの利用時間は、「18時」までが48.6%と最も高くなっています。

図表 23-ウ 利用時間

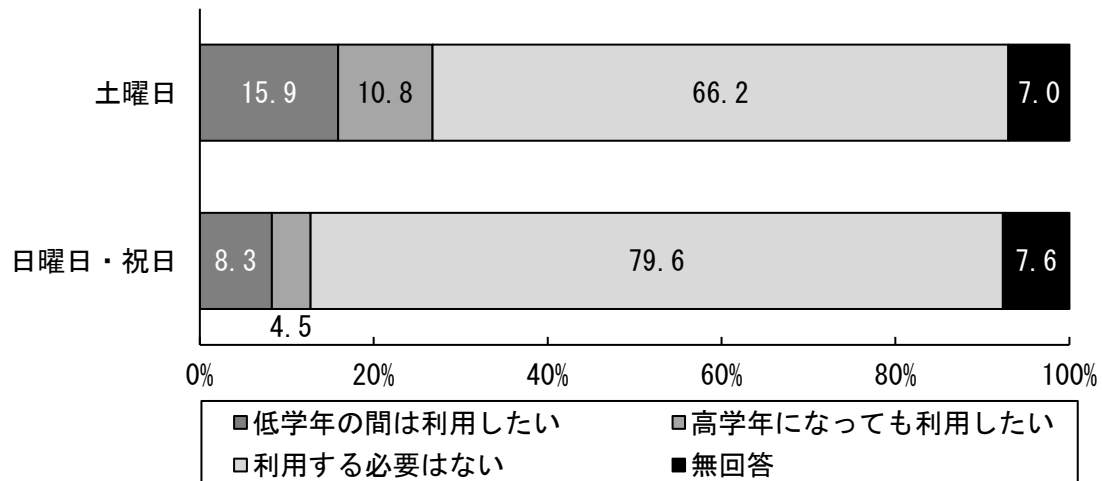


(22) または (23) で「放課後児童クラブ（学童保育）」を選んだ方

(24) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望

土曜日、日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用希望についてみると、『利用希望あり』（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」を合わせた割合）は、土曜日が 25.7%、日曜日・祝日が 12.8%となっています。

図表 24ーア 利用希望：未就学児（N=157）



■利用したい時間帯

利用したい時間帯についてみると、開始時刻は「8時」が土曜日で 52.4%、日曜日・祝日で 55.0%と最も高くなっています。終了時刻は「18時」が土曜日で 59.5%、日曜日・祝日で 65.0%と最も高くなっています。

図表 24ーイ 利用開始時刻

【未就学児】 利用開始時刻	土曜日 N=42		日曜日・祝日 N=20	
	N	%	N	%
6 以前	0	0.0	0	0.0
7 時	9	21.4	6	30.0
8 時	22	52.4	11	55.0
9 時	5	11.9	3	15.0
10時以降	5	11.9	0	0.0
無回答	1	2.4	0	0.0

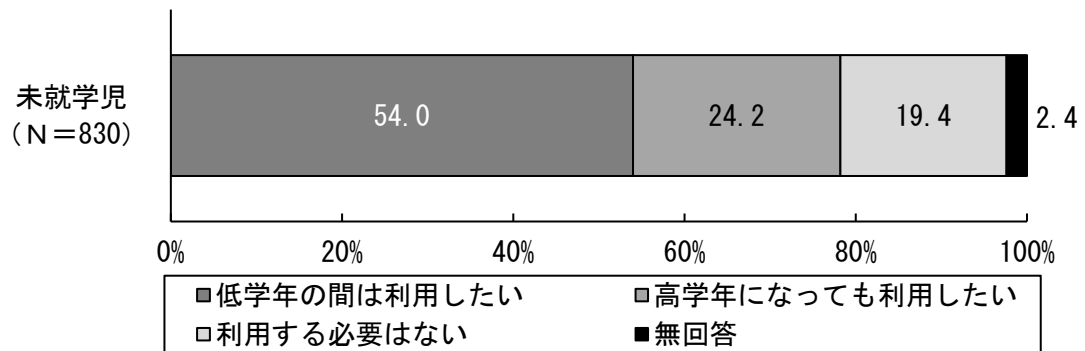
図表 24ーウ 利用終了時刻

【未就学児】 利用終了時刻	土曜日 N=42		日曜日・祝日 N=20	
	N	%	N	%
12時以前	1	2.4	1	5.0
13時	0	0.0	0	0.0
14時	1	2.4	1	5.0
15時	1	2.4	0	0.0
16時	6	14.3	2	10.0
17時	6	14.3	2	10.0
18時	25	59.5	13	65.0
19時以降	1	2.4	1	5.0
無回答	1	2.4	0	0.0

(25) 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望

放課後児童クラブの長期休暇期間中の利用希望についてみると、『利用希望あり』（「低学年の間は利用したい」「高学年になっても利用したい」を合わせた割合）は、78.2%となっています。

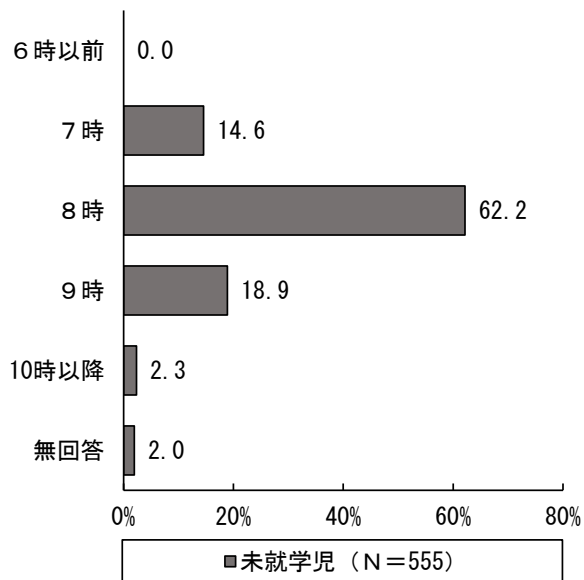
図表 25ーア



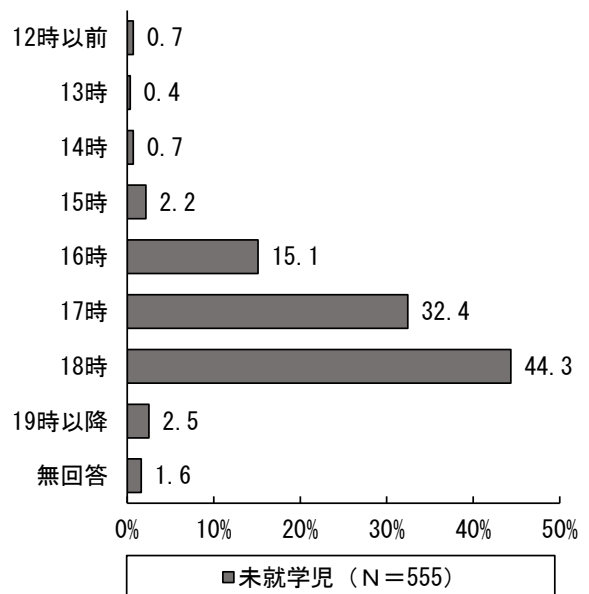
■ 利用したい時間帯

利用したい時間帯についてみると、開始時刻は「8時」が62.2%、終了時刻は「18時」が44.3%と最も高くなっています。

図表 25ーイ 開始時刻



図表 25ーウ 終了時刻



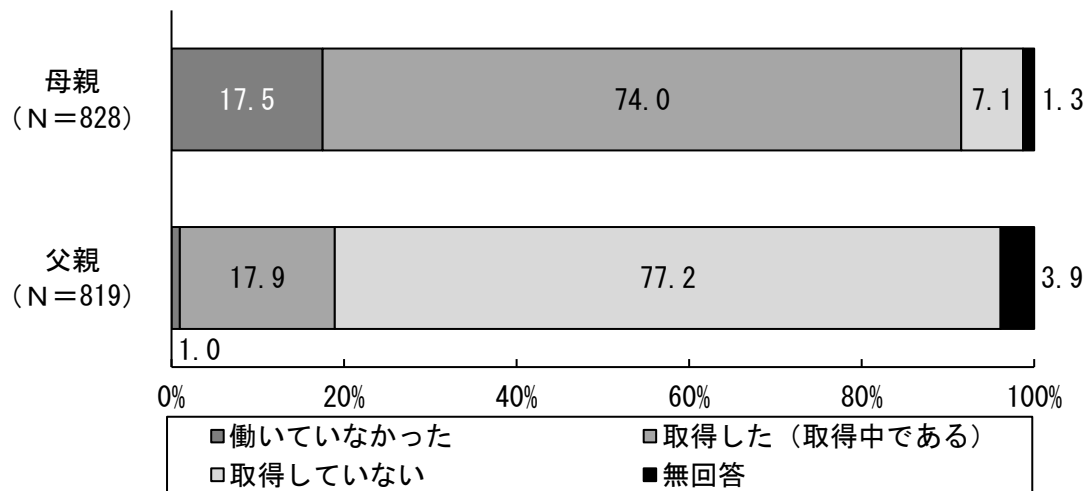
11. 育児休業など職場の両立支援制度について

(26) 子どもが生まれたときの保護者の育児休業取得状況

子どもが生まれたときの保護者の育児休業取得状況についてみると、母親では「取得した（取得中である）」が74.0%、父親では「取得していない」が77.2%と最も高くなっています。

また、父親の「取得した（取得中である）」は17.9%となっています。

図表 26－ア

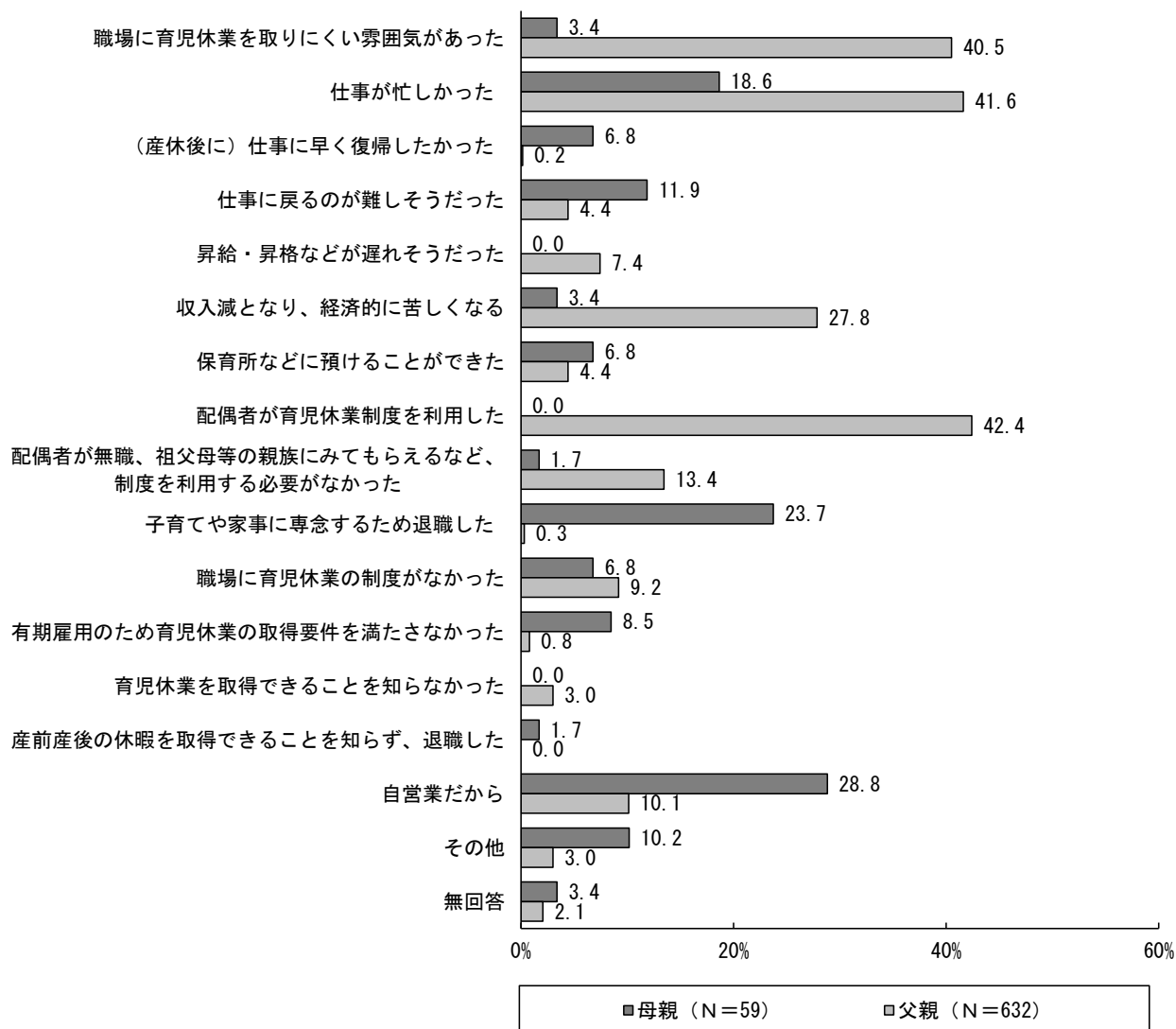


■取得していない理由〈複数回答〉

育児休業を取得していない理由についてみると、母親では「自営業だから」が28.8%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するために退職した」が23.7%となっています。

父親では「配偶者が育児休業制度を利用した」が42.4%と最も高く、次いで「仕事が忙しかった」が41.6%、「職場に育児休業をとりにくい雰囲気があった」が40.5%の順となっています。

図表 26ーイ 取得していない理由

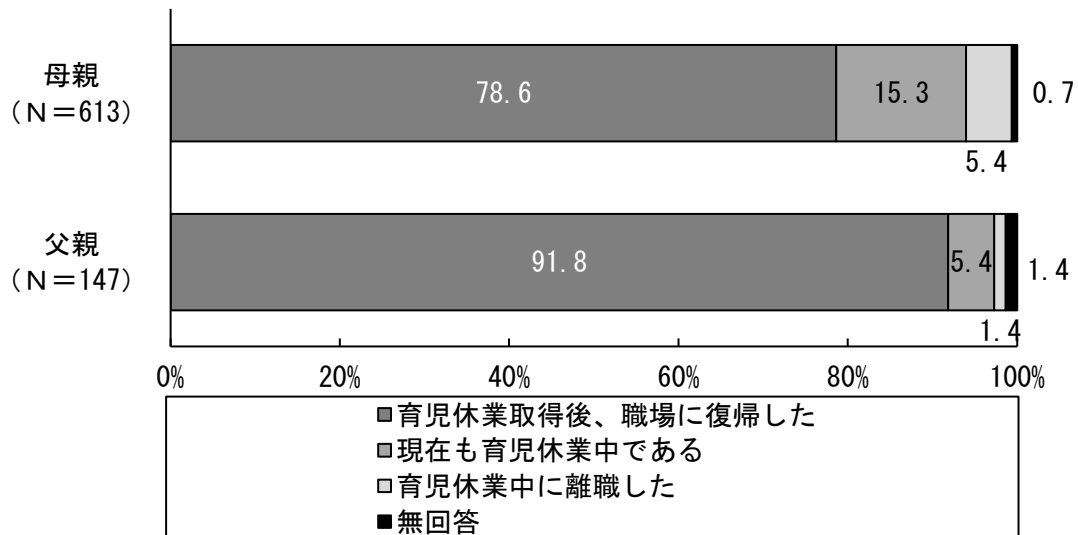


(26) で「取得した（取得中である）」を選んだ方

(26)－1 育児休業取得後、職場に復帰したか

育児休業取得後、職場に復帰したかについてみると、両親ともに「育児休業取得後、職場に復帰した」が最も高く、それぞれ 78.6%、91.8%を占めています。

図表 26－1

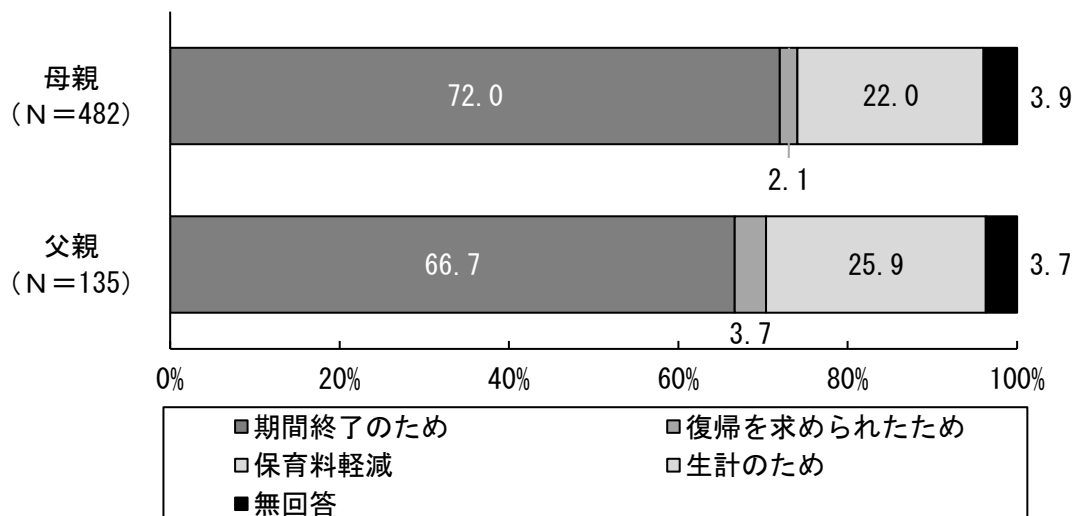


(26)－1 で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(26)－2 育児休業取得後、職場に復帰したいちばんの理由

育児休業取得後、職場に復帰したいちばんの理由についてみると、両親とも「育児休業期間が終了したから」が最も高く、次いで「生計のため」となっています。

図表 26－2

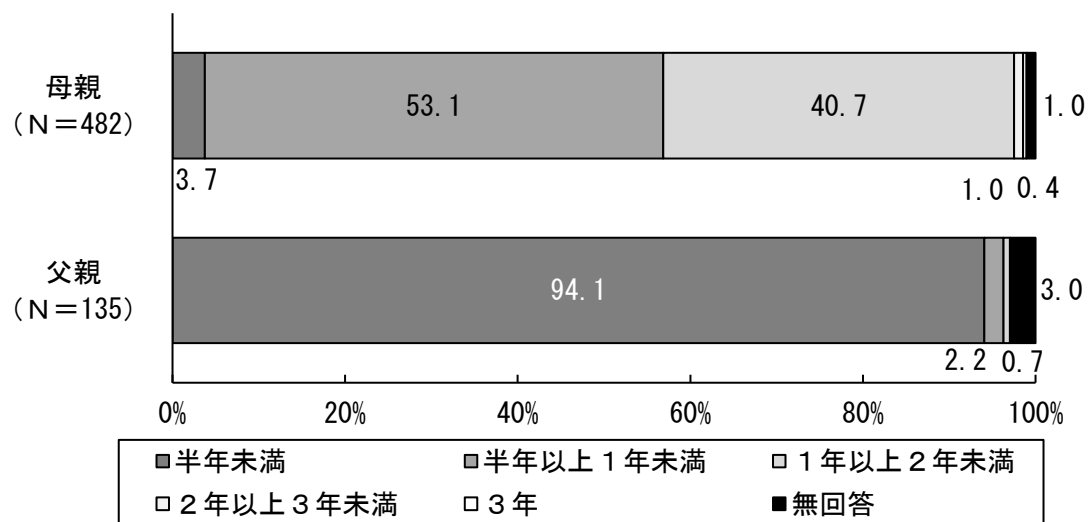


(26)－1で「育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方

(26)－3 育児休業の取得期間について

育児休業の取得期間についてみると、母親では「半年以上1年未満」が53.1%と最も高く、父親では「半年未満」が94.1%を占めています。

図表 26－3

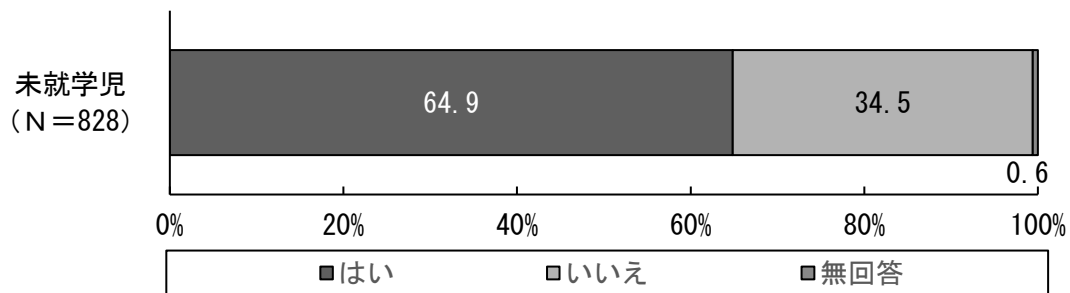


12. 産前・産後について

(27) 妊娠中、困ったことや不安の有無

妊娠中の困ったことや不安の有無についてみると、「はい」が64.9%、「いいえ」が34.5%となっています。

図表 27

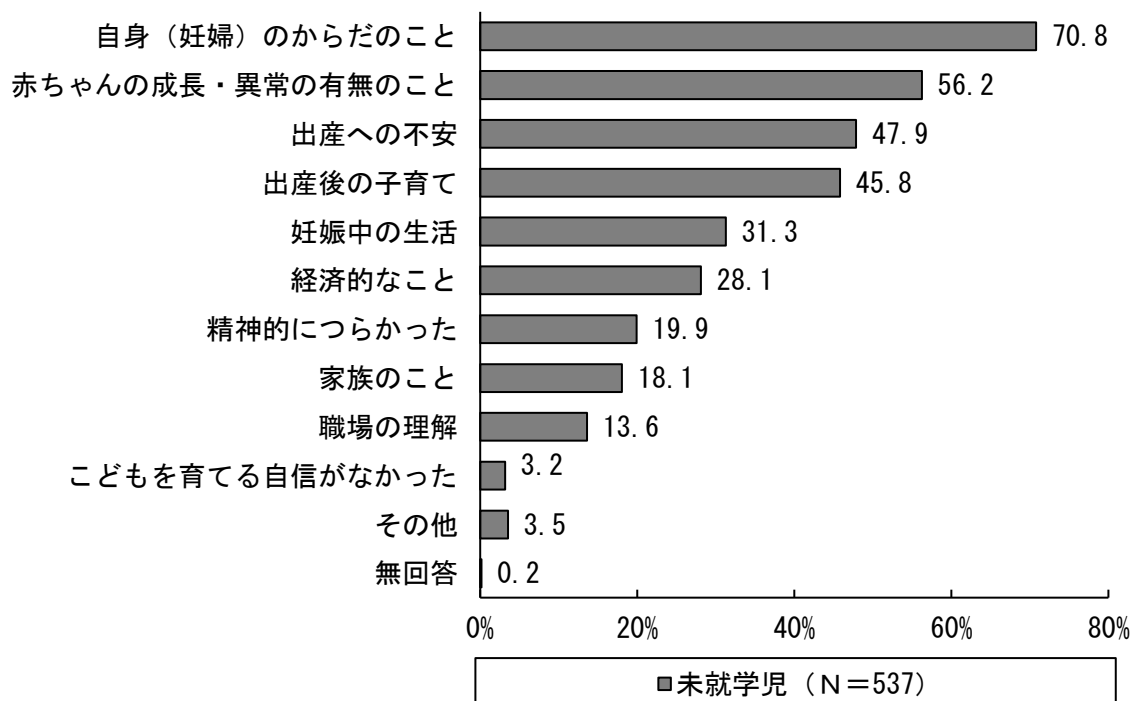


(27) で「はい」を選んだ方

(27) - 1 困ったり、不安になったこと〈複数回答〉

困ったり、不安になったことについてみると、「自身（妊婦）のからだのこと」が70.8%と最も高く、次いで「赤ちゃんの成長・異常の有無のこと」が56.2%、「出産への不安」が47.9%、「出産後の子育て」が45.8%の順となっています。

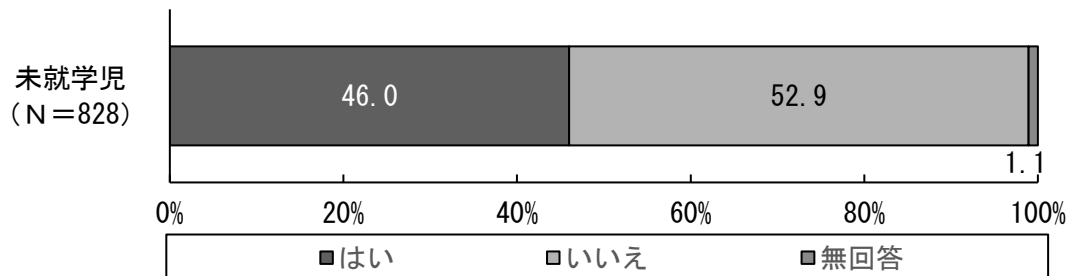
図表 27-1



(28) 妊娠中に支援してほしかった、または充実してほしい支援の有無

妊娠中に支援してほしかった、または充実してほしい支援の有無についてみると、「はい」が46.0%、「いいえ」が52.9%となっています。

図表 28

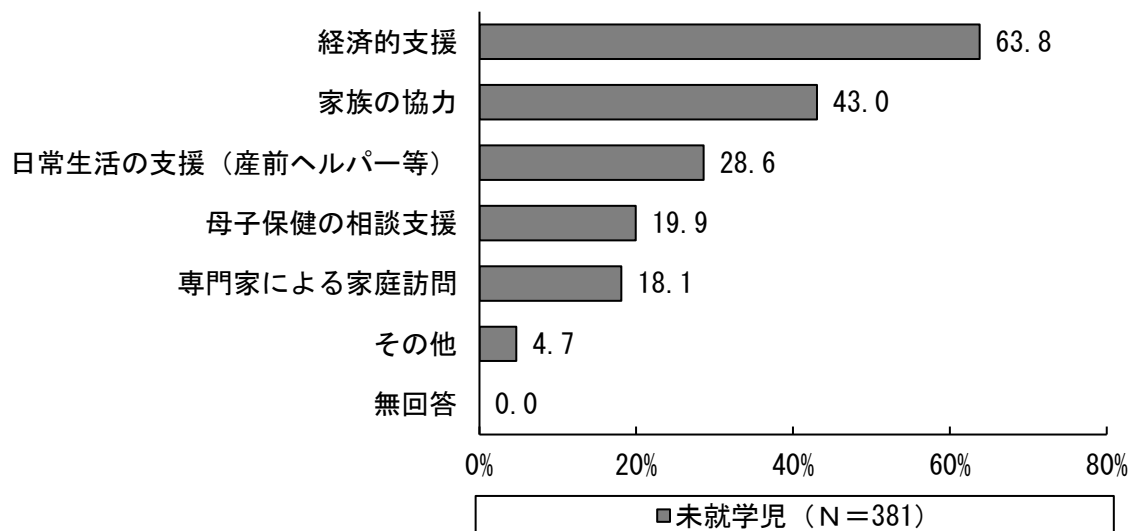


(28) で「はい」を選んだ方

(28) - 1 具体的な支援〈複数回答〉

妊娠中の具体的な支援についてみると、「経済的支援」が63.8%と最も高く、次いで「家族の協力」が43.0%となっています。

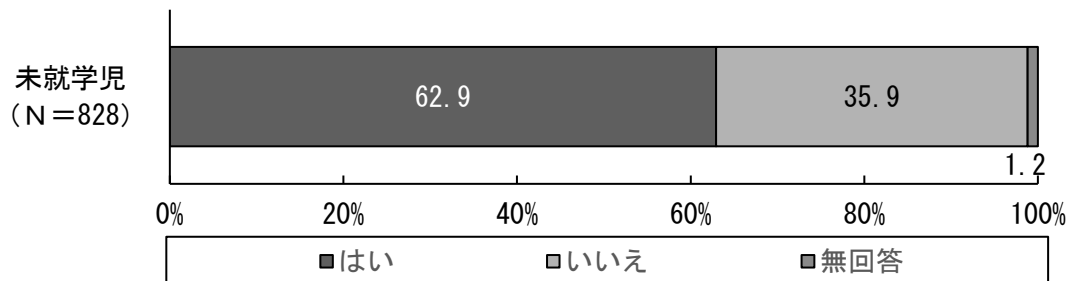
図表 28-1



(29) 産後に支援してほしいか、また充実してほしい支援の有無

産後に支援してほしいか、また充実してほしい支援の有無についてみると、「はい」が62.9%、「いいえ」が35.9%となっています。

図表 29

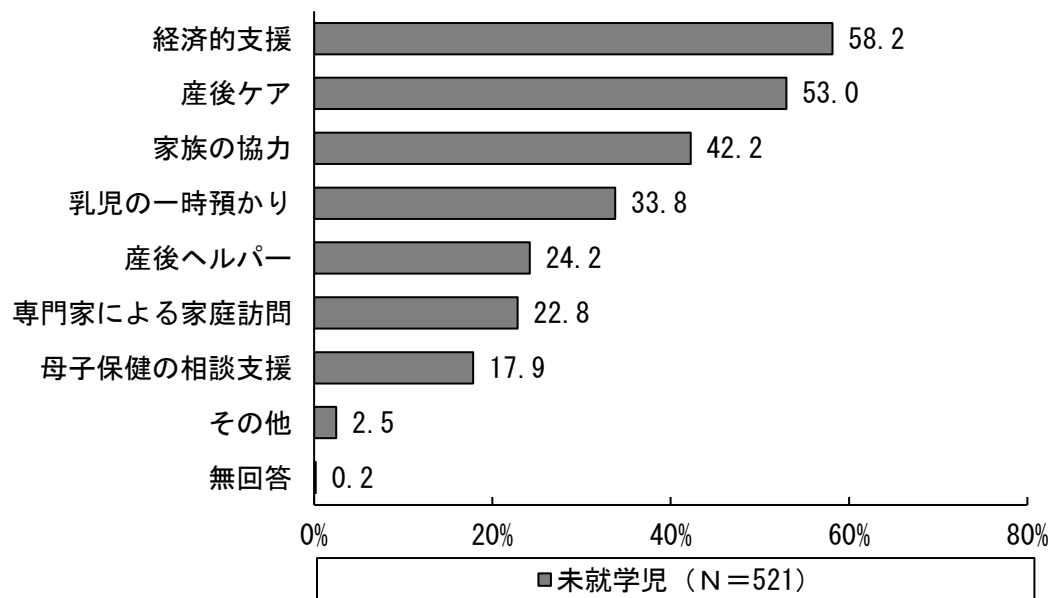


(29) で「はい」を選んだ方

(29) - 1 具体的な支援〈複数回答〉

産後の具体的な支援についてみると、「経済的支援」が58.2%と最も高く、次いで「産後ケア」が53.0%、「家族の協力」が42.2%の順となっています。

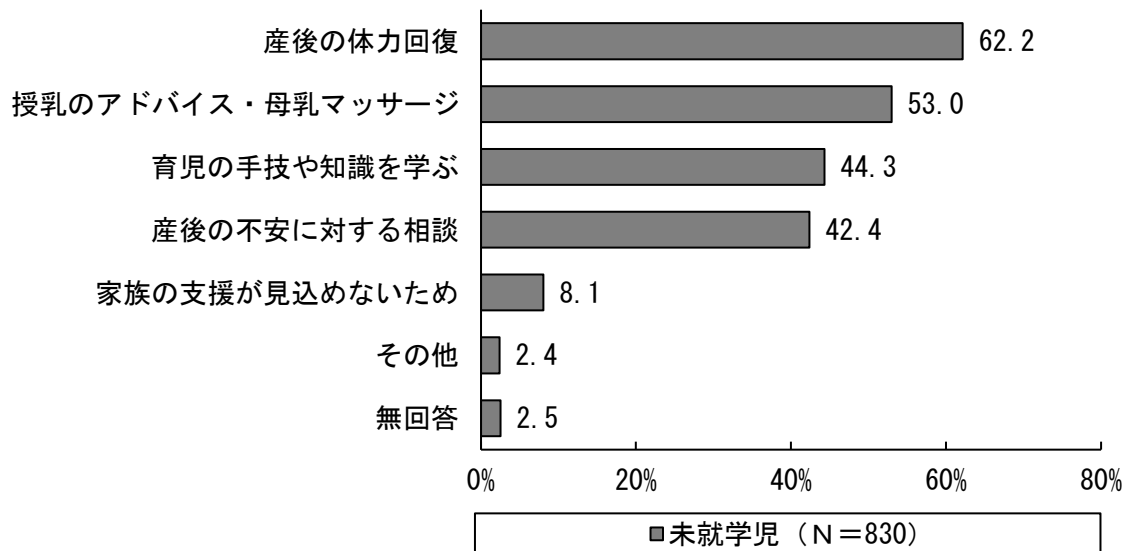
図表 29-1



(30) 産後ケアを利用する場合、希望する内容〈複数回答〉

希望する産後ケアの内容についてみると、「産後の体力回復」が62.2%と最も高く、次いで「授乳のアドバイス・母乳マッサージ」が53.0%となっています。

図表 30



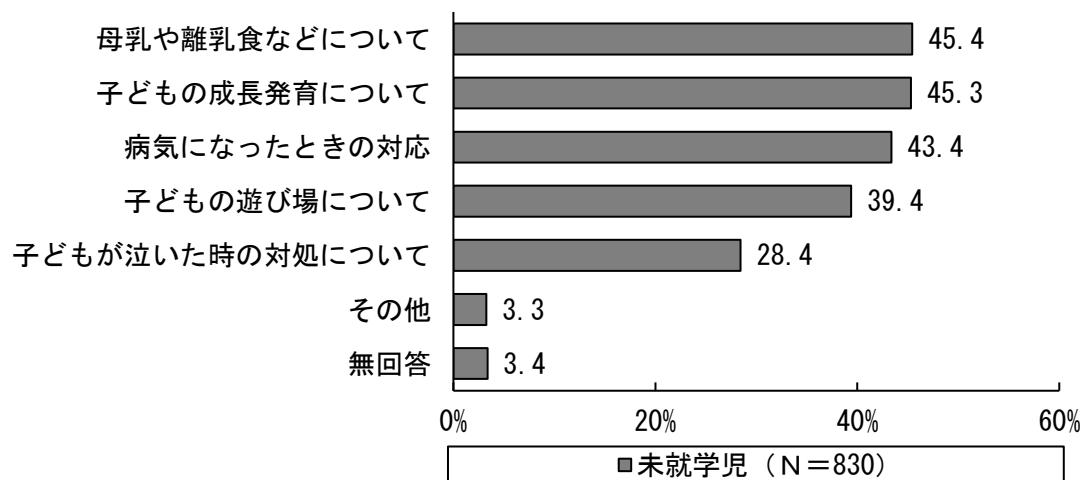
13. 子育て全般について

(31) 幼稚園や保育所、認定こども園等に預けていないお子さんの子育てしていたときの悩み

〈複数回答〉

幼稚園や保育所、認定こども園等に預けていないお子さんの子育ての悩みについてみると、「母乳や離乳食などについて」が45.4%と最も高く、次いで「子どもの成長発育について」が45.3%、「病気になったときの対応」が43.4%となっています。

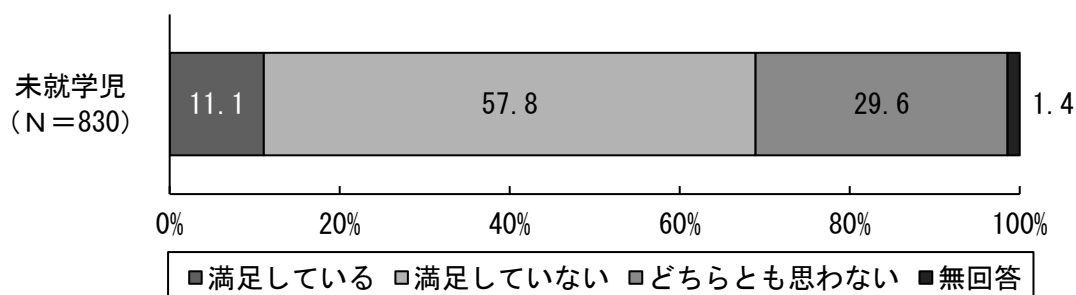
図表 31



(32) 市内にある親子が一緒に遊ぶ場の満足度

市内にある屋内で親子が一緒に遊ぶ場の満足度についてみると、「満足している」が11.1%、「満足していない」が57.8%となっています。

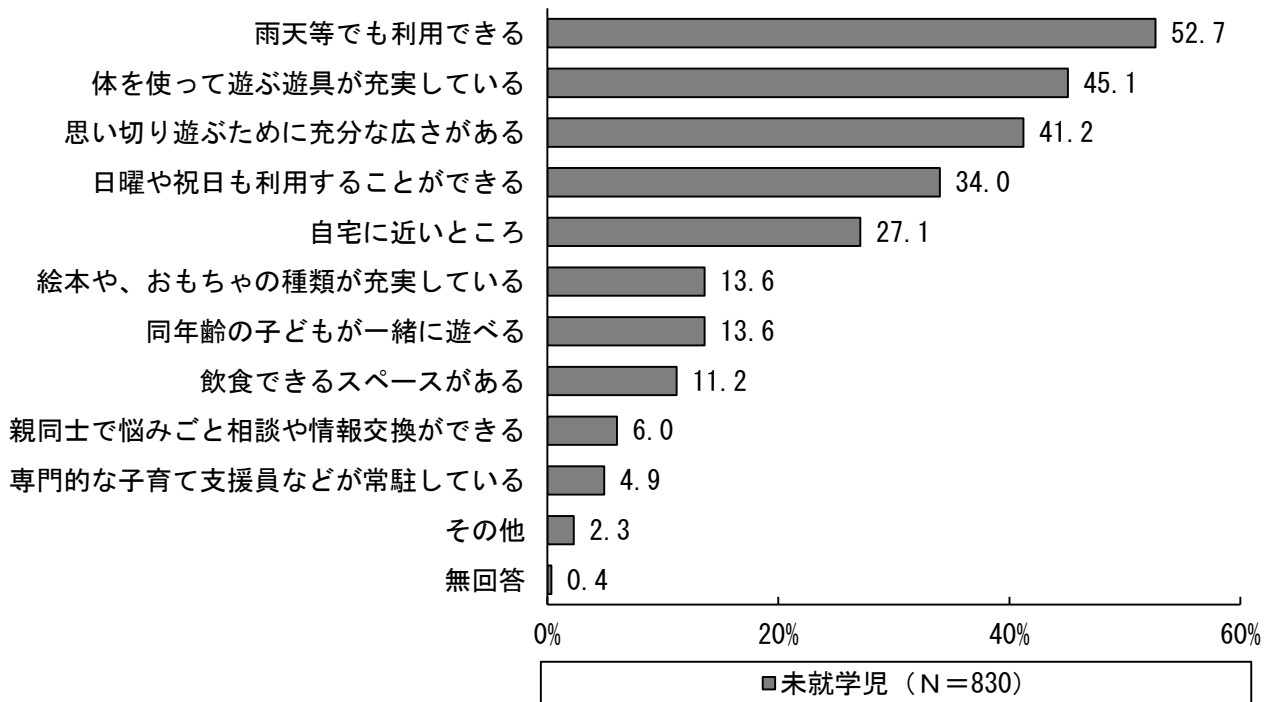
図表 32



(33) 親子が一緒に遊ぶ場について重視すること〈複数回答〉

屋内で親子が一緒に遊ぶ場について重視することをみると、「雨天等でも利用できる」が52.7%と最も高く、次いで「体を使って遊ぶ遊具が充実している」が45.1%、「思い切り遊ぶために十分な広さがある」が41.2%となっています。

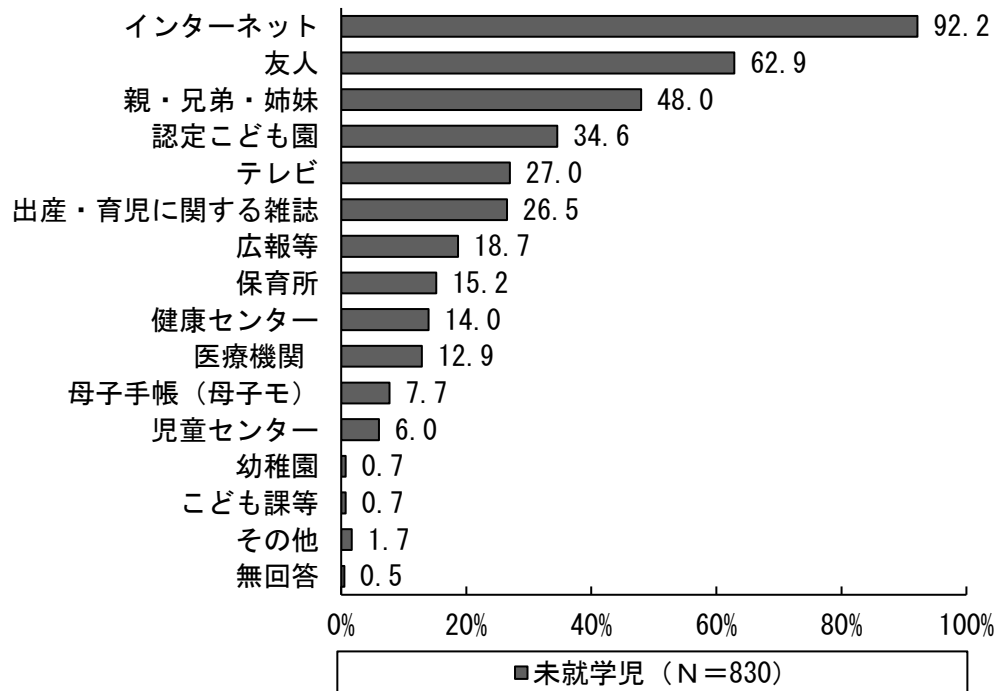
図表 33



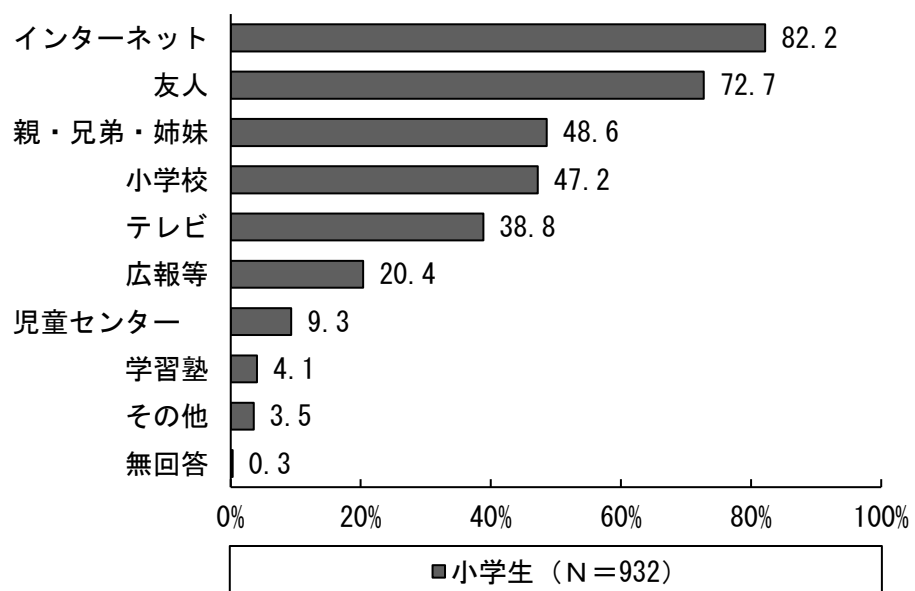
(34) 子育てに関する情報の取得先〈複数回答〉

未就学児の子育てに関する情報の取得先についてみると、未就学児、小学生ともに「インターネット」が最も高く、次いで「友人」、「親・兄弟・姉妹」の順となっています。

図表 34ーア 未就学児



図表 34ーイ 小学生



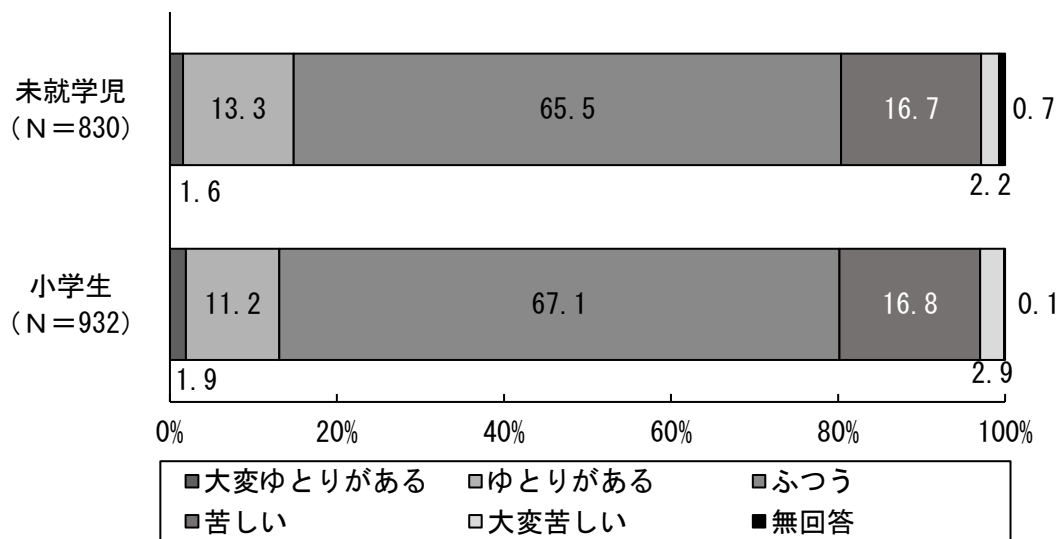
14. 暮らしの状況について

(35) 現在の暮らしの状況

現在の暮らしの状況についてみると、未就学児、小学生ともに「ふつう」が6割を超えています。

一方、『苦しい』（「苦しい」「大変苦しい」を合わせた割合）は、未就学児では 18.9%、小学生では 19.7%となっています。

図表 35

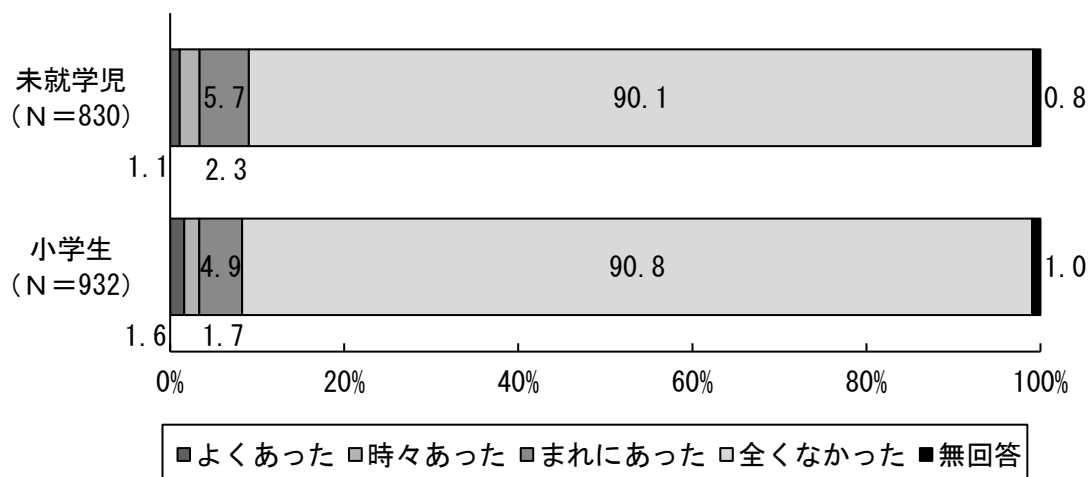


(36) 過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする物に対する支払いができないことの有無

(36) -1 食料が買えなかった経験

過去1年の間に、食料が買えなかった経験についてみると、『あった』（「よくあった」「時々あった」「まれにあった」を合わせた割合）は、未就学児が9.1%、小学生が8.2%となっています。

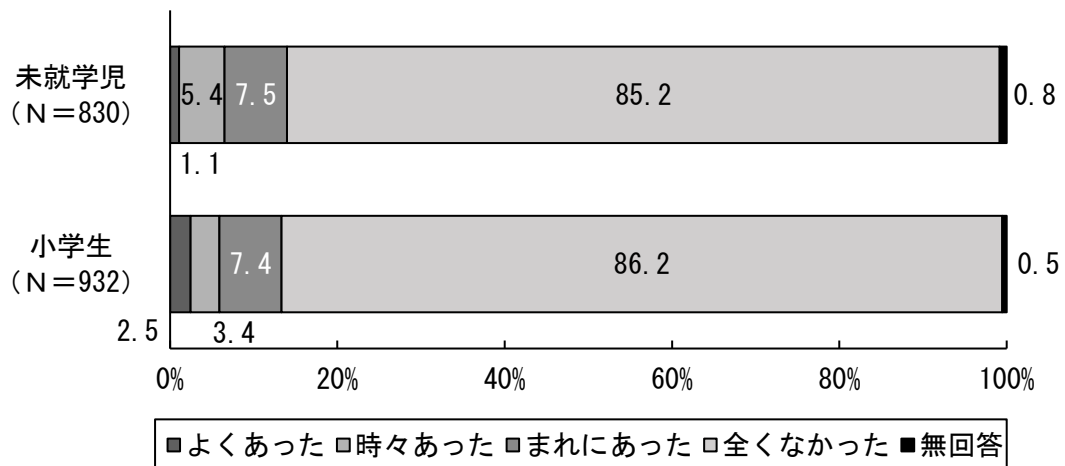
図表 36-1



(36)－2 衣服が買えなかった経験

過去1年の間に、衣料が買えなかった経験についてみると、『あった』は、未就学児が14.0%、小学生が13.3%となっています。

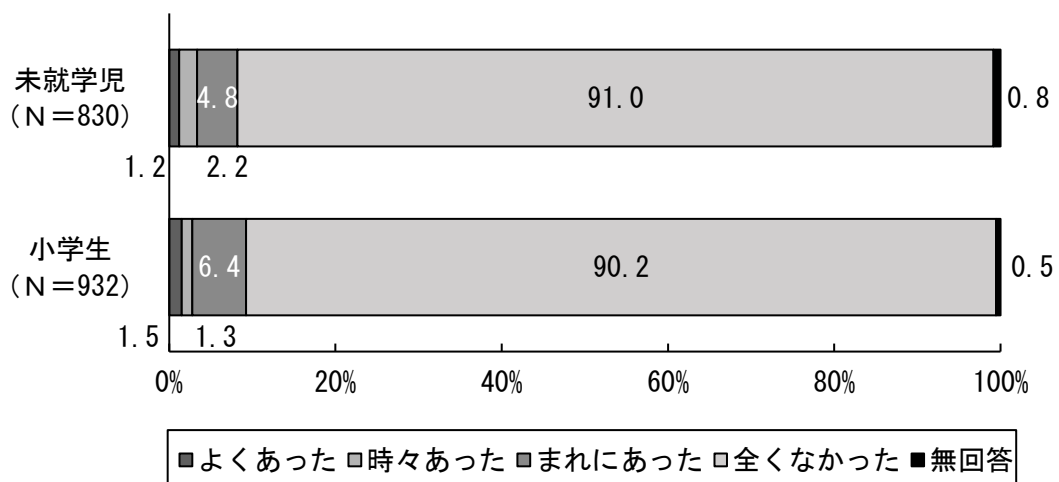
図表 36－2



(36)－3 公共料金における未払いの経験

過去1年の間に、公共料金の未払い経験についてみると、『あった』は、未就学児が8.2%、小学生が9.2%となっています。

図表 36－3

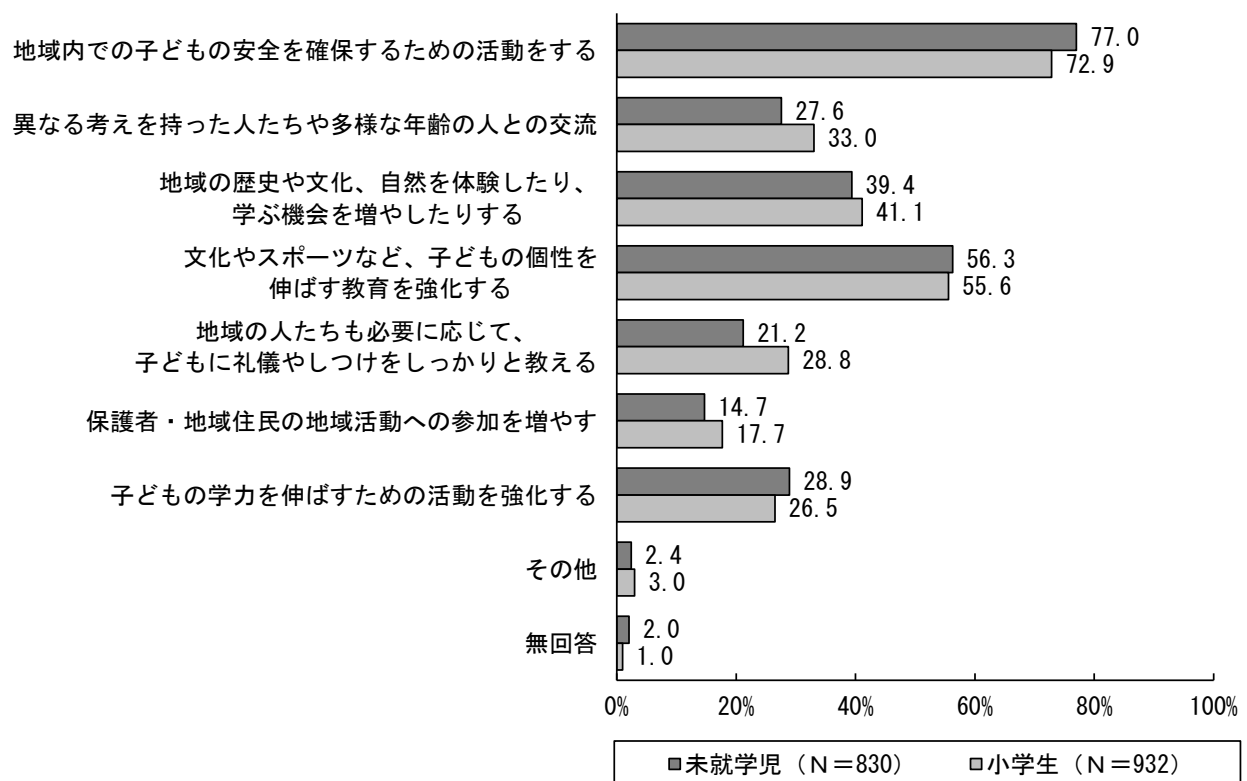


15. 子育ての環境について

(37) 子どもを健やかに育むため、地域で必要だと思う取り組み〈複数回答〉

子どもを健やかに育むため、地域で必要だと思う取り組みについてみると、未就学児、小学生ともに「地域内での子どもの安全を確保するための活動をする」がそれぞれ 77.0%、72.9%と最も高く、次いで「文化やスポーツなど、子どもの個性を伸ばす教育を強化する」(56.3%、55.6%)となっています。

図表 37



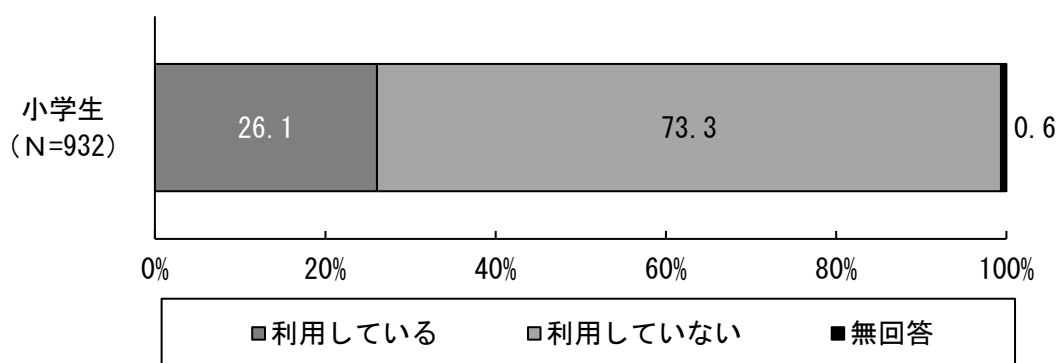
Ⅲ. 調査結果：小学生保護者独自設問

1. 放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について

（38）現在の放課後児童クラブの利用状況

現在の放課後児童クラブの利用状況についてみると、「利用している」が26.1%、「利用していない」が73.3%となっています。

図表 38



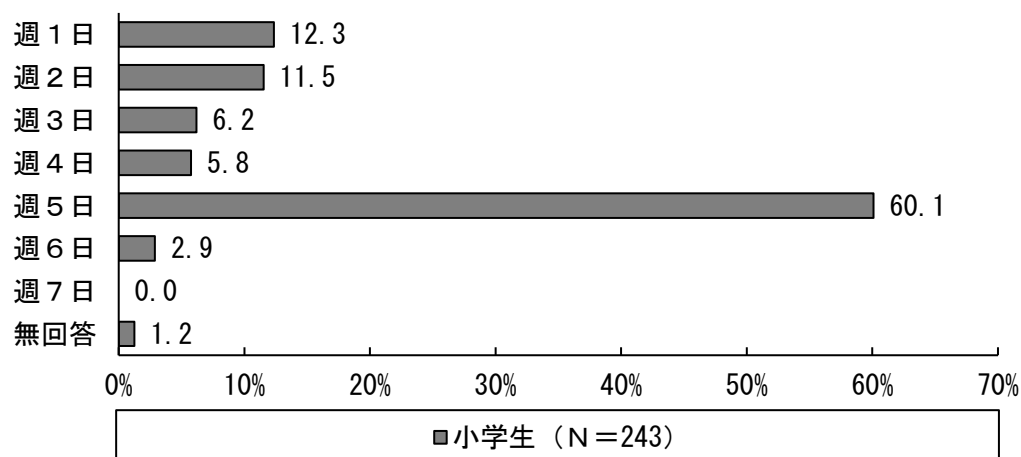
（38）で「利用している」を選んだ方

（38）－1－① 放課後児童クラブの利用日数・利用時間

■利用日数

放課後児童クラブの利用日数についてみると、「週5日」が60.1%と最も高く、次いで「週1日」が12.3%となっています。

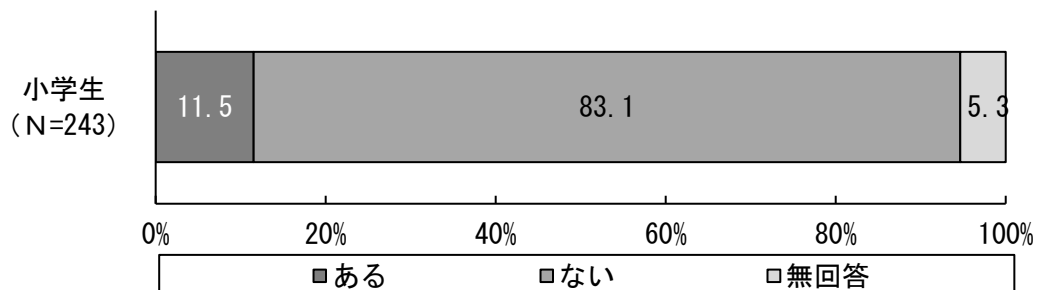
図表 38－1－①－ア 利用日数



■土曜日の利用

利用日数の内、土曜日の利用が「ある」が11.5%、「ない」が83.1%となっています。

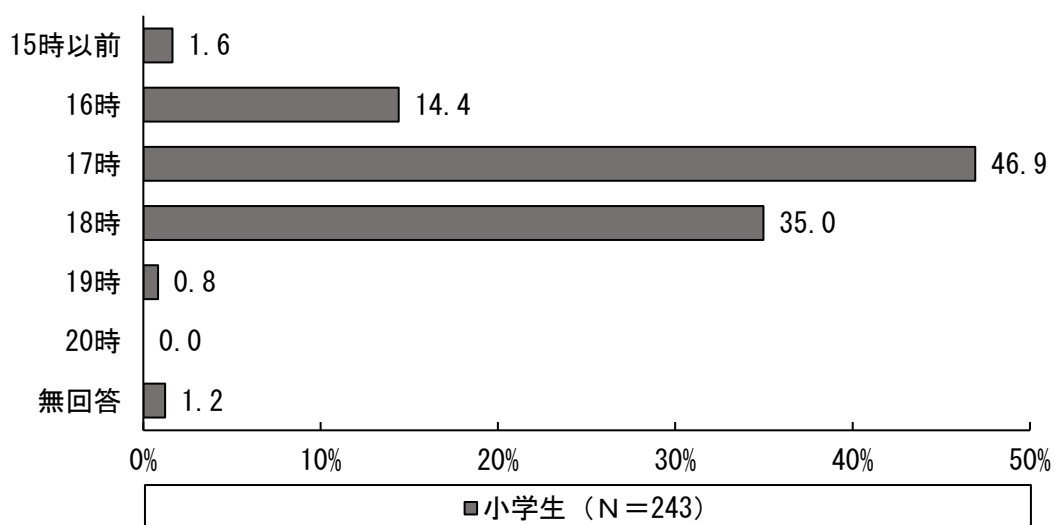
図表 38－1－①－イ 土曜日の利用



■利用時間

放課後児童クラブの利用時間についてみると、「17時」までが46.9%と最も高く、次いで「18時」までが35.0%となっています。

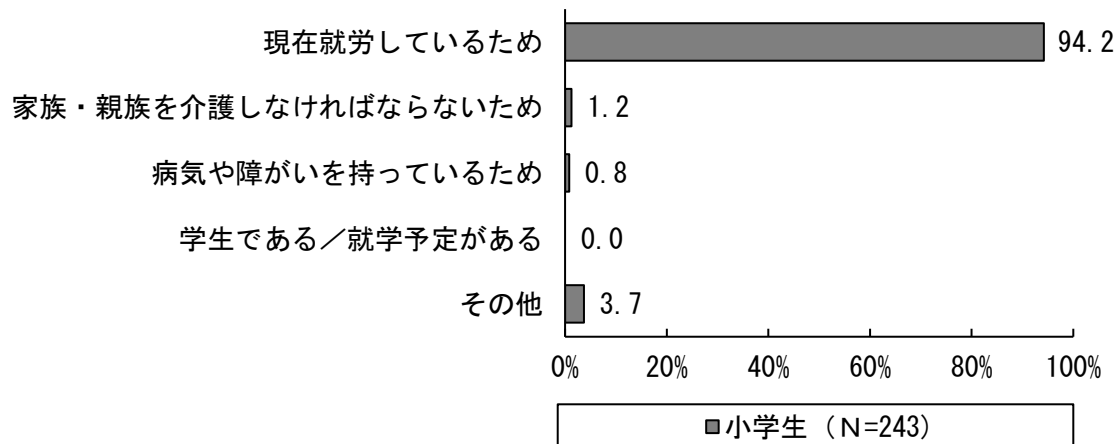
図表 38－1－①－ウ 利用時間



(38)－１－② 放課後児童クラブを利用している理由

放課後児童クラブを利用している理由についてみると、「現在就労しているため」が94.2%を占めています。

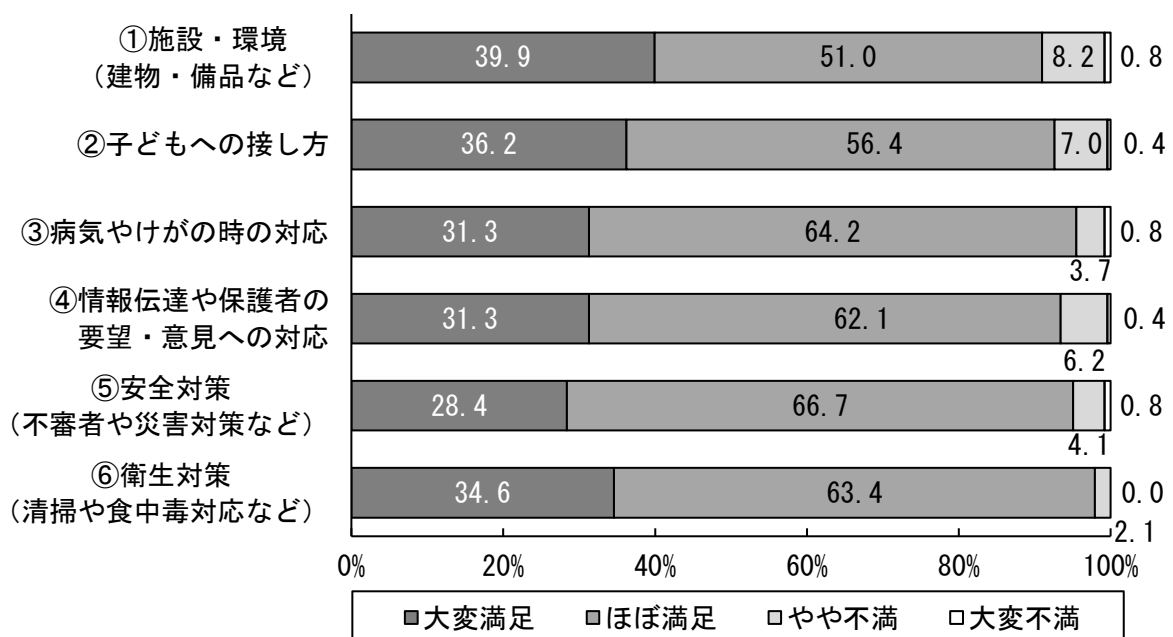
図表 38－１－②



(38)－１－③ 現在通っている放課後児童クラブに対する満足度

現在通っている放課後児童クラブに対する満足度についてみると、『満足している』（「大変満足」「ほぼ満足」を合わせた割合）は①施設・環境が90.9%、②子どもへの接し方が92.6%、③病気やけがのときの対応が95.5%、④情報伝達や保護者の要望・意見への対応が93.4%、⑤安全対策が95.1%、⑥衛生対策が98.0%を占めています。

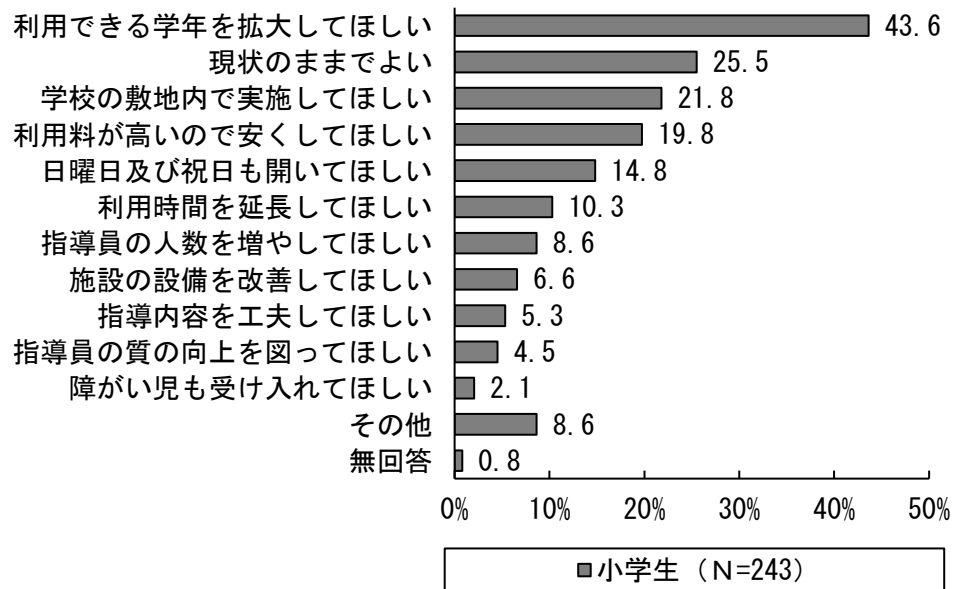
図表 38－１－③ 小学生 (N=243)



(38)－1－④ 放課後児童クラブに対する要望〈複数回答〉

放課後児童クラブに対する要望についてみると、「利用できる学年を拡大してほしい」が43.6%と最も高く、次いで「現状のままでよい」が25.5%となっています。

図表 38－1—④

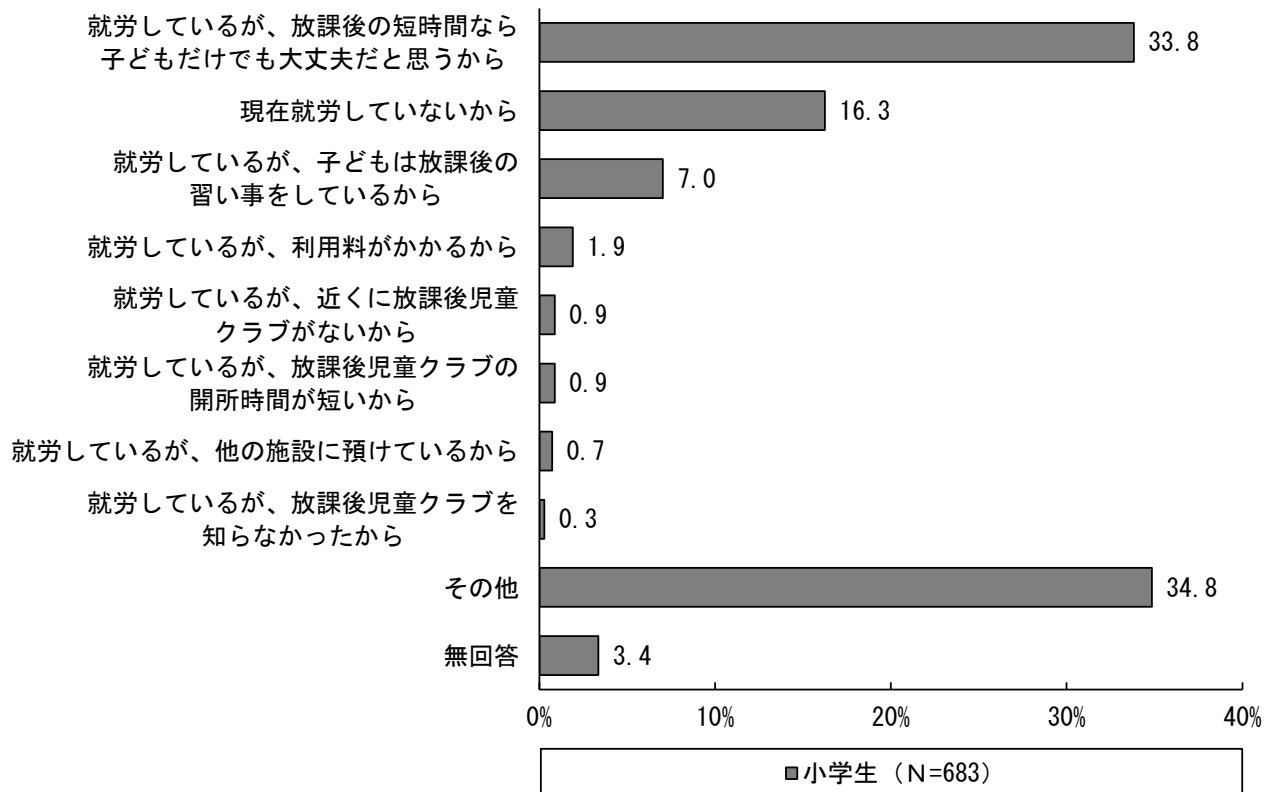


(38) で「利用していない」を選んだ方

(38)－2－① 放課後児童クラブを利用していない理由

放課後児童クラブを利用していない理由についてみると、「その他」が34.8%と最も高く、次いで「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が33.8%、「現在就労していないから」が16.3%の順となっています。

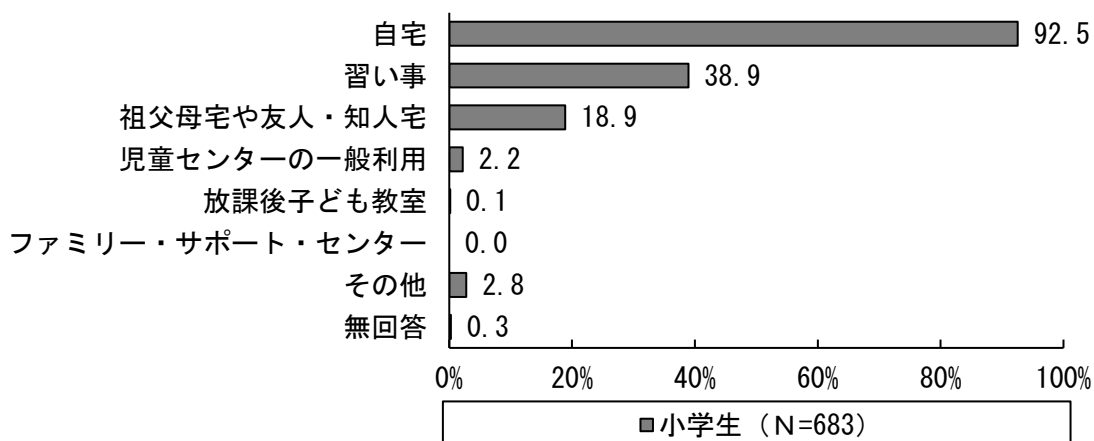
図表 38－2－①



(38)－2－② 放課後の過ごし方〈複数回答〉

放課後過ごしている場所についてみると、「自宅」が92.5%と最も高く、次いで「習い事」が38.9%となっています。

図表 38-2-②-ア 過ごしている場所

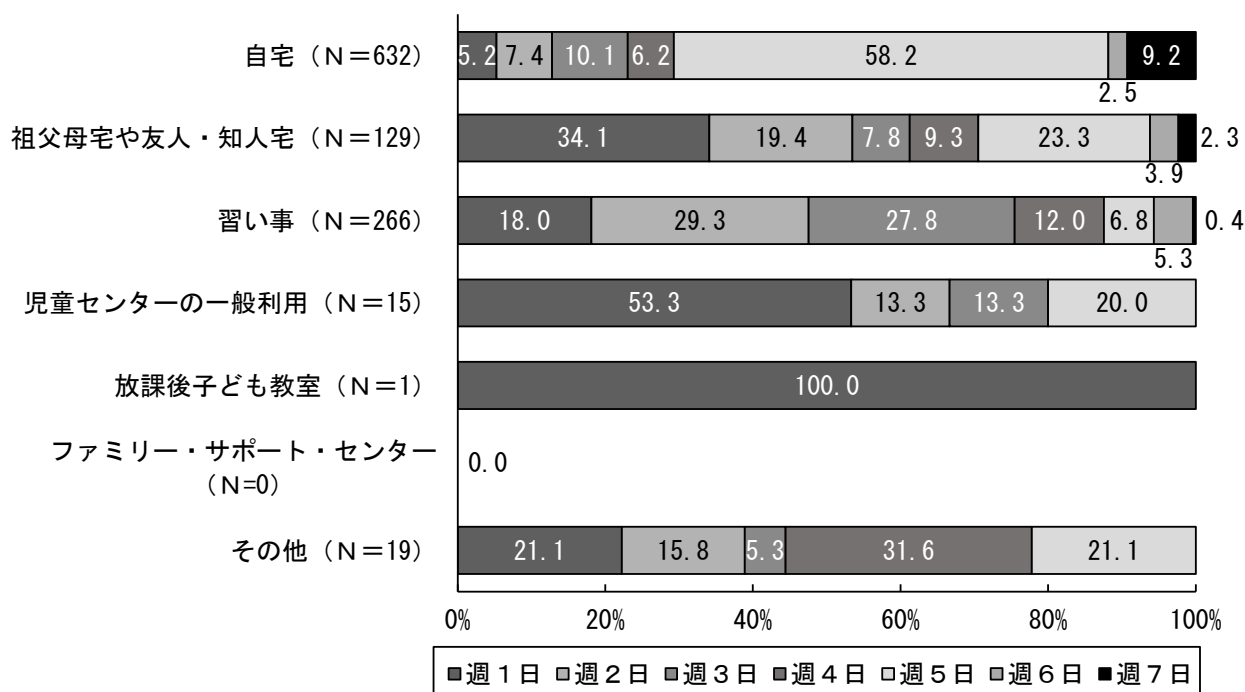


■利用日数

放課後過ごしている場所での利用日数についてみると、自宅は「週5日」が58.2、祖父母宅や友人・知人宅は「週1日」が34.1%、習い事は「週2日」が29.3%、児童センターの一般利用は「週1日」が53.3%、放課後子ども教室は「週1日」が100%と最も高くなっています。

※ファミリー・サポート・センターの利用はありませんでした。

図表 38-2-②-イ 利用日数



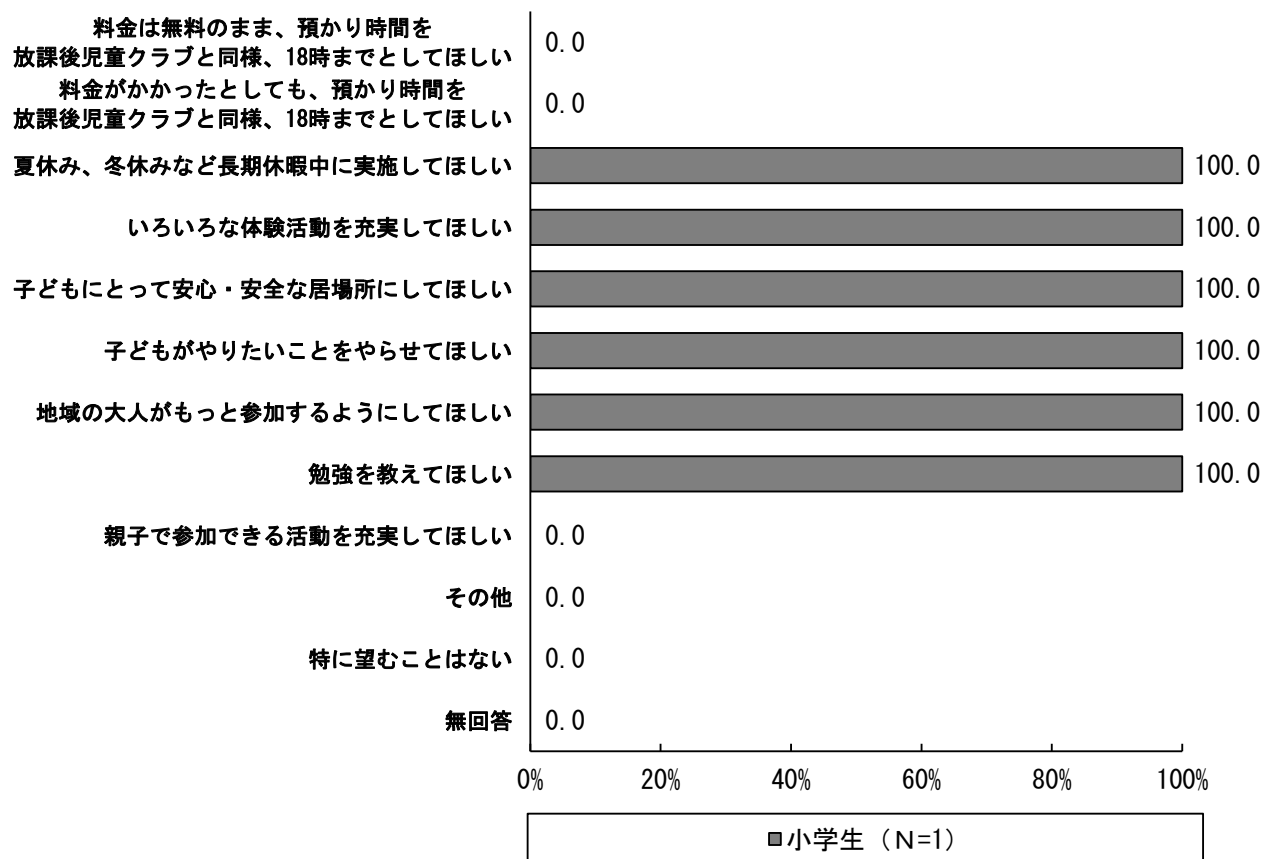
(38)－2－②で「放課後子ども教室」を選んだ方

(38)－2－③ 放課後子ども教室に対する要望〈複数回答〉

※放課後子ども教室を選択した人は1名でした。

放課後子ども教室に対する要望についてみると、「夏休み、冬休みなど長期休暇中に実施してほしい」、「いろいろな体験活動を充実してほしい」、「子どもにとって安心・安全な居場所にしてほしい」、「子どもがやりたいことをやらせてほしい」、「地域の大人がもっと参加するようにしてほしい」、「勉強を教えてほしい」、「親子で参加できる活動を充実してほしい」で回答がありました。

図表 38－2－③

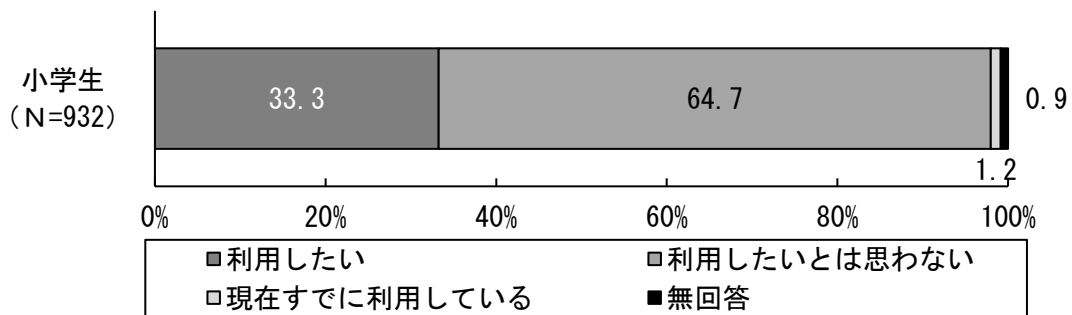


(39) 放課後児童クラブの利用が小学4年生～小学6年生までに可能になった場合の利用意向

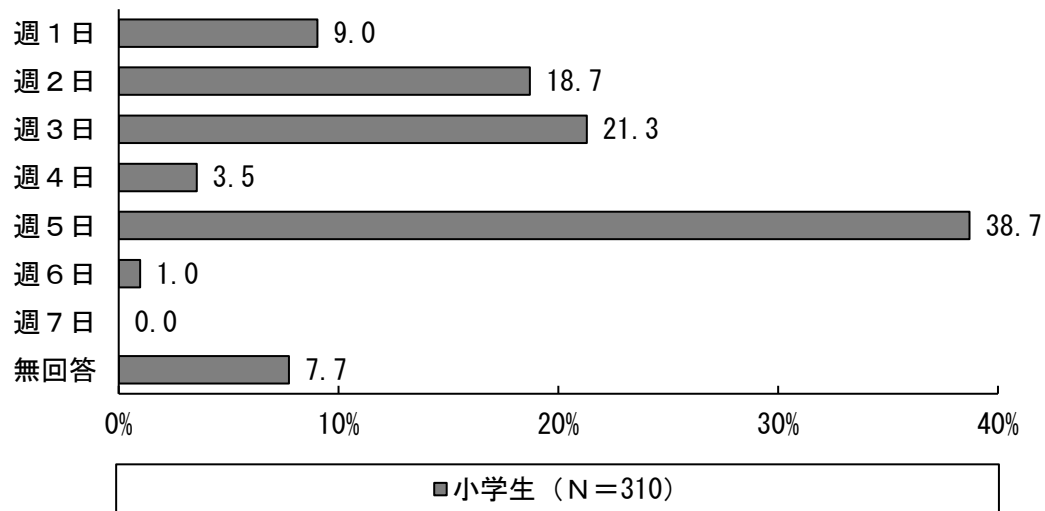
放課後児童クラブの利用が小学4年生～小学6年生までに可能になった場合の利用意向についてみると、「利用したい」が33.3%、「利用したいとは思わない」が64.7%、「現在すでに利用している」が1.2%となっています。

「利用したい」と回答した人の希望日数は、「週5日」が38.7%と最も高くなっています。

図表 39－ア



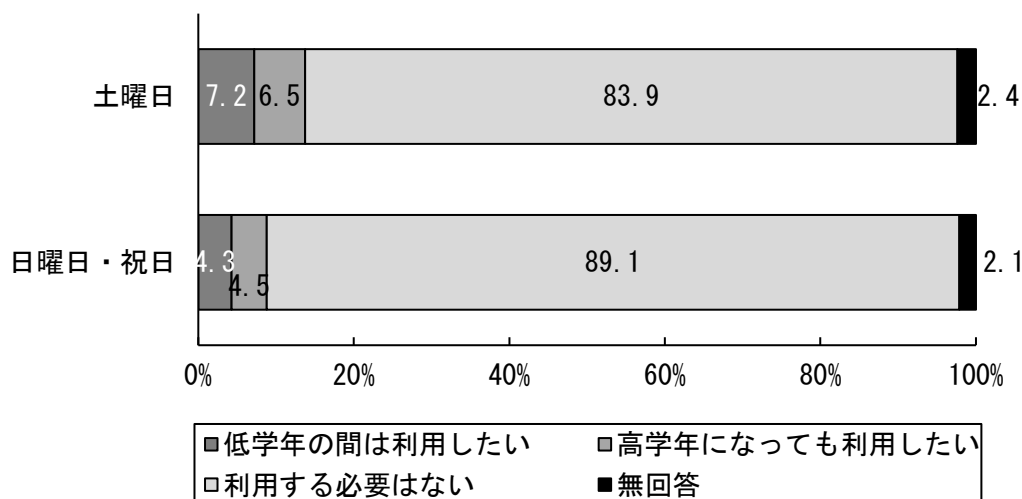
図表 39－イ 希望日数



(40) 土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用意向

土曜日と日曜日・祝日の放課後児童クラブの利用意向についてみると、土曜日では「低学年の間は利用したい」が7.2%、「高学年になっても利用したい」が6.5%となっており、日曜日・祝日では「低学年の間は利用したい」が4.3%、「高学年になっても利用したい」が4.5%となっています。

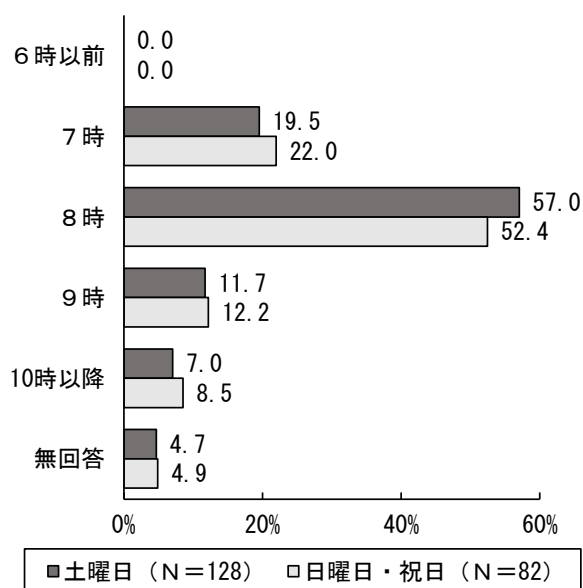
図表 40ーア 未就学児（N=932）



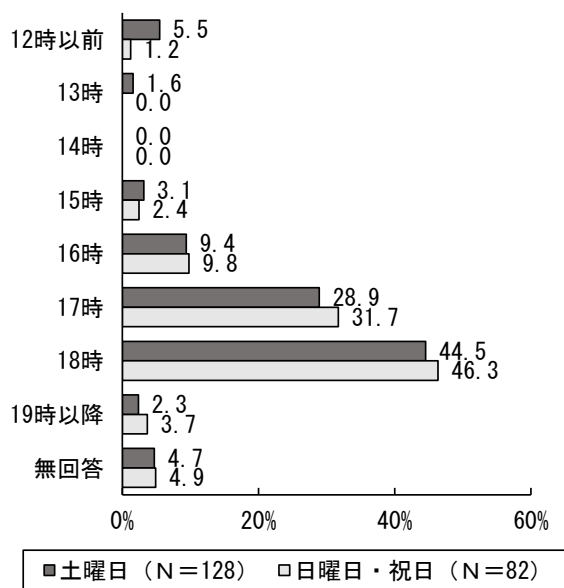
■ 利用時間帯

利用したい時間帯についてみると、開始時刻は「8時」が土曜日で57.0%、日曜日・祝日で52.4%と最も高くなっています。終了時刻は「18時」が土曜日で44.5%、日曜日・祝日で46.3%と最も高くなっています。

図表 40ーイ 利用開始時刻



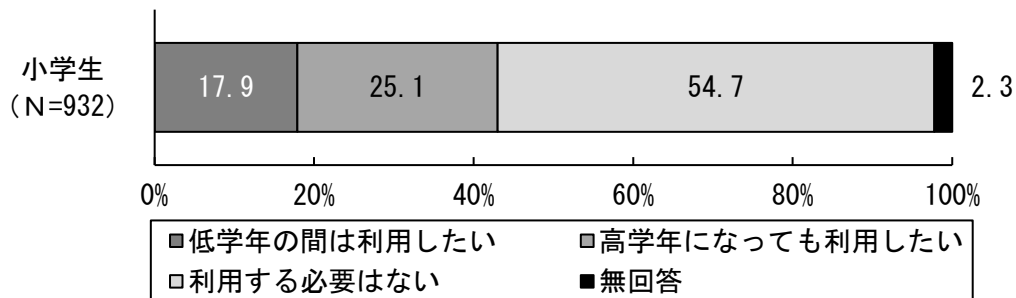
図表 40ーウ 利用終了時刻



(41) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向

夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中の放課後児童クラブの利用意向についてみると、「低学年の間は利用したい」が17.9%、「高学年になっても利用したい」が25.1%となっています。

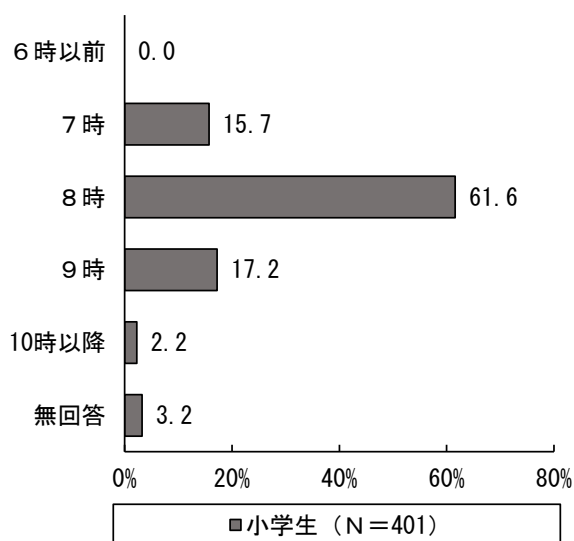
図表 41ーア



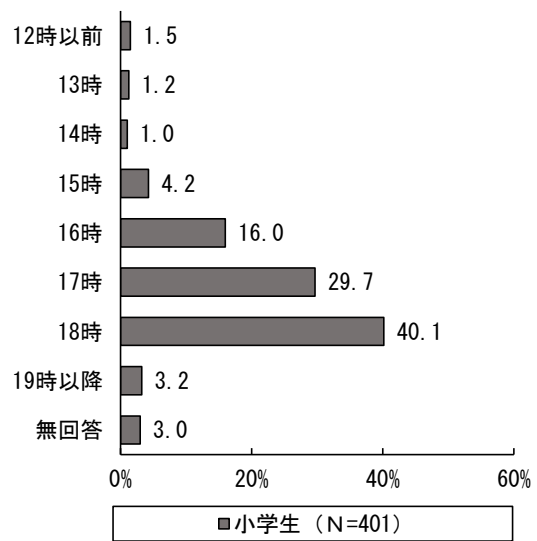
■ 利用時間帯

利用したい時間帯についてみると、開始時刻は「8時」が61.6%、終了時刻は「18時」が40.1%と最も高くなっています。

図表 41ーイ 利用開始時刻



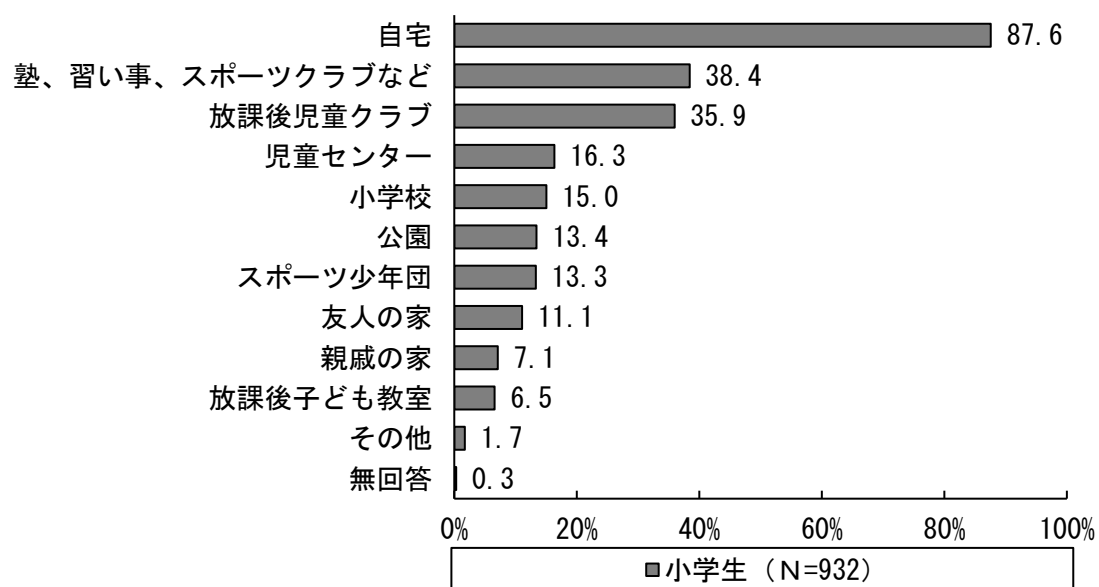
図表 41ーウ 利用終了時刻



(42) 子どもが放課後に過ごすことが望まれる場所〈複数回答〉

子どもが放課後に過ごすことが望まれる場所についてみると、「自宅」が87.6%と最も高く、次いで「塾、習い事、スポーツクラブなど」が38.4%、「放課後児童クラブ」が35.9%の順となっています。

図表 42

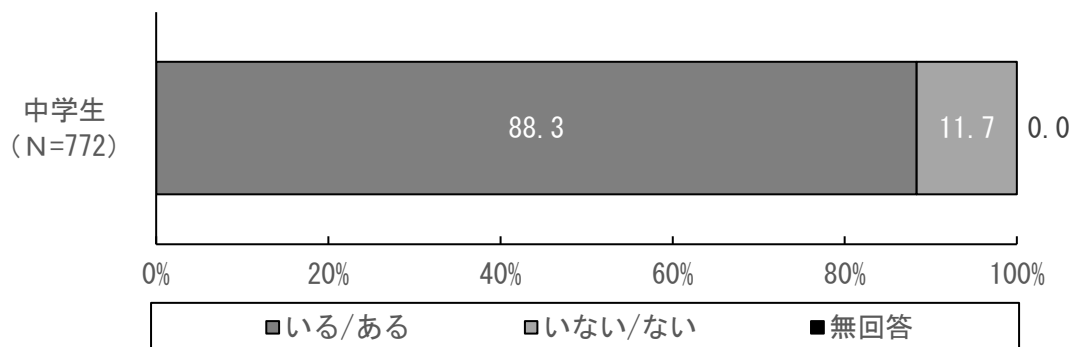


Ⅳ. 調査結果：中学生独自設問

(43) 悩みなどを気軽に相談できる人の有無

悩みなどを気軽に相談できる人の有無をみると、「いる/ある」が88.3%、「いない/ない」が11.7%となっています。

図表 43

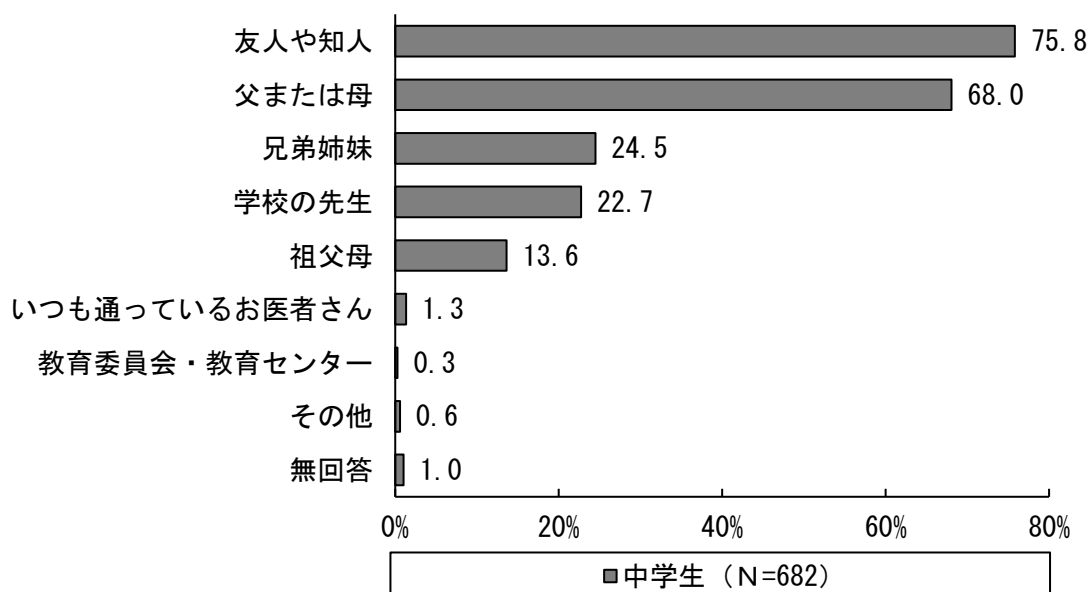


(43) で「いる/ある」を選んだ方

(43) - 1 気軽に相談できる先は、誰（どこ）か〈複数回答〉

悩みなどを気軽に相談できる先は誰（どこ）かについてみると、「友人や知人」が75.8%と最も高く、次いで「両親」が68.0%となっています。

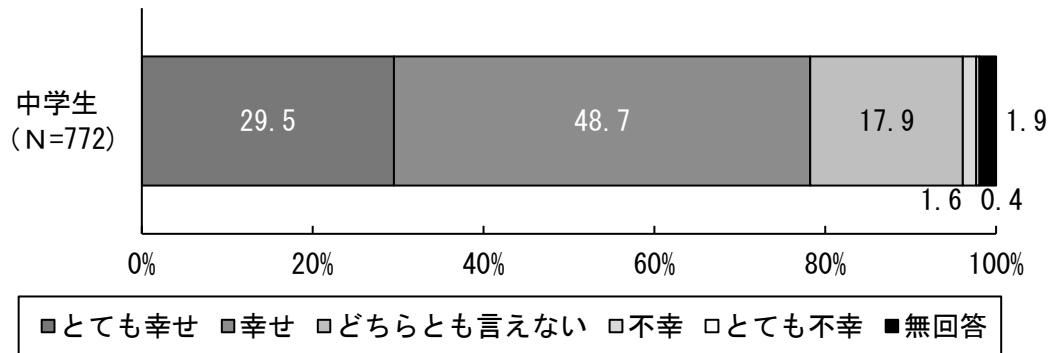
図表 43-1



(44) 現在の幸福度

現在の幸福度についてみると、『幸せ』（「とても幸せ」「幸せ」を合わせた割合）が 78.2%となっています。また、「どちらとも言えない」が 17.9%となっています。

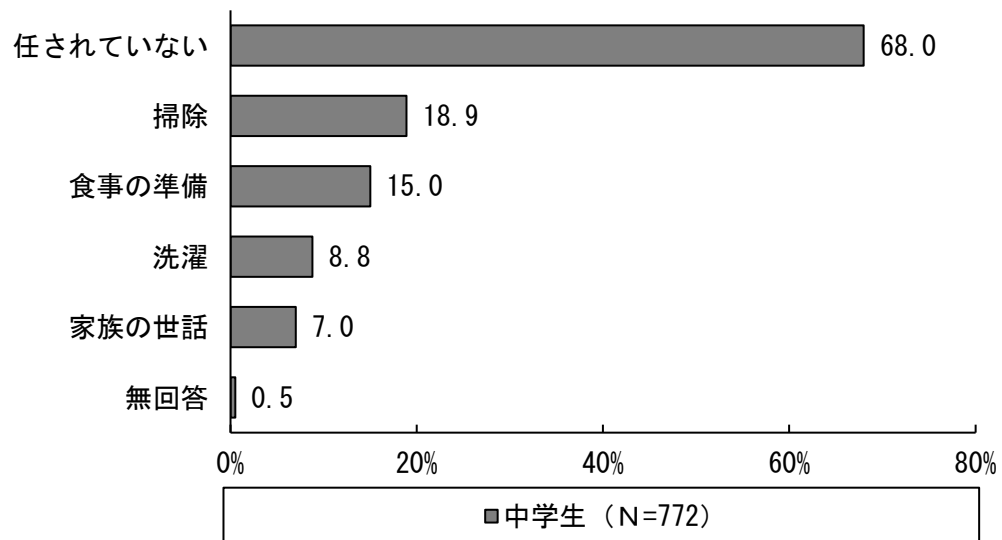
図表 44



(45) 学校生活に影響が出る程度の家事等の状況

学校生活に影響が出る程度の家事等の状況についてみると、「任されていない」が68.0%となっており、家事等を任されている場合は、「掃除」が18.9%、「食事の準備」が15.0%となっています。

図表 45

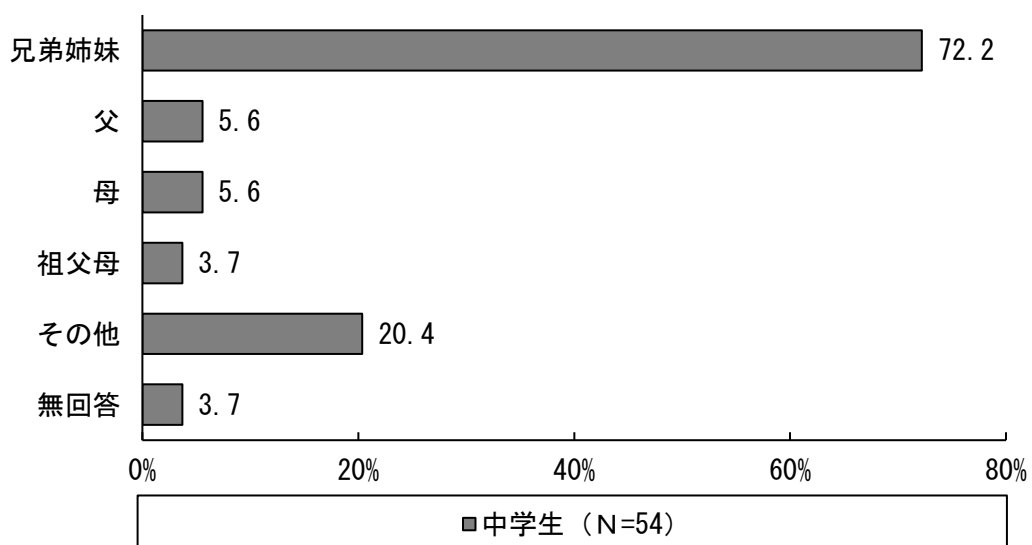


(45) で「家族の世話」を選んだ方

(45) - 1 世話をしている相手

世話をしている相手をみると、「兄弟姉妹」が72.2%と最も高く、次いで「その他」が20.4%となっています。

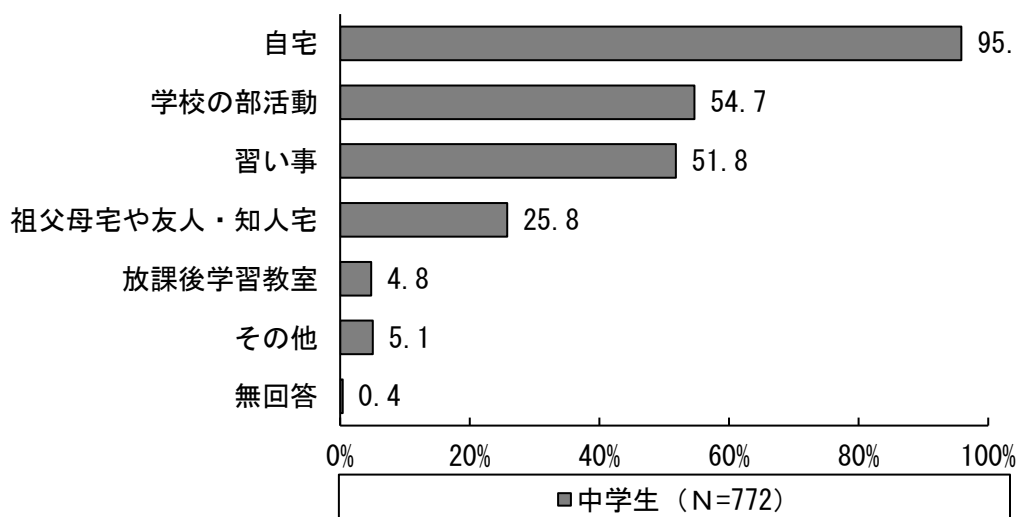
図表 45-1



(46) 放課後過ごしている場所〈複数回答〉

放課後過ごしている場所についてみると、「自宅」が95.9%と最も高く、次いで「学校の部活動」が54.7%、「習い事」が51.8%となっています。

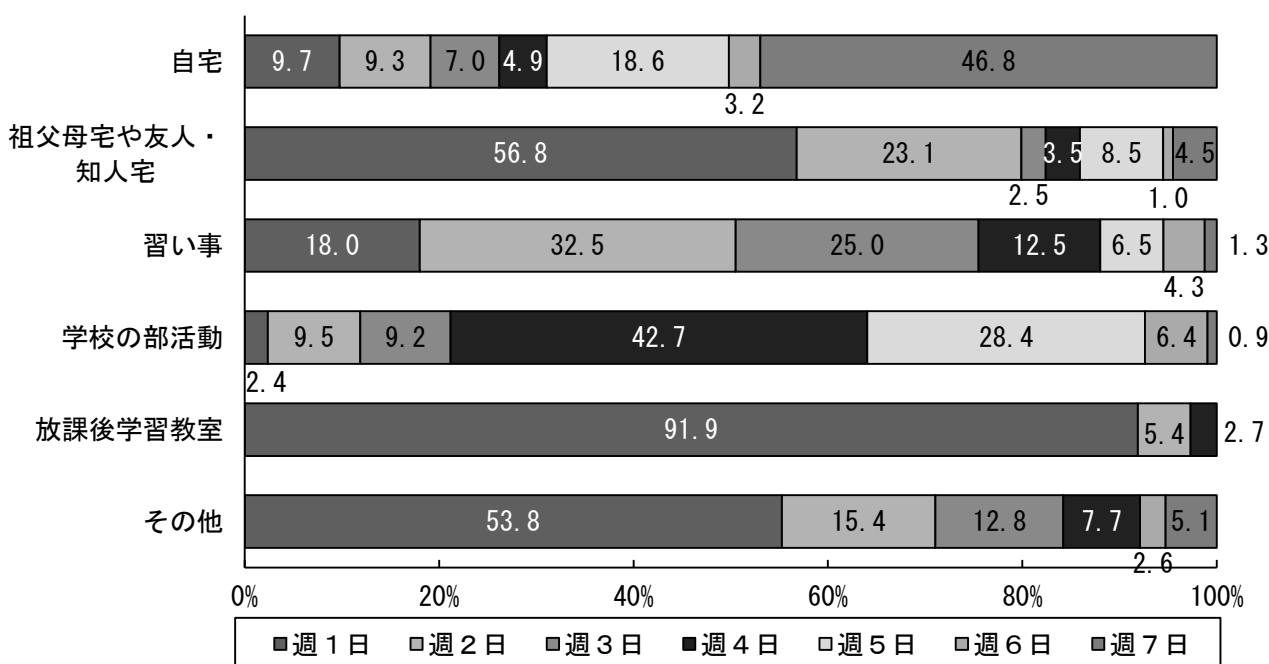
図表 46ーア 過ごしている場所



■利用日数

放課後過ごしている場所での利用日数についてみると、自宅は「週7日」が46.8%、祖父母宅や友人・知人宅は「週1日」が56.8%、習い事は「週2日」が32.5%、学校の部活動は「週4日」が42.7%、放課後学習教室は「週1日」が91.9%と最も高くなっています。

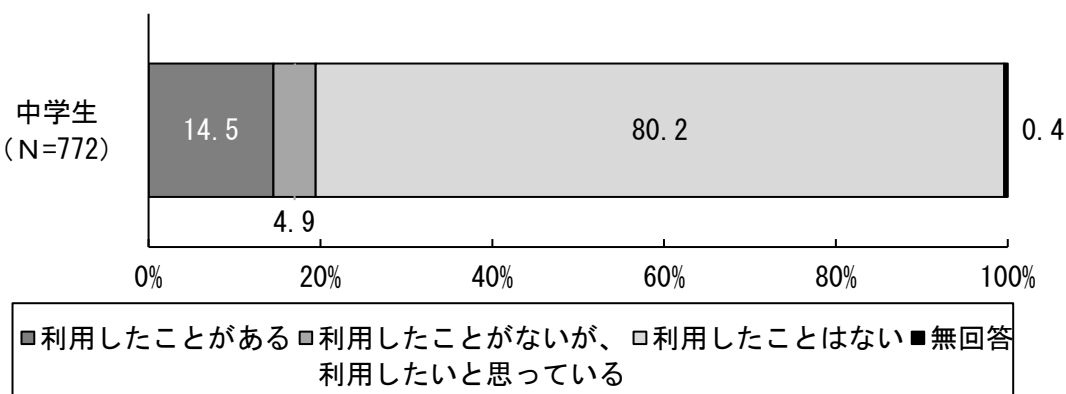
図表 46ーイ 利用日数



(47) 放課後学習教室の利用経験

放課後学習教室の利用経験についてみると、「利用したことがある」が 14.5%、「利用したことがないが、利用したいと思っている」が 4.9%、「利用したことはない」が 80.2%となっています。

図表 47

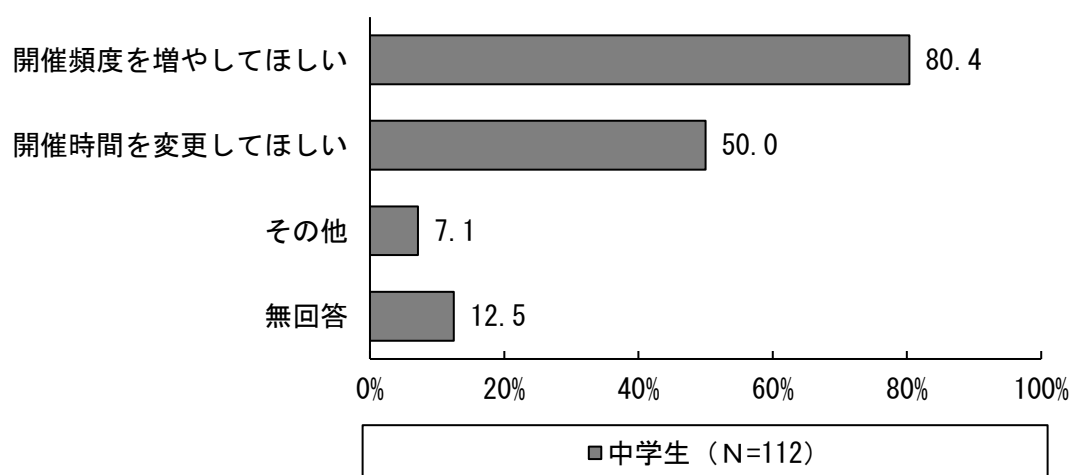


(47) で「利用したことがある」を選んだ方

(47) - 1 放課後学習教室で充実してほしいこと〈複数回答〉

放課後学習教室で充実してほしいことについてみると、「開催頻度を増やしてほしい」が 80.4%、「開催時間を変更してほしい」が 50.0%となっています。

図表 47-1-ア

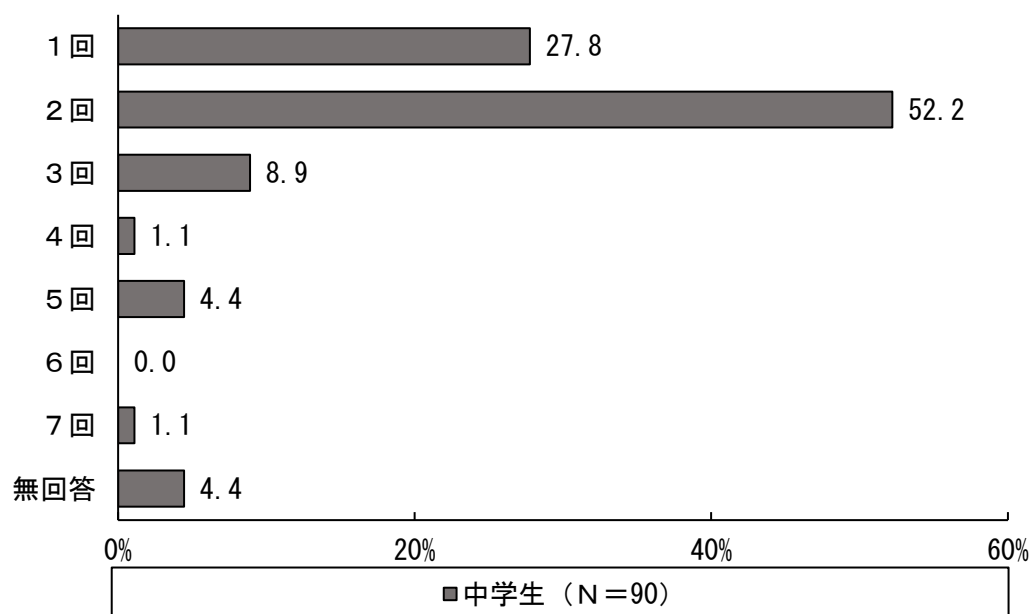


■開催頻度・時間帯

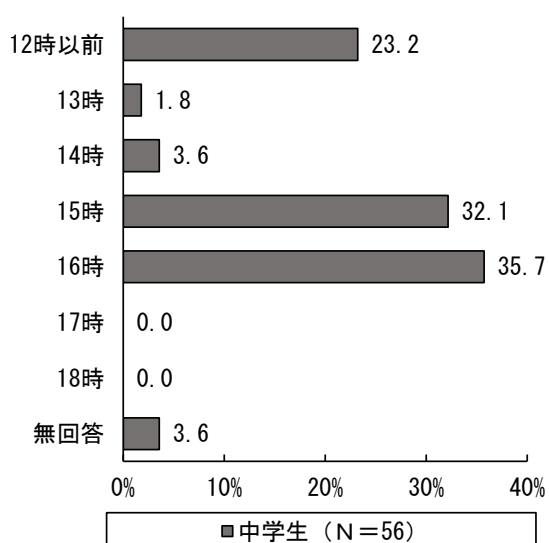
開催頻度を増やしてほしいと回答した人をみると、利用したい回数は、「2回」が52.2%と最も高くなっています。

開催時間を変更したいと回答した人をみると、利用したい時間帯の開始時刻は「16時」からが35.7%、終了時刻は「17時」までが37.5%と最も高くなっています。

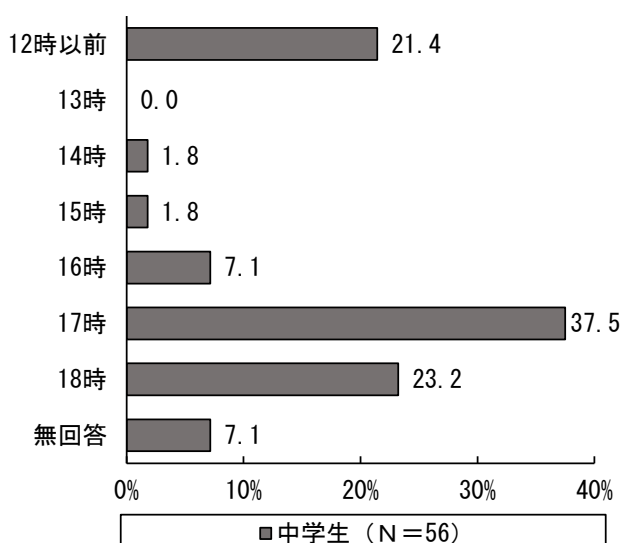
図表 47-1-イ 開催頻度



図表 47-1-ウ 開始時刻



図表 47-1-エ 終了時刻

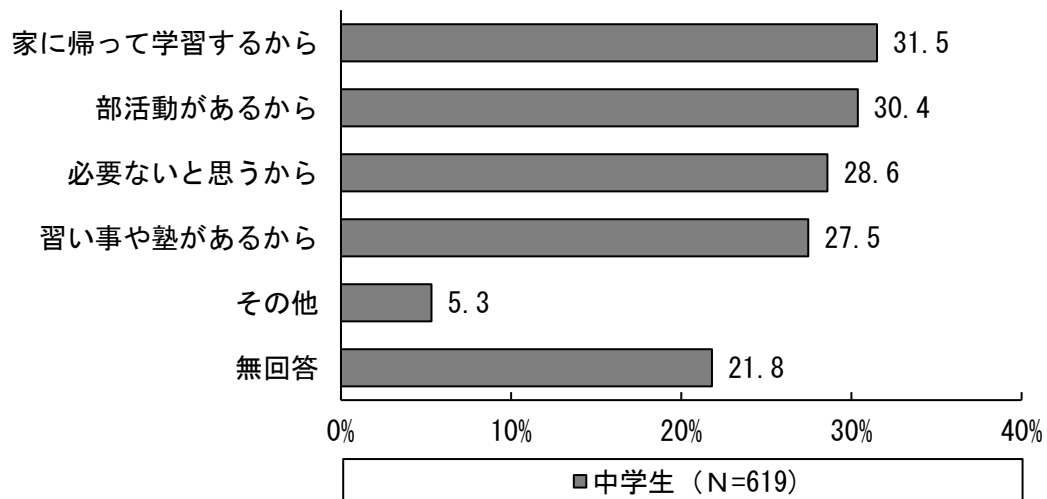


(47) で「利用したことがない」を選んだ方

(47) - 2 利用しない理由〈複数回答〉

放課後学習教室を利用したことがない理由についてみると、「家に帰って学習するから」が31.5%と最も高く、次いで「部活動があるから」が30.4%となっています。

図表 47-2

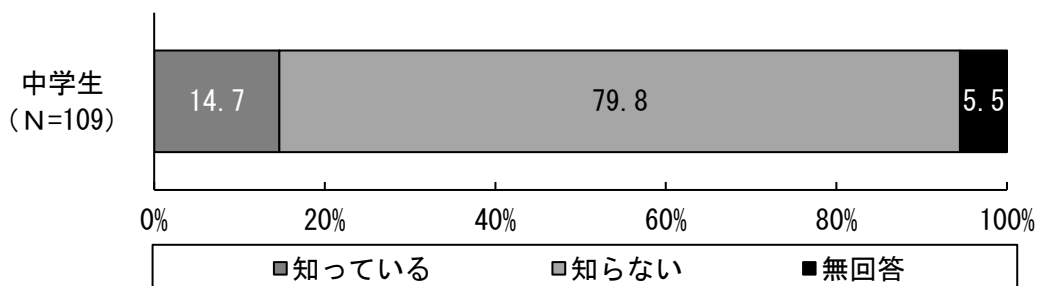


ひとり親家庭等の中学生の方

(48) 大町コミュニティセンターで行っている無料の学習支援（自習形式）の認知度

大町コミュニティセンターで行っている無料の学習支援の認知度についてみると、「知らない」が79.8%、「知っている」が14.7%となっています。

図表 48

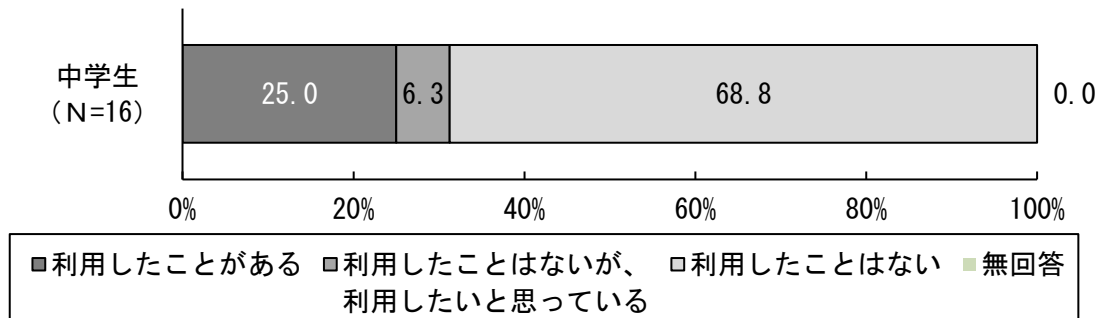


(48) で「知っている」を選んだ方

(48)－1 学習支援の利用経験

学習支援の利用経験についてみると、「利用したことがない」が 68.8%、「利用したことがある」が 25.0%となっています。

図表 48－1

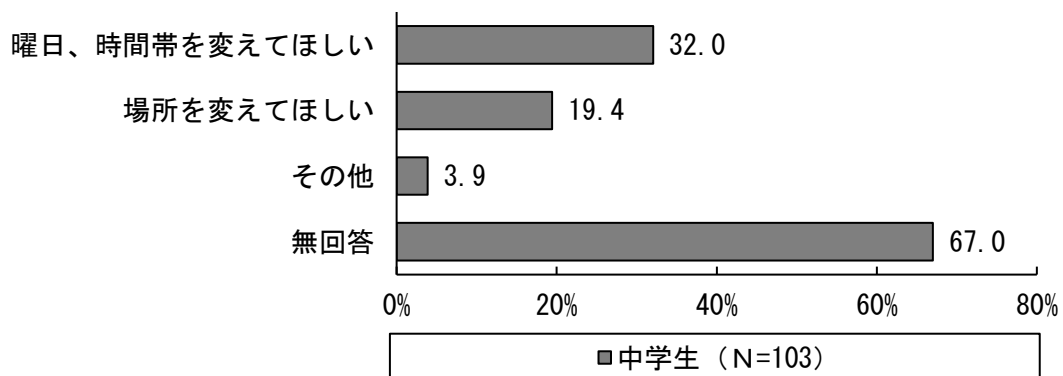


(48) を回答したすべての方

(48)－2 学習支援に参加する場合の要望〈複数回答〉

学習支援に参加する場合の要望についてみると、「曜日、時間帯を変えてほしい」が 32.0%と最も高くなっています。

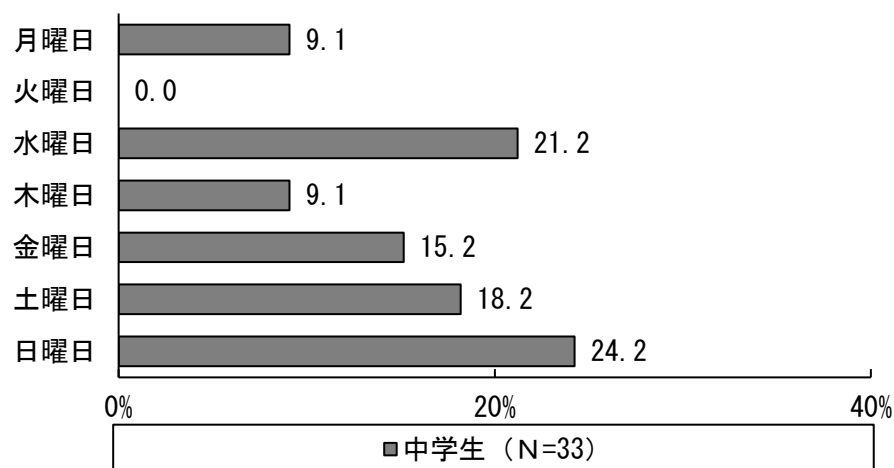
図表 48－2－ア



■変えてほしい曜日

変えてほしい曜日についてみると、「日曜日」が24.2%と最も高く、次いで「水曜日」が21.2%となっています。

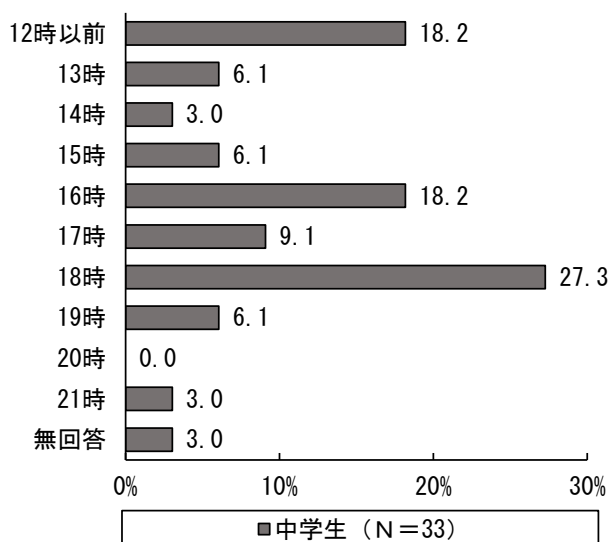
図表 48-2-イ 変えてほしい曜日



■変えてほしい時間帯

変えてほしい時間帯についてみると、開始時刻では「18時」が27.3%、終了時刻では「20時」が27.3%と最も高くなっています。

図表 48-2-ウ 開始時刻



図表 48-2-エ 終了時刻

